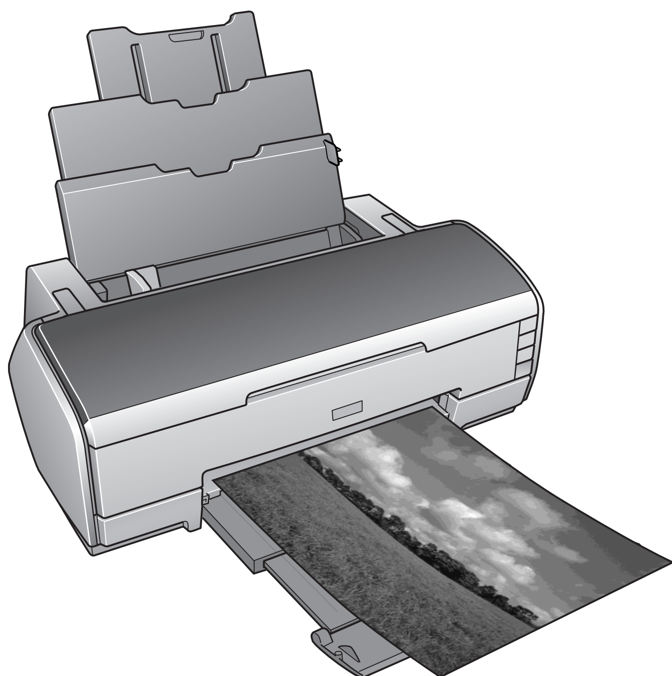
MAXART
PX-5500

EPSON
EXCEED YOUR VISION

使い方ガイド

- 本機の基本的な操作方法と日常お使い頂く上で必要な事項について説明しています。
- 本書は製品の近くに置いてご活用ください。





モノクロ写真印刷サンプル

PX-5500には、モノクロ印刷用に黒、グレー、ライトグレーのインクが搭載され、多彩なモノクロ表現印刷を可能にしています。さらに、8色すべてを使い高次元な表現を行う「モノクロ写真印刷」機能がプリンタドライバに搭載されています。

カラー印刷の例（プリンタドライバのオートフォトファイン！6を使用）



プリンタドライバによるモノクロ写真印刷の例



色調整：純黒調（ニュートラル）



色調整：純黒調＋「白地にかぶり効果を与える」を有効



色調整：温黒調（ウォーム）



色調整：冷黒調（クール）



色調整：セピア

もくじ

困ったときは 123

付録 137

本書の見方

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

セットアップガイド	プリンタをご使用になる前の作業が記載されています。 （プリンタ本体の準備、プリンタドライバのインストール） ※セットアップガイドはプリンタソフトウエア CD-ROM の次のフォルダにも PDF ファイルとして収録されています。 manual/SET_G/PX55STUP.PDF
使い方ガイド（本書）	プリンタの基本的な使い方、日常のメンテナンスなどについて記載されています。プリンタの近くに置いてご活用ください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）	プリンタの機能、操作方法など本プリンタを使用していく上で必要となる情報が詳しく記載されている説明書です。ご使用の目的に応じて、必要な章をお読みください。 また、各種トラブルの解決方法なども記載されています。「印刷できない」などのトラブルでインフォメーションセンターなどにお問い合わせいただく前に、お読みください。 ユーザーズガイドは、製品添付のプリンタソフトウェア CD-ROM に PDF（Portable Document Format）ファイルとして収録されています。このファイルをお読みいただくには、Adobe 社の Acrobat Reader または Adobe Reader、Adobe Acrobat が必要です。 本書 135 ページ「その他のマニュアル」
プリントアシスト（HTML）＊	トラブル発生時の対応方法やエプソン販売のサポートホームページへのリンクが用意されています。Windows では、プリンタドライバの［基本設定］画面から、Mac OS X ではハードディスクの［アプリケーション］にある［EPSON Printer Utility］の［プリンタリスト］から本機を選択して呼び出します。

＊ Windows と Mac OS X のみ

本文中のマークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は、必ずお読みください。なお、それぞれのマークには次のような意味があります。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

!注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい操作を示しています。
参考	補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。
用語 *1	用語に関する補足説明を記載しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。

本書の表記について

本書中では、以下のように表記しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版

Microsoft®Windows® 2000 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP と表記しています。また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は、「Windows 98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。

Mac OS の表記について

本製品が対応している Mac OS のバージョンは以下の通りです。
Mac OS 9.1 ～ 9.2.x
Mac OS X v10.2、v10.3
本書中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて、それぞれ「Mac OS 9」、「Mac OS X」と表記していることがあります。

掲載している画面について

お使いのソフトウェアのバージョンなどによって表示される画面が異なる場合があります。

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。また、本製品以外のプリンタの取扱説明書に基づいて本製品を操作したり印刷すると、故障や事故の原因になりますのでご注意ください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

記号の意味

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。		この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。		分解禁止を示しています。
			濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
			製品が水に濡れることの禁止を示しています。

設置上のご注意

⚠警告
高温多湿の場所、換気の悪い場所、ホコリの多い場所には置かないでください。 発煙・発火や感電の原因となるおそれがあります。 **本製品の通風口をふさがないでください。** 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。 次のような場所には設置しないでください。 • 押し入れや本箱など風通しの悪い狭い所 • じゅうたんや布団の上 • 毛布やテーブルクロスのような布をかけない。 また、壁際に設置する場合は、壁から 15cm 以上のすき間を空けてください。 **エアコンの風が直接当たる場所には置かないでください。** **直射日光の当たる場所には置かないでください。**

⚠注意
不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

設置に適した場所

本機は次のような場所に設置してください。

● 水平で安定した場所。
　プリンタ本体が傾いた状態で使用すると、印字品質が極端に悪化します。

● 専用の電源コンセントが確保できる場所。

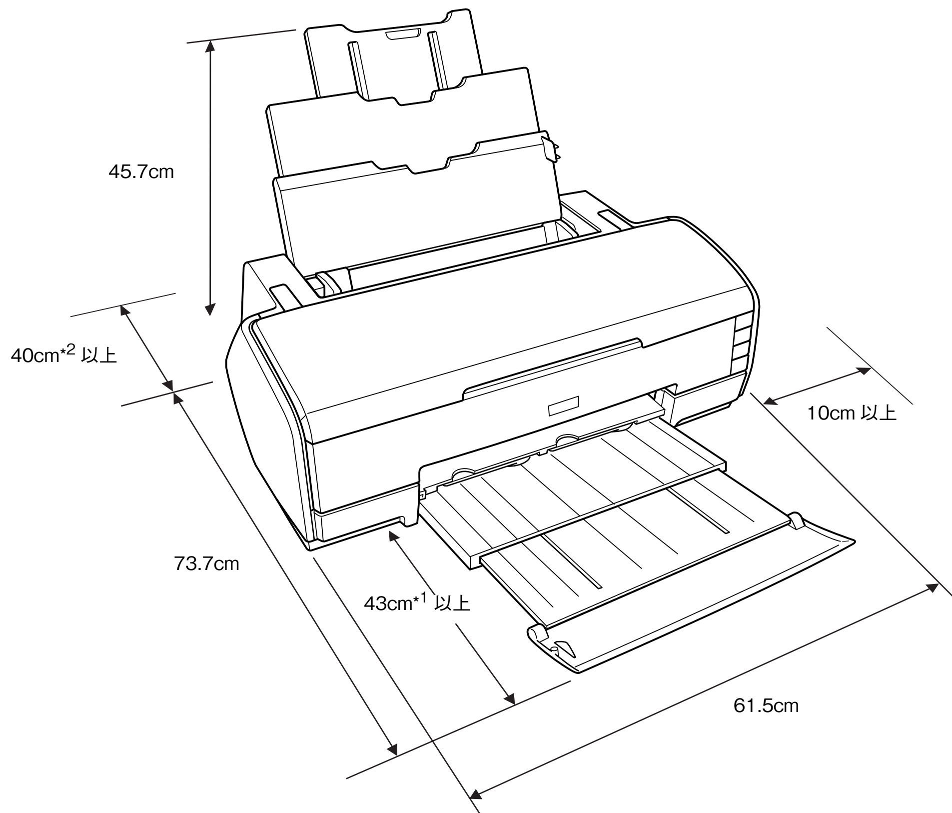
● 用紙のセットや印刷した用紙の取り出しが無理なく行える場所。

● 以下の条件を満たす場所。
　温度：10 ～ 35 ℃
　湿度：20 ～ 80％
　ただし、上記の条件を満たしていても、使用する用紙の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できない場合があります。必ず用紙の環境条件を満たした場所で使用してください。詳しくは、用紙の取扱説明書を参照してください。

● 冬に乾燥する地域で使用する場合やエアコンが稼動している環境で使用する場合は、乾燥しないように注意し、条件範囲内の湿度を保つようにしてください。

● 付属品の取り付けや消耗品の交換、普段のお手入れに支障のないよう周囲に以下のような十分なスペースを確保できる場所。

- プリンタ前面側：43cm 以上（排紙トレイを引き伸ばす場合）
- プリンタ背面側：40cm 以上（前方から単票紙を手差しでセットする場合）
- プリンタ側面側：10cm 以上



*1 排紙トレイを引き伸ばす場合に必要なスペース
*2 前方から単票紙（厚紙）を手差しでセットする場合に必要なスペース



プリンタの外形寸法は以下の通りです。（オートシートフィーダ、排紙トレイ収納時）
61.5（幅）× 31.4（奥行き）× 22.3（高さ）cm

取り扱い上のご注意

⚠警告	
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理センターにご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。
	取扱説明書で指示されている以外の分解や改造はしないでください。 けがや感電・火災の原因となります。安全装置が損傷し、プリントヘッド部分の異常過熱・感電などの事故の危険があります。
	通風口など開口部から、内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソン修理センターにご相談ください。
	高温多湿の場所、換気の悪い場所、ホコリの多い場所には置かないでください。 発煙・発火や感電の原因となるおそれがあります。

⚠注意	
	小さなお子さまの手の届く所には、設置・保管しないでください。また、不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。
	他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。 落下によって、そばにいる人がけがをするおそれがあります。
	本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。 特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。
	各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている通りの配線をしてください。 配線を誤ると、火災のおそれがあります。

電源に関するご注意

	⚠注意
	連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	本製品を移動する場合は、安全のために電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
	電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長時間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。
	電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。 電源コードを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、感電・火災の原因となることがあります。
	表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。 指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因になります。
	破損した電源コードを使用しないでください。感電・火災の原因となります。 電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードの上に重い物を載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない 電源コードが破損したら、販売店またはエプソン修理センターにご相談ください。
	電源コードのたこ足配線はしないでください。 発熱し火災の原因となります。家庭用電源コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。
	電源プラグの取り扱いには注意してください。 取り扱いを誤ると火災の原因となります。 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない • 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

インクカートリッジに関するご注意

⚠注意	
	インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。 目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。
	インクカートリッジを分解しないでください。 分解したカートリッジは使用できません。また、分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
	一度取り付けたインクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
	インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェアなども含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失など）は、補償いたしかねます。

1 製品をお使いいただく前に

ここでは本機を使用する上で知っておいていただきたい基本的な事柄を説明します。

本機の特長

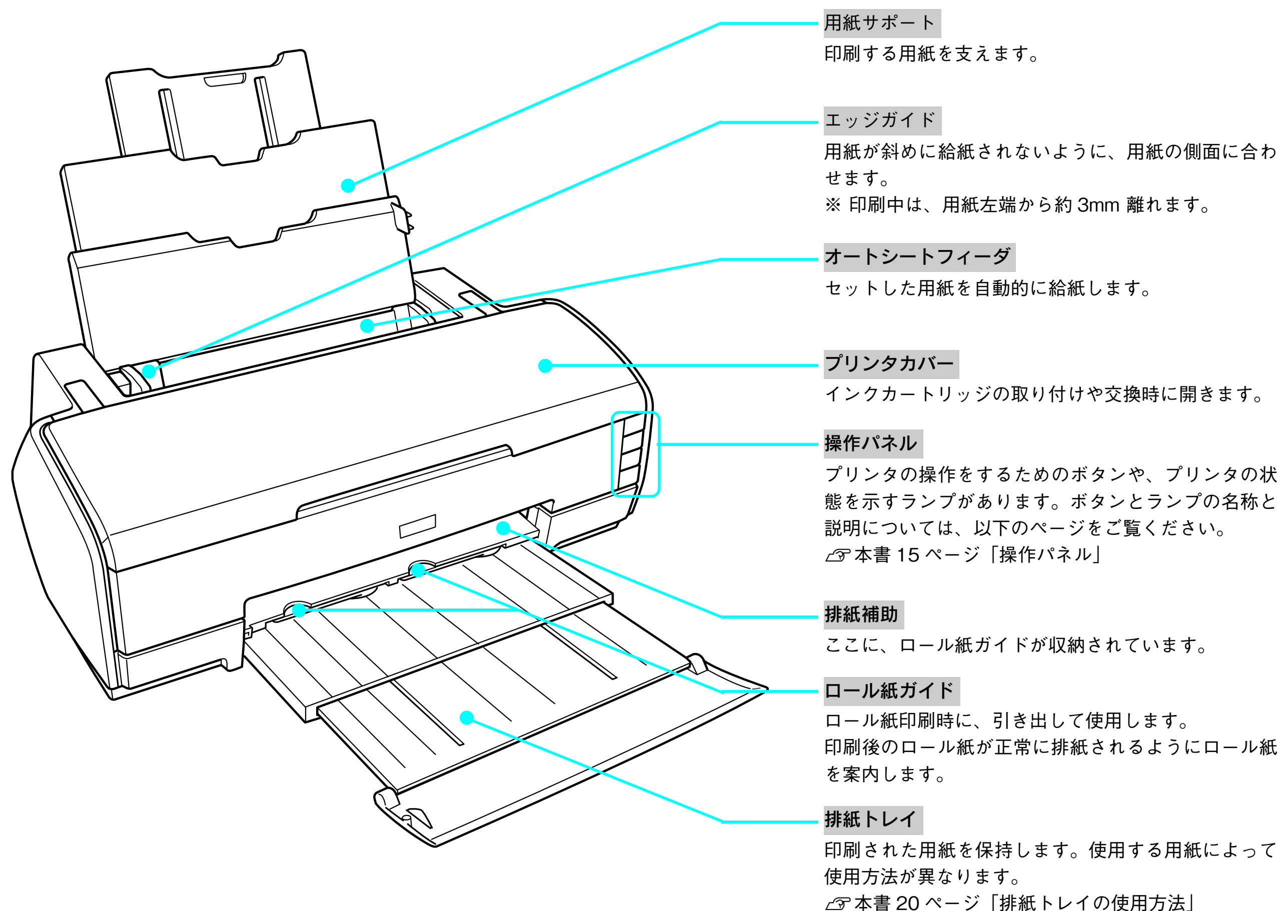
PX-5500 は A3 幅サイズの用紙に対応した、インクジェットカラープリンタです。さらに磨きをかけた EPSON のフォトマッハ技術により、肌の質感から微妙なグラデーション、深みのあるモノクロ画像に至るまで、まさに「写真高画質」と呼べる美しい印刷が可能です。

本機の主な特長は次の通りです。

- **色あせにくい高画質印刷を実現**
  定評のある顔料系インクと専用紙の組み合わせにより、優れた耐光性を実現しています。写真の印刷はもちろん、店舗のディスプレイ・バナー（長尺紙）・ポスターなど活用の場が広がります。
- **高精細モノクロ写真印刷**
  プリンタドライバの機能だけで、アプリケーションで加工することなく、階調豊かなモノクロ写真印刷が可能です。（データそのものは印刷時に補正されるだけで変更されません。）
- **各色独立インクの搭載**
  各色独立のインクカートリッジを搭載できます。すべてのインクが独立型のため、使い切ったカートリッジだけを交換できます。また、黒系インクを印刷する用紙に適したインクに交換できます。
- **L 判から A3 ノビサイズ幅の用紙に対応**
  L 判から A3 ノビサイズ幅の用紙に印刷可能です。デザイン画などのプリントが手軽に行えます。
- **さまざまな用紙の種類に対応**
  高画質印刷を実現するために、さまざまな専用紙を用意しています。屋内使用、屋外使用（ラミネート加工を推奨）など用途に応じた用紙の選択が可能です。また、絵画のような質感を持った用紙を用意。新しいアートの世界を表現することもできます。単票紙は 1.3mm の厚紙に対応しており、ボード紙への印刷も可能です。
- **フチなし印刷**
  フチなし印刷機能を使用すると、フチ（余白）のない印刷が可能になります。
  ☞ 本書 58 ページ「フチなし印刷」
- **USB 2.0 対応**
  USB 2.0 インターフェイスを標準搭載したコンピュータと、USB 2.0 インターフェイスに対応した OS の組み合わせであれば、USB 2.0 インターフェイスによる高速データ転送が可能になります。
  ☞ 本書 152 ページ「USB ケーブル」
- **IEEE1394 対応**
  本機は IEEE1394 インターフェイスコネクタを標準装備しています。IEEE1394（FireWire）インターフェイスを標準搭載したコンピュータと、IEEE1394 インターフェイスに対応した OS の組み合わせであれば、IEEE1394 インターフェイスによる高速データ転送が可能になります。
  ☞ 本書 152 ページ「IEEE1394 ケーブル」
- **オートヘッドクリーニング**
  プリントヘッドのノズルのクリーニングを、自動実行できます。ノズルチェックパターン印刷後、パターンからノズルの目詰まりを検知して、目詰まりしている場合は自動的にクリーニングします。

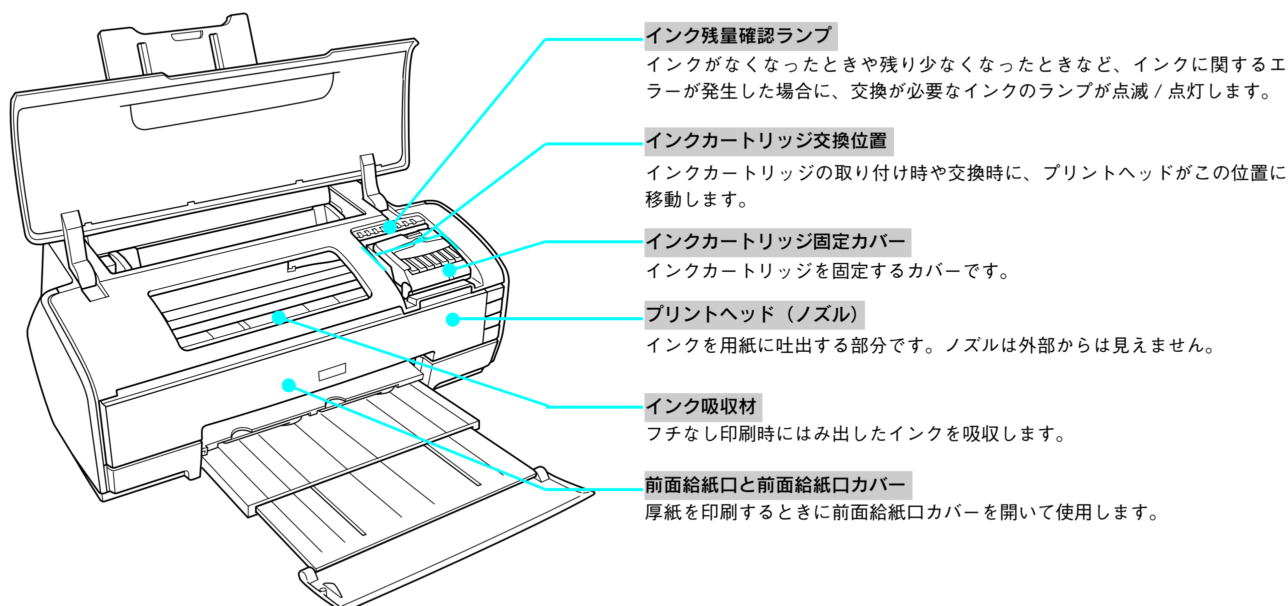
各部の名称と働き

本体正面

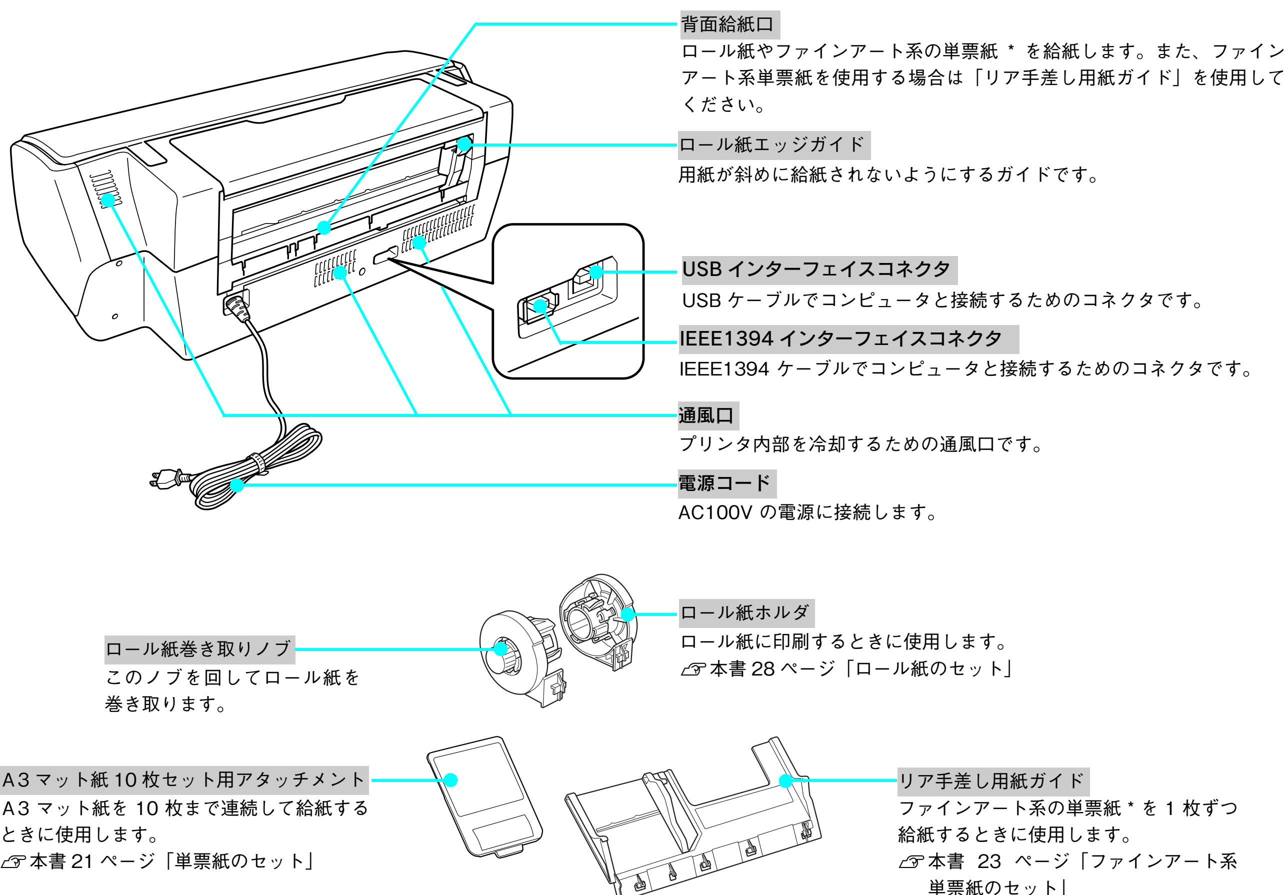


1

本体内部



本体背面

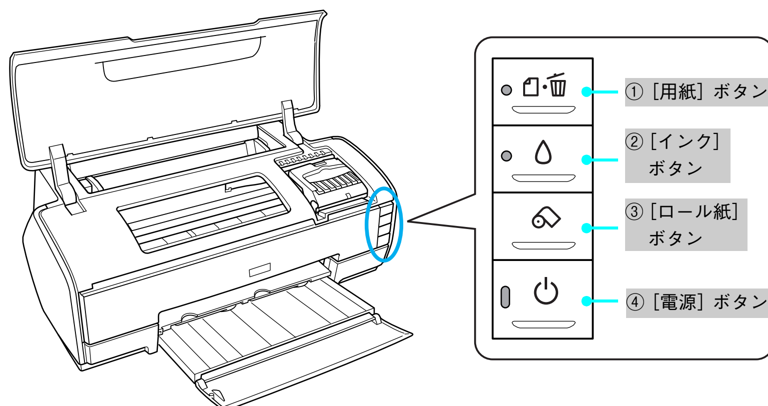


* ファインアート系の単票紙：Velvet Fine Art Paper、UltraSmooth Fine Art Paper 、EPSON 画材用紙 / 顔料専用

操作パネル

各種のボタンやランプなどがあります。

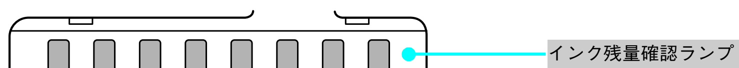
ボタン



①	[用紙] ボタン (用紙ランプ)	• 用紙を給紙または排紙します。通常の印刷時は自動的に給紙/ 排紙されますので、このボタンを押す必要はありません。 • 電源投入時に電源ボタンと同時に押すと、プリンタの動作確認(ノズルチェックパターン印刷)を行います。 • 印刷中に押すと、印刷を中止して用紙を排紙します。 ※ロール紙印刷中に押すと印刷を中止しますが用紙は排紙されません。 • 前面給紙口に厚紙をセットしてから押すと、厚紙を給紙します。
②	[インク] ボタン (インクランプ)	• インクカートリッジを交換する際に、プリントヘッドを交換位置まで移動させます。 • 3 秒間押したままにすると、プリントヘッドのクリーニングを行います。
③	[ロール紙] ボタン	本機にセットしたロール紙や厚紙を排紙するときに使用します。ロール紙や厚紙をセットするときには、このボタンは使用しません。
		ロール紙印刷時にボタンを押したときのプリンタの動作は、以下の通りです。 • 3 秒間押したままにすると、ロール紙が後方(取り除くことができる位置)に排紙されます。 • ロール紙の印刷後にボタンを押すと、カット線を印刷して、カットしやすい位置までロール紙を排紙します。 • カット線に沿ってロール紙をハサミなどでカットした後に押すと、印刷開始位置までロール紙を戻します。
		厚紙印刷時にボタンを押したときのプリンタの動作は、以下の通りです。 • 印刷前、約 1 秒押すと厚紙が後方(取り除くことのできる位置)に排紙されます。 • 印刷後、約 1 秒押すと、厚紙が前方に排紙されます。
④	[電源] ボタン (電源ランプ)	プリンタの電源をオン / オフします。

インク残量確認ランプ

インクカートリッジのインクが少なくなったときやインクがなくなったときに該当するカートリッジのランプが点滅 / 点灯します。



正常な状態

用紙ランプ	インクランプ	電源ランプ	状態
消灯	消灯	点灯	印刷データ待ち（印刷可能）の状態です。
消灯	消灯	点滅	プリンタが動作中（印刷中 / インクカートリッジの交換中 / インクの確認中のいずれか）の状態です。
消灯	消灯	高速点滅	プリンタが終了処理をしている状態です。数秒間待つと消灯します。

エラー状態

用紙関係のエラー

用紙ランプ	状態 / 対処方法
点灯	■状態 用紙がセットされていません。
	■対処方法 用紙をセットして、［用紙］ボタンを押してください。
点滅	■状態 用紙が詰まり、給紙できません。
	■対処方法 プリンタドライバの給紙方法（Windows）/ 給紙装置（Mac OS）の設定と実際にセットされている用紙を合わせてください。
高速点滅	■状態 プリンタドライバの給紙方法（Windows）/ 給紙装置（Mac OS）の設定と実際にセットされている用紙が合っていません。
	■対処方法 プリンタドライバの給紙方法（Windows）/ 給紙装置（Mac OS）の設定と実際にセットされている用紙を合わせてください。

インク関係のエラー

インクランプ	状態 / 対処方法
点灯	■状態 いずれかのインクがなくなったか、インクカートリッジがセットされていません。* または、本製品では使用できないインクカートリッジがセットされています。 ■インク残量確認ランプ いずれかのインクがなくなったか、インクカートリッジがセットされていない場合、インク残量確認ランプも同時に点灯します。 （インク残量確認ランプは、インクカートリッジ箇所の上にあるランプです。） 点灯 * インクカートリッジを交換した後にインクランプかインク残量確認ランプまたはその両方が点灯した場合は、正しくインクカートリッジが認識されていません。もう一度インクカートリッジをセットし直してみてください。
	■対処方法 新しいインクカートリッジに交換してください。 本書 94 ページ「インクカートリッジの交換」
点滅	■状態 いずれかのインクが残り少なくなりました。 ■インク残量確認ランプ いずれかのインクが残り少なくなると、インク残量確認ランプも同時に点滅します。 （インク残量確認ランプは、インクカートリッジ箇所の上にあるランプです。） 点滅
	■対処方法 新しいインクカートリッジを準備してください。
高速点滅	■状態 印刷中にフォトブラックからマットブラックに交換した場合など、印刷中に違う種類のブラックインクカートリッジをセットすると、エラーになります。 EPSON プリンタウィンドウ（!3）がインストールされていない環境で、ドライバで設定されているブラックインクと実際にセットされているブラックインクの種類が異なるときもエラーになります。
	■対処方法 正しいインクカートリッジをセットし直してください。

1

その他のエラー

用紙ランプ	インクランプ	電源ランプ	状態 / 対処方法
高速点滅	高速点滅	消灯	■状態 キャリッジ（プリントヘッドを動かす部分）が正常に動作してない、またはその他のエラーが発生しています。 ■対処方法 電源を一旦オフにして、再度電源をオンにしてください。それでもエラーが解除されない場合は、電源をオフにして、プリンタ内部に異物（輸送用の保護具、用紙など）が入っていないか確認し、電源をオンにしてください。
高速点滅	点滅	点灯	■状態 オートシートフィーダや背面給紙口から給紙されている状態で、前面給紙口カバーが開いています。 ■対処方法 前面給紙口カバーを閉じてください。
交互点滅		消灯	■状態 廃インク吸収パッド※の吸収量が限界に達しました。 ■対処方法 ヘッドクリーニングなどで排出された廃インクを吸収する廃インク吸収パッドがいっぱいです。廃インク吸収パッドを交換することでエラーは解消できます。お客様ご自身による交換はできません。お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ廃インク吸収パッドの交換をご依頼ください。

※廃インク吸収パッド：クリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品

用紙のセット

ここでは使用できる用紙や用紙のセット方法について説明します。

使用可能な用紙

本機には、プリンタの性能を十分に発揮させるために専用紙が用意されています。専用紙には質感の異なった用紙があり、目的に合わせて選択できます。詳細は以下のページをご覧ください。
☞ 本書 142 ページ「エプソン純正専用紙」

1

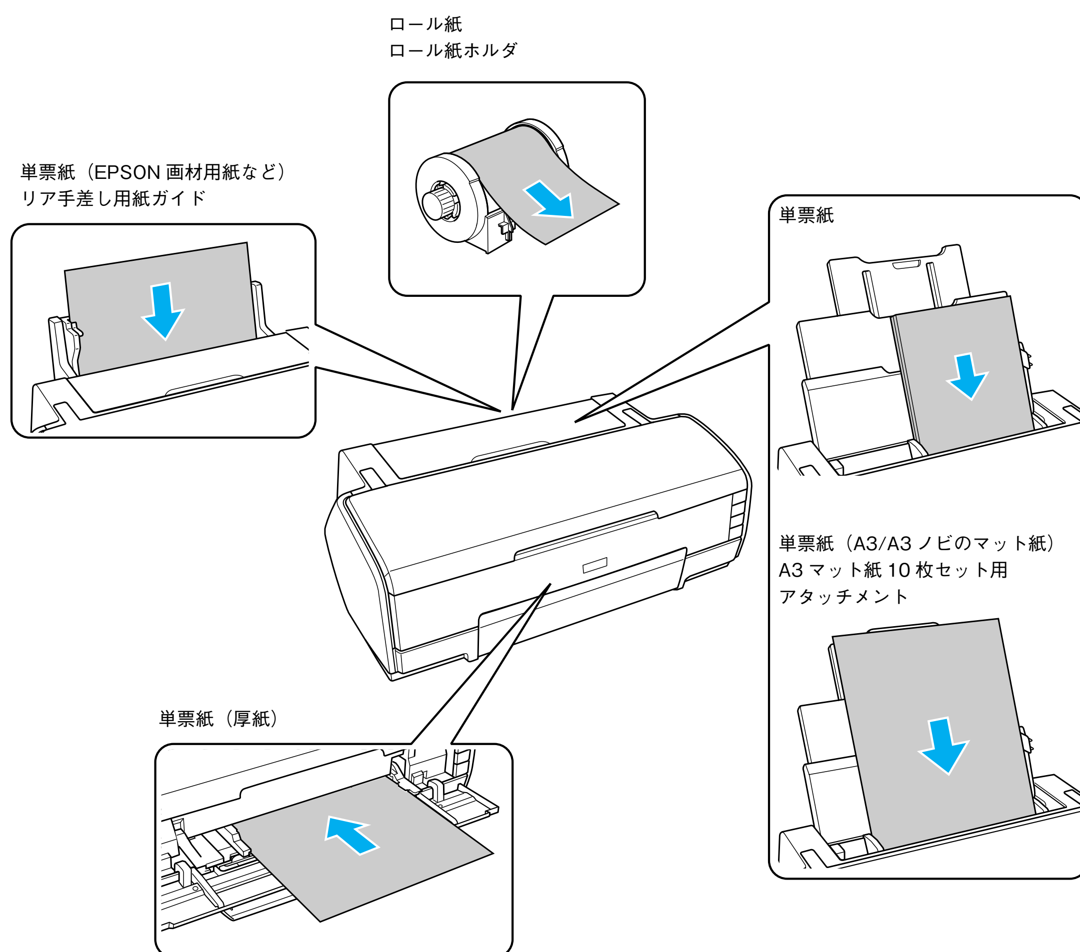
用紙の種類とサイズ

本機は、単票紙またはロール紙に印刷します。

- **単票紙サイズ：L 判～ A3 ノビ**
- **ロール紙幅：89mm ～ 329mm**



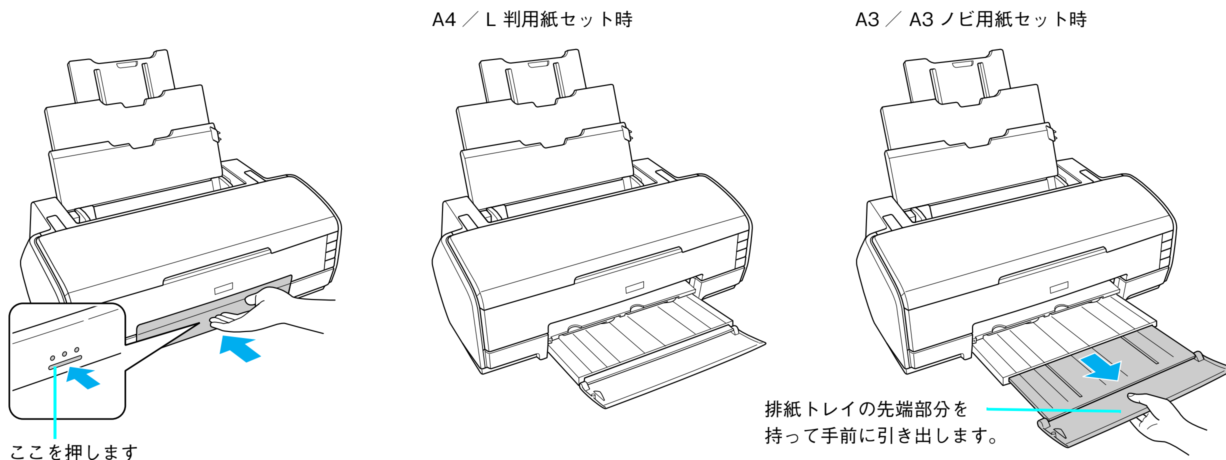
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に印刷の状態を確認してください。
- しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。



排紙トレイの使用方法

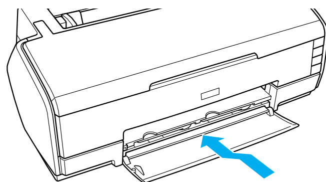
A3、A4、L 判などの定形紙に印刷する場合

図の部分を押すと、排紙トレイが自動的に手前に出てきます。

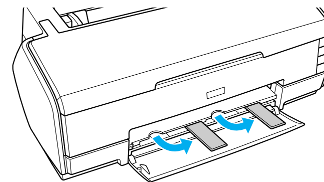


参考

ロール紙に印刷する場合、排紙トレイは 1 段（奥まで押し込んだ状態）で使用します。

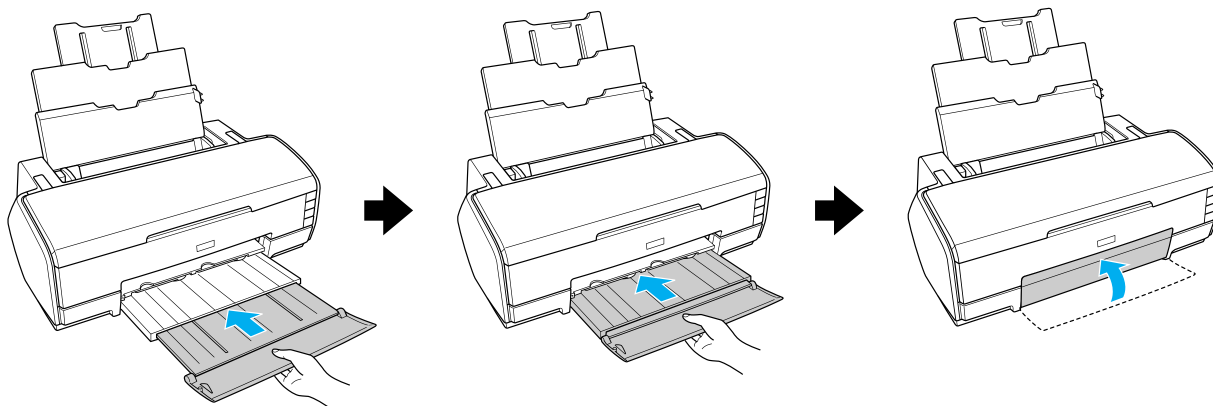


ロール紙ガイドはロール紙印刷時に使用します。



排紙トレイの収納方法

図の部分を持って本体側へ押し込み、排紙トレイを 1 段（奥まで押し込んだ状態）にして、閉じます。



単票紙のセット

ここでは、単票紙のセット方法について説明します。

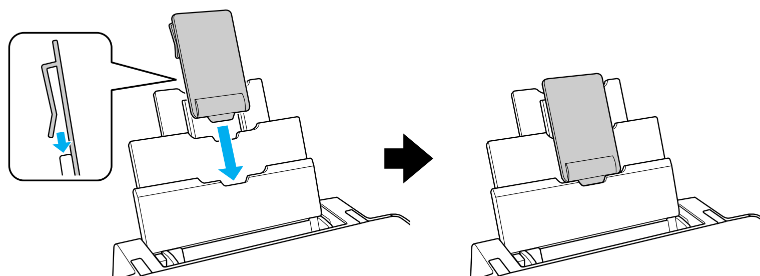
単票紙のセット方法は、次の通りです。

用紙	給紙方法	参照ページ
単票紙（下記以外）	オートシートフィーダ	本書 21 ページ
ファインアート系の単票紙 *	背面給紙口（リア手差し用紙ガイド）	本書 23 ページ
厚紙（用紙厚 1.3mm）	前面給紙口	本書 25 ページ

* ファインアート系の単票紙：Velvet Fine Art Paper、UltraSmooth Fine Art Paper 、EPSON 画材用紙 / 顔料専用

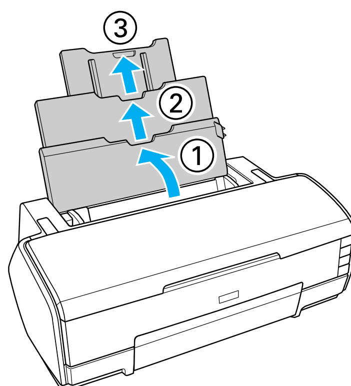
参考

- 用紙は印刷する直前にセットすることをお勧めします。用紙を本機にセットしたまま放置すると、紙面に用紙抑えローラの跡が付くことがあります。
- 単票紙は温度や湿度の環境の変化により、波打ったり、たわんだりしてしまう場合があります。その場合はプリンタが用紙サイズを正しく認識できなくなったり正常に印刷できなくなってしまいます。用紙を平らな状態に修正してからプリンタにセットしてください。開封後の単票紙は個装袋に戻して水平な状態で保管し、印刷の直前に袋から取り出してお使いになることをお勧めします。
- ロール紙がセットされている場合は、ロール紙を巻き戻しておいてから単票紙をセットしてください。
- A3サイズのマット紙をセットする場合は図のように「A3マット紙10枚セット用アタッチメント」を取り付けてセットしてください。一度にセットできる枚数は 10 枚までです。



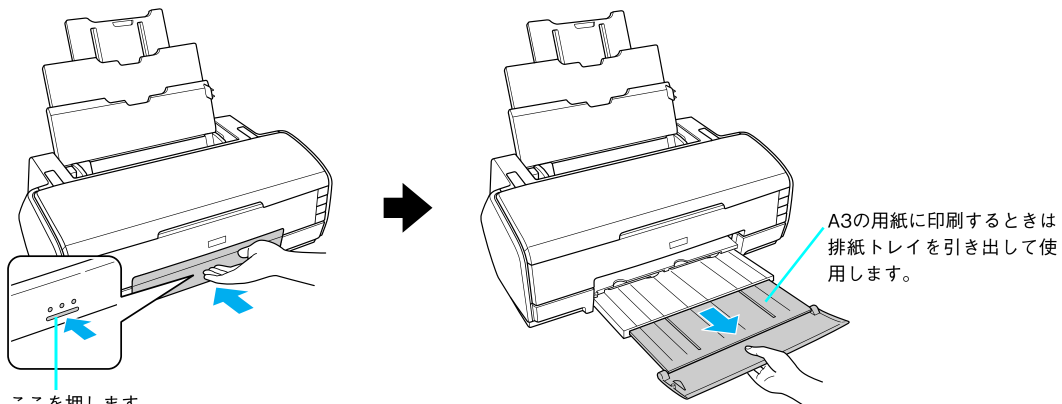
単票紙（オートシートフィーダを使用）は次のようにセットします。

1 **用紙サポートを開いて引き出します。**

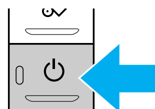


2 排紙トレイを開きます。

図の部分を押すと、排紙トレイが自動的に手前に出てきます。A3 の用紙に印刷する場合は、排紙トレイを引き出し、もっとも伸ばした状態で使用します。（A4/ L 判などの定形紙に印刷する場合は排紙トレイを引き出さずに使用します。）

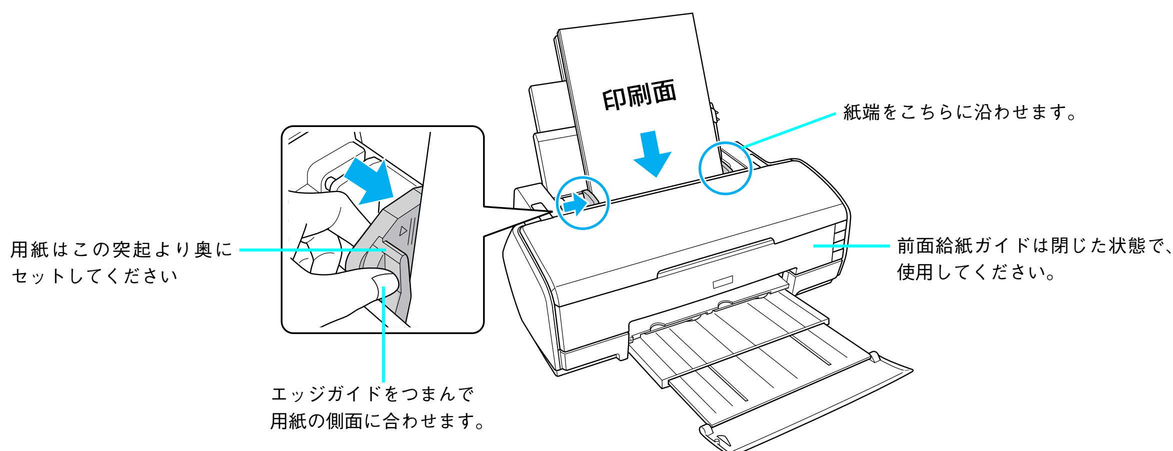


3 プリンタの電源をオンにします。



4 印刷面を手前にして用紙をセットし、エッジガイドを用紙の側面に合わせます

用紙は縦方向にセットしてください。横方向にセットすると正常に印刷や排紙ができません。

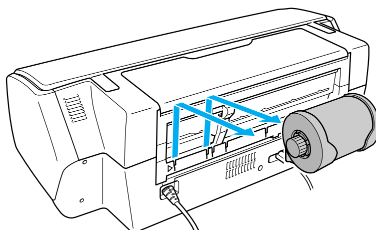


! 注意 印刷中は、印刷品質を向上させるために、エッジガイドが用紙左端から約 3mm 離れます。印刷が終了すると元の位置に戻りますので、印刷中はエッジガイドに触れないでください。

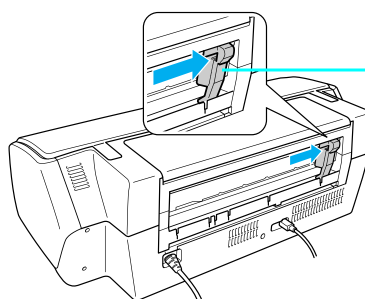
ファインアート系　単票紙のセット

ファインアート系の単票紙＊（背面給紙口を使用）は「リア手差し用紙ガイド」を使用して給紙してください。
*Velvet Fine Art Paper、UltraSmooth Fine Art Paper、EPSON 画材用紙 / 顔料専用。

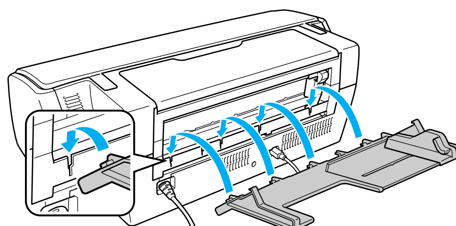
1 **ロール紙ホルダがセットされている場合は取り外します。**



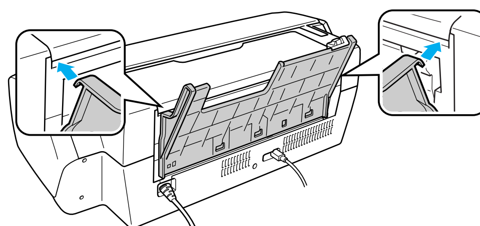
2 **ロール紙エッジガイドを右端に移動させます。**



3 **リア手差し用紙ガイドを図のように取り付けます。**

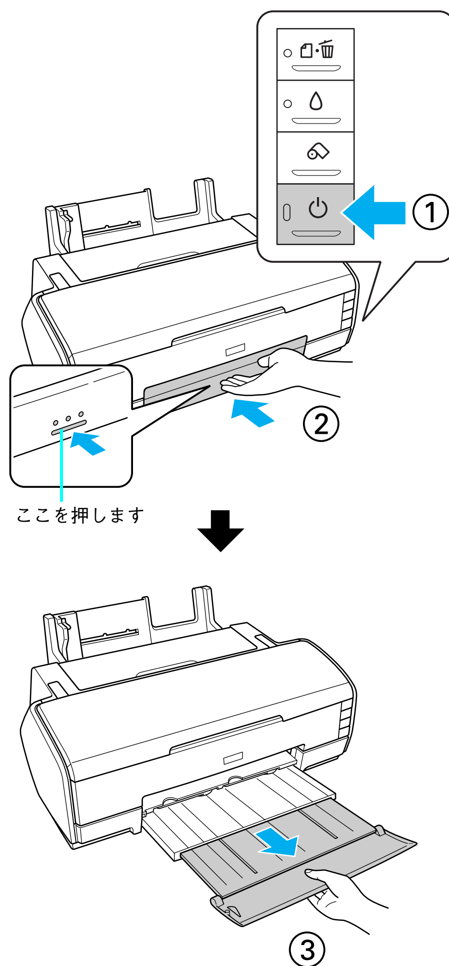




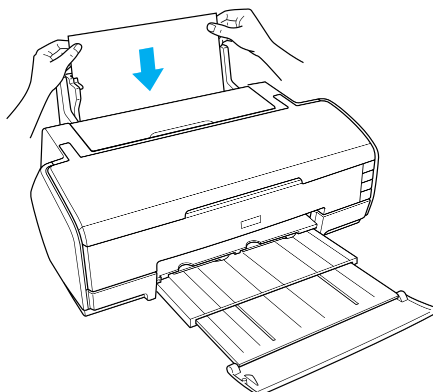


上のツメを▼の位置に合わせて引っ掛けます。

4 プリンタの電源をオンにし、排紙トレイを引き出します。



5 用紙を一枚、奥に突き当たるまで挿入します。



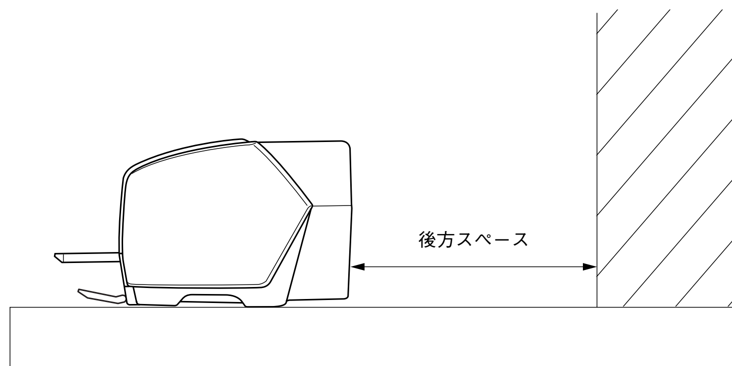


紙詰まりが発生した場合は［ロール紙］ボタンを押し、用紙を取り除いてください。
☞ 本書 132 ページ「単票紙が詰まった」

厚紙のセット

厚紙 *（前面給紙口を使用）は以下の手順でセットします。* 用紙厚 1.3mm

- A3 ノビサイズ（483mm）までの厚紙をセットできます。
- ここでのセット方法では用紙がプリンタ後方にはみ出します。プリンタを壁際に設置している場合は、セットする用紙のサイズによって、プリンタの後方に以下のスペースを確保してください。



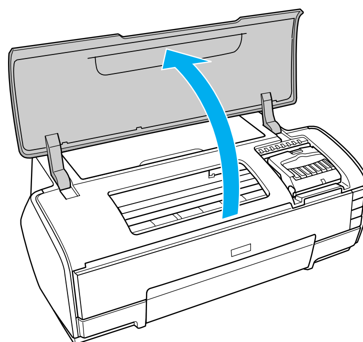
用紙	後方スペース
A3 ノビ	約 270mm
A3	約 204mm
A4	約 81mm

- 用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先、他社製のラスターイメージプロセッサ（RIP）使用時には RIP の製造元にお問い合わせください。
- 用紙は印刷する直前にセットすることをお勧めします。用紙を本機にセットしたまま放置すると、紙面に用紙抑えローラの跡が付くことがあります。

1 **プリンタの電源をオンにします。**

2 **普通紙などの用紙がセットされている場合は取り除きます。**
また、ロール紙ホルダがプリンタに取り付けられている場合は取り外します。

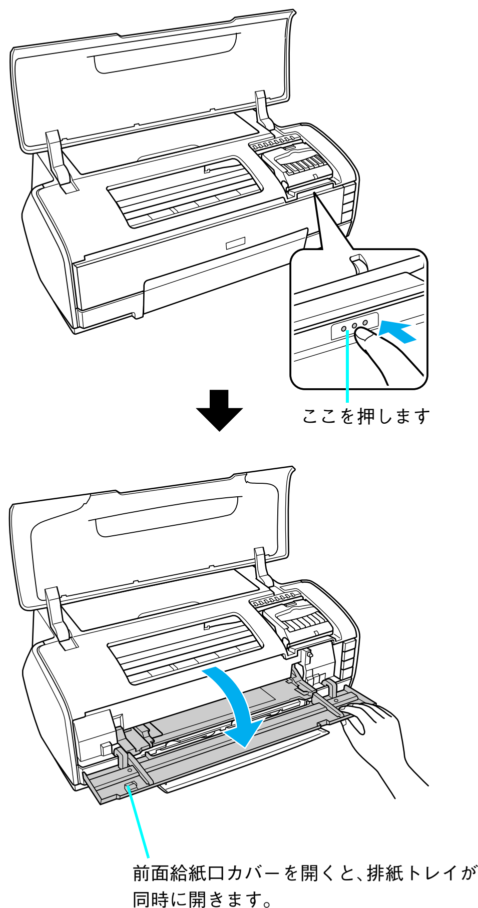
3 **プリンタカバーを開きます。**



1

4 前面給紙口カバーを開きます。

下図の部分を押して、前面給紙口カバーを開き、そのまま下方へ倒します。
その後、厚紙を正常に給紙させるために、前面給紙口カバーを開いてから約 3 秒お待ちください。

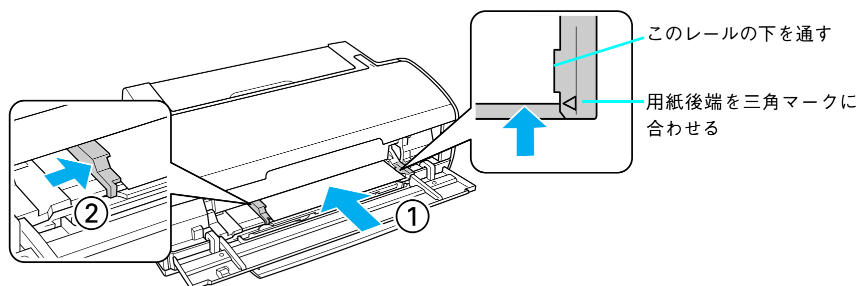


前面給紙口カバーを開いた後は、プリンタカバーを閉じてください。

> **! 注意** 前面給紙口カバーは、電源ランプが点灯しているときに操作してください。
> 電源ランプが点滅しているとき（電源投入時、印刷中、ヘッドクリーニング中、インクカートリッジ交換中）は、前面給紙ガイドを操作しないでください。無理に操作すると、プリンタが故障するおそれがあります。

5 用紙を前面給紙口にセットします。

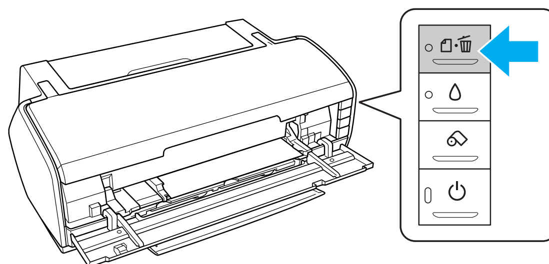
印刷面を上にして縦方向に 1 枚だけ挿入し、プリンタ上の三角マークに用紙後端を合わせてください。



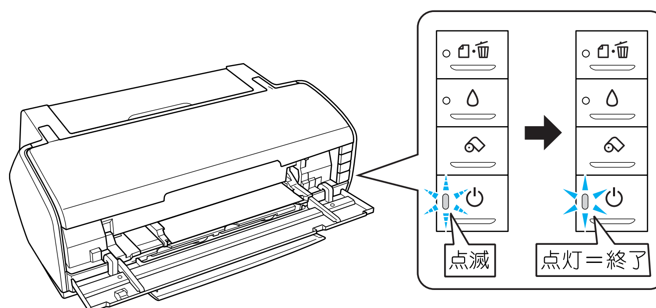
> **! 注意** 必ず前面から挿入してください。背面から挿入すると、プリンタの動作不良や故障につながるおそれがあります。

6 ［用紙］ボタンを押します。

電源ランプが点滅して、用紙が給紙され、セット位置が自動調整されます。



電源ランプの点滅が点灯に変わったらセット完了です。



1

参考

用紙が正しくセットされていないと、給紙動作の途中で排出されます。
もう一度、挿入位置を確認して用紙をセットしてください。
用紙をセットし直すときは、もう一度［用紙］ボタンを押してください。用紙が排出されます。

ロール紙のセット

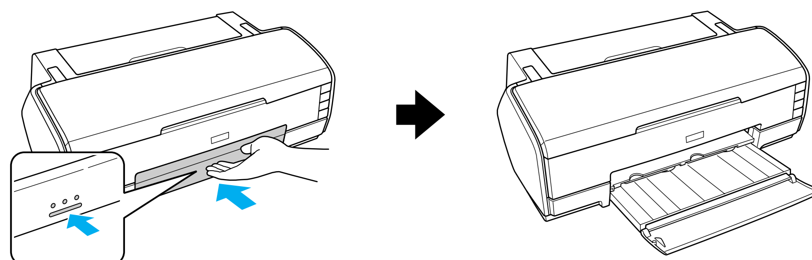
ここではロール紙のセット手順について説明します。

1 **プリンタの電源をオンにします。**

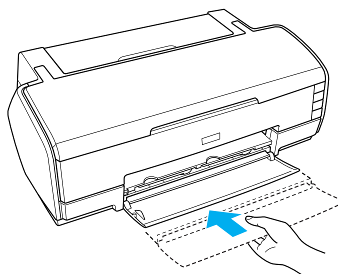
2 **普通紙などの用紙がセットされている場合は取り除きます。**

3 **排紙トレイを開きます。**

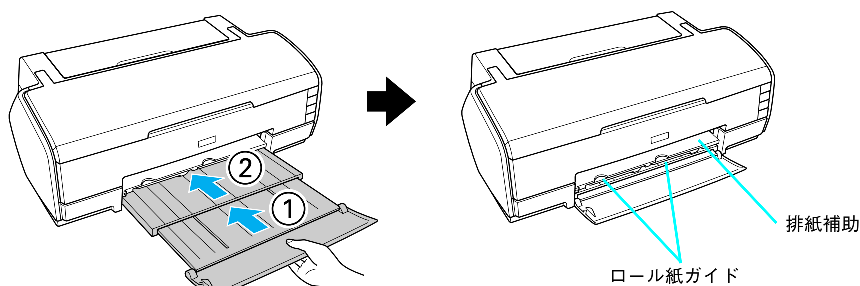
下図の部分を押すと、排紙トレイが自動的に手前に出てきます。



4 **排紙トレイを 1 段（奥まで押し込んだ状態）にします。**

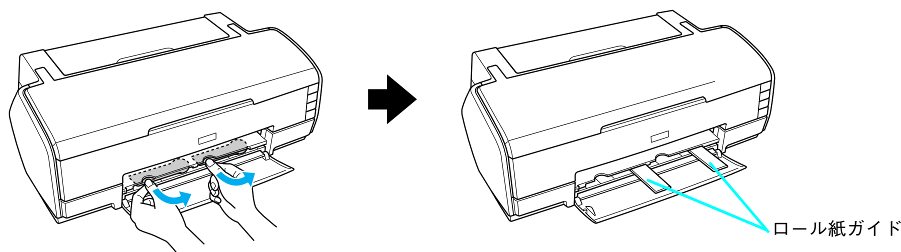


!注意 排紙トレイが引き出してある場合は、必ず 1 段（奥まで押し込んだ状態）にしてください。1 段（奥まで押し込んだ状態）にしないと排紙補助からロール紙ガイドを引き出すことができません。



5 **排紙補助からロール紙ガイドを引き出します。**

ロール紙ガイドは、下図のように、排紙補助のくぼみ部分から 2 本を止まるまでしっかり引き出してください。

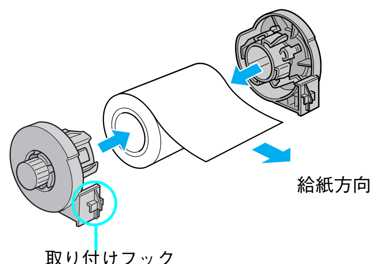




ロール紙ガイドは、ロール紙を正しく排紙させるために必要な部品です。ロール紙に印刷する際には必ず引き出してご使用ください。

6 付属のロール紙ホルダに、ロール紙をはめ込みます。

給紙方向とホルダの向き（取り付けフックが手前を向くように）に注意して、左右にすき間が空かないようにしっかりとはめ込んでください。

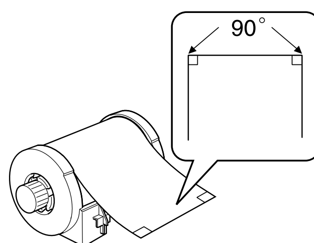




新品のロール紙には、印刷面を保護するシートが巻かれている場合があります。保護シートは、ロール紙をホルダにはめ込んでから取り除いてください。

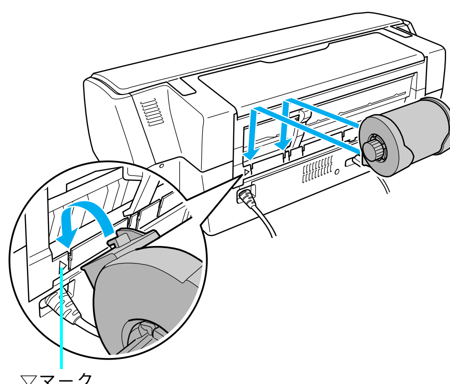
7 ロール紙先端がまっすぐになっていることを確認します。

下図のように切断面が直角になっていないと、正常に給紙されません。定規とカッターを使って直角になるようにカットしてからプリンタにセットしてください。



8 ロール紙ホルダをプリンタに取り付けます。

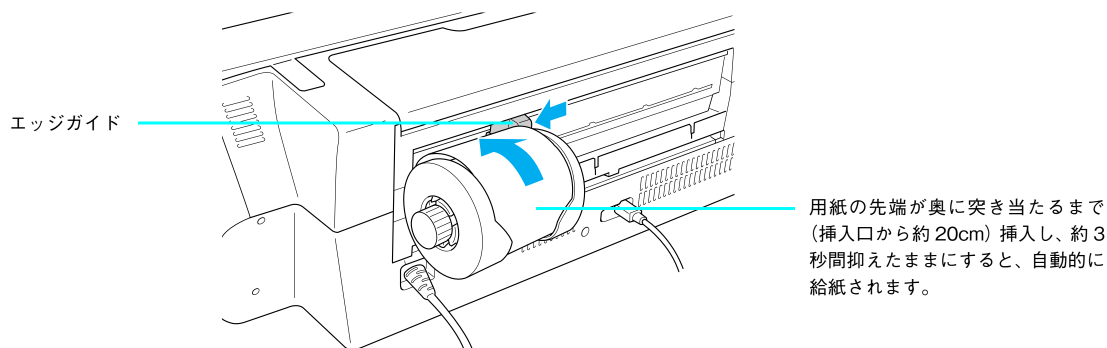
ロール紙ホルダの取り付けフックを、プリンタ背面の▽マークの溝に合わせて差し込みます。



1

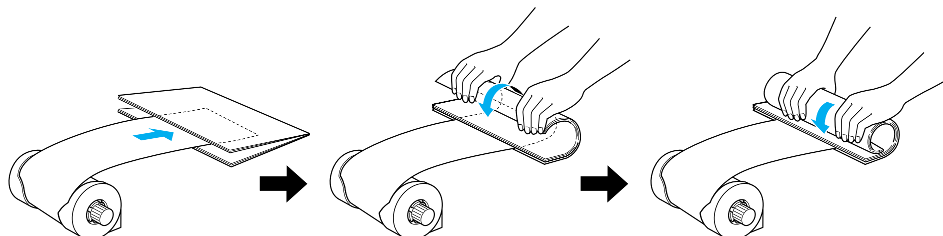
9 ロール紙挿入口に、ロール紙を挿入します。

ロール紙挿入口の左側に沿わせてロール紙を挿入し、エッジガイドをロール紙の側面に合わせます。そのままロール紙を奥に突き当たるまで挿入し、約 3 秒間押さえたままにすると、ロール紙が自動的に給紙されます。



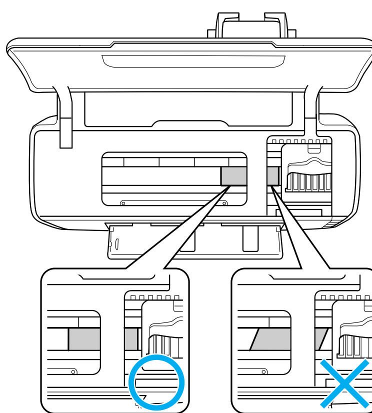
参考

- ロール紙が自動的に給紙されない場合は、ロール紙の先端がプリンタの奥に突き当たるまで挿入されていない可能性があります。もう一度、奥に突き当たるまで挿入してみてください。
- ロール紙が反っていて挿入しにくい場合はロール紙ホルダを一旦プリンタから取り外し、ロール紙の反りを修正してから挿入してください。
  下図のように、普通紙を 2 つ折りにしたものや小冊子を使ってロール紙をはさみ、用紙を巻いて反りを修正してください。



- 挿入する前に、ロール紙を 50cm ほど一旦引き出してから挿入すると、セットしやすくなります。

10 プリンタカバーを開けて、ロール紙が斜めに給紙されていないか、シワや折れがないかを確認します。



斜めに給紙されている場合は、ロール紙を取り除き、セットし直してください。
ロール紙先端にシワや折れが発生している場合は、ロール紙を取り除き、シワや折れのある部分をカットしてから、セットし直してください。
☞ 本書 131 ページ「ロール紙が詰まった」

！注意

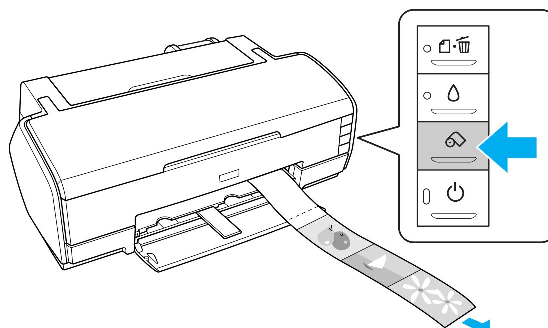
- ロール紙がたるんでいる場合は、ロール紙ホルダのノブを回してたるみを巻き取ってください。
- ロール紙の残り 20cm くらいの領域では、画像にズレが入るなど印刷品質が低下する場合があります。この部分には印刷せず、新しいロール紙に交換してから印刷することをお勧めします。

ロール紙のカット

ここではロール紙のカットについて説明します。

1 **印刷が終了したら、［ロール紙］ボタンを約 1 秒間押します。**

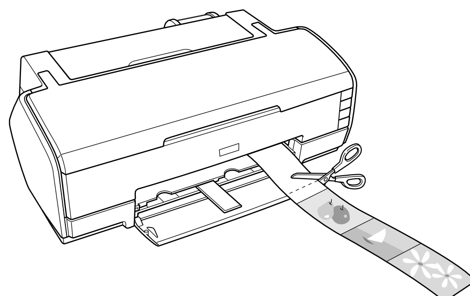
切り取り線が印刷され、ロール紙が約 20cm 排紙されます。



！注意　ここでは、［ロール紙］ボタンを 3 秒以上押さないでください。3 秒以上押すと、ロール紙が逆戻りし、印刷結果に傷が付くおそれがあります。

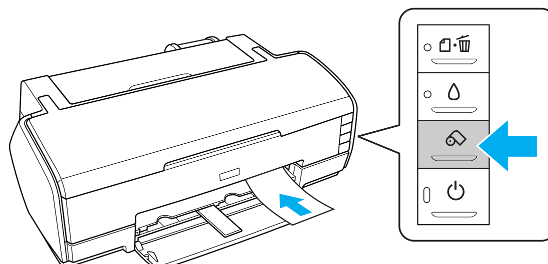
2 **切り取り線に沿って印刷結果をカットします。**

必ず切り取り線に沿ってカットしてください。切り取り線より後方（排紙口側）でカットすると、給紙不良やインクの空打ちの原因になります。



カット後、続けて印刷するときは

［ロール紙］ボタンを約 1 秒間押します。ロール紙が印刷開始位置まで戻り、次の印刷ができる状態になります。



印刷開始位置に戻った後、ロール紙ホルダのノブを回して、ロール紙のたるみを巻き取ってください。

参考　［ロール紙］ボタンを 3 秒以上押すと、ロール紙は後方に排紙されます。この場合は、プリンタがエラー状態になりますので、［ロール紙］ボタンを押してエラーを解除してからロール紙をセットし直してください。

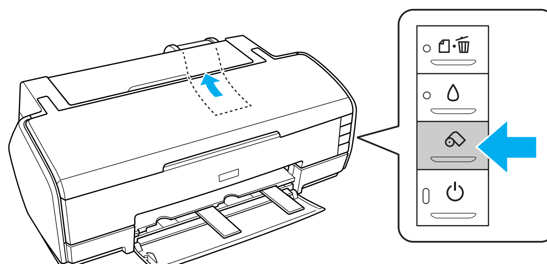
以上でロール紙のカットは終了です。

ロール紙の取り外し

ここではロール紙の取り外し手順について説明します。

1 **［ロール紙］ボタンを 3 秒以上押したままにします。**

ロール紙が取り除ける位置まで戻り、用紙ランプが点滅します。

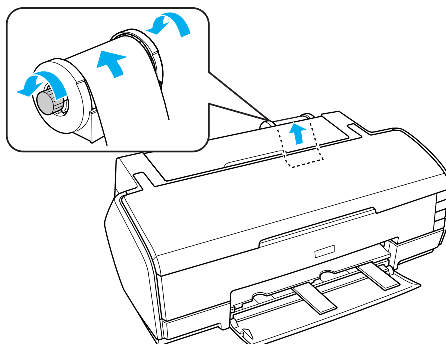




ボタンを押しても、ロール紙が取り除ける位置まで戻らない場合は、もう一度［ロール紙］ボタンを 3 秒以上押してください。

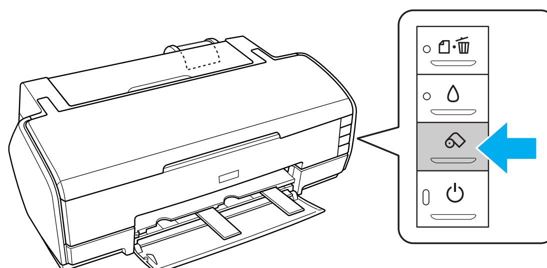
2 **ロール紙ホルダのノブを回して、ロール紙を巻き取ります。**

ロール紙ホルダの中に収まるように、最後まで巻き取ってください。



3 **もう一度［ロール紙］ボタンを押します。**

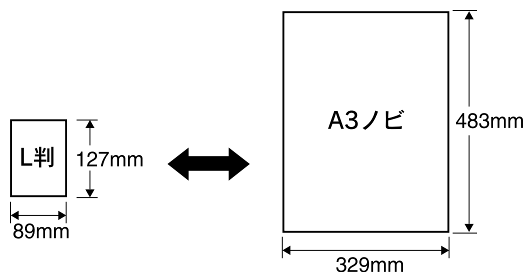
［ロール紙］ボタンを押すと、用紙ランプの点滅が消えます。



以上で、ロール紙の取り外しは終了です。

印刷できる用紙のサイズ

本製品にセットして印刷することのできる定形の用紙サイズは、最小で 89 × 127mm（L 判）、最大で 329 × 483mm（A3 ノビ）です。ファインアート系単票紙をセットするリア手差し用紙ガイドでの使用可能用紙サイズは A4 以上です。



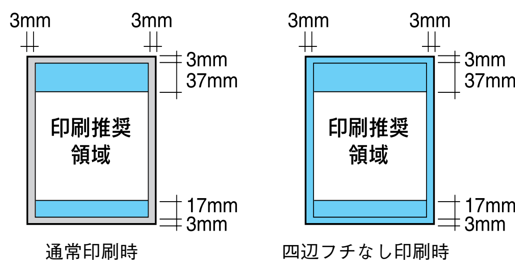


プリンタドライバではユーザー定義サイズとして A3 ノビ以上の用紙サイズを設定できますが、A3 ノビ以上は通紙保証外のため、上記の定形サイズに拡大 / 縮小して印刷することをお勧めします。

印刷領域と余白について

定形紙

定形紙では以下のグレー部分には印刷できませんので、印刷データ上は文字や画像などを配置せずに余白にしてください。また、青い部分は、本製品の機構上、印刷品質が低下する場合があります。





フロント手差し（厚紙）給紙からの定型紙の余白は上下 20mm です。



用紙のセット状態や伸縮具合によって、余白量が多少ずれる可能性があります。

ロール紙

ロール紙に印刷する場合の余白は、プリンタドライバの設定によって決まります。

［フチなし］を選択しない場合	
左 3mm 右 3mm 50mm 約 65mm	● 印刷を実行すると、印刷データ上部の余白は 50mm、左右の余白は 3mm 以上になります。 ● 印刷終了後［ロール紙］ボタンを 1 回押すと、印刷結果の下端から約 14mm のところに切り取りの目安を印刷します。 ● もう一度［ロール紙］ボタンを押してから次の印刷を実行した場合、印刷データ間の余白は約 65mm になります。
左 3mm 右 3mm 50mm 0mm 0mm 約 65mm	複数ページに渡るデータや複数印刷する場合、連続して印刷を実行する場合、ページ間の余白は、0mm になります。
［フチなし］を選択した場合	
左 0mm 右 0mm 50mm 約 65mm	● 印刷を実行すると、印刷データ上部の余白は 50mm になります。 ● 左右の余白を 0mm にして印刷します。 ● 印刷終了後［ロール紙］ボタンを 1 回押すと、印刷結果の下端から約 14mm のところに切り取りの目安を印刷します。 ●［ロール紙］ボタンをもう一回押してから次の印刷を実行した場合、印刷データ間の余白は約 65mm になります。
左 0mm 右 0mm 50mm 0mm 0mm 約 65mm	複数ページに渡るデータや複数部印刷する場合、また連続して印刷を実行する場合、ページ間の余白は 0mm になります。左右の余白も 0mm ですので、全面印刷が可能になります。

参考　データ間の余白は、印刷するデータによって多少異なります。

用紙の取り扱いと保管

取り扱い上のご注意

用紙を取り扱う際には、以下の点に注意してください。

- **専用紙は一般室温環境下（温度 15 ～ 25 ℃、湿度 40 ～ 60%）でお使いください。**
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手に付いた水分や油が印刷品質に影響します。
- ロール紙は、用紙の端を持って取り扱ってください。または綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- 単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、たわんでしまう場合があります。その場合は、用紙を傷付けたり汚したりしないように、手で平らな状態に修正してからセットしてください。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますのでなくさないでください。

1

保管時のご注意

用紙を保管する際は、以下の点に注意してください。

- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の単票紙は、個装袋に戻して個装箱に入れて水平な状態で保管してください。
- 使用しないロール紙は、ロール紙ホルダから取り外し、きちんと巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。長期間プリンタにセットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。
- 用紙を濡らさないでください。



印刷した用紙を保存する場合は、色合いを保つために、高温、多湿、直射日光を避けて、暗所に保存することをお勧めします。

上手にお使いいただくために

紙詰まり､印刷面の汚れを防ぐ

用紙が詰まったり、２枚以上重なって給紙（重送）されたり、印刷面が汚れたりするのを防ぐために、以下の点にご注意ください。

対応用紙を使用する

以下のような用紙を使用すると、紙詰まりの原因になります。

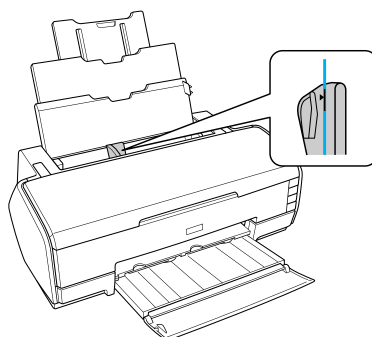
- 厚すぎる、あるいは薄すぎる用紙
- 折れ・しわのある用紙
- ルーズリーフやバインダ用紙など、穴の開いた用紙

本製品で使用できる用紙については以下のページをご覧ください。

本書 142 ページ「使用可能な用紙」

セット可能枚数を超えない

用紙をセットするときは、エッジガイドの▼マークを超えないようにセットしてください。



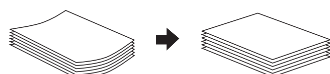
なお、セット可能枚数は、用紙によって異なります。各用紙のセット可能枚数については以下のページをご覧ください。

本書 145 ページ「単票紙の最大セット容量の目安」

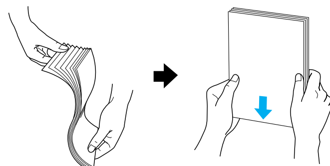
用紙の端を揃える

＜普通紙＞

袋から取り出して、反りを修正します。

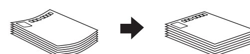


よく用紙をさばき、端を揃えます。

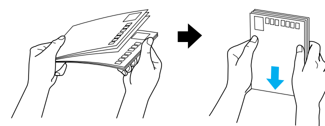


＜ハガキ＞

反りを修正して、平らにします。



よく用紙をさばき、端を揃えます。



！注意

- 反ったまま使用すると、用紙がプリントヘッドとこすれて汚れるおそれがあります。
- 写真用紙など、一部の用紙では、さばいたり反らせたりすると印刷面を傷付けるおそれがあります。詳しくは、各用紙の取扱説明書をご覧ください。

ノズルの目詰まりを防ぐ

「インクジェットプリンタ」の仕組みは、霧吹きのようになっており、細かいインクの粒を用紙に吹き付けて印刷しています。このインクの粒を吹き付けている穴が、「プリントヘッドのノズル」です。このノズルの穴は、一般的な霧吹きの穴とは比較にならないほどとても小さく、そのため、プリントヘッドが乾燥したり、小さなホコリが付いてしまっただけで、詰まってしまいます。ノズルが詰まると、印刷結果にスジが入るようになったり、おかしな色で印刷されるようになってしまいます。いつ印刷しても良好な印刷結果が得られるように、以下の点にご注意ください。

■ プリントヘッドの乾燥を防ぐ（キャッピング）

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。キャッピングは、次のタイミングで行われます。

- 印刷終了後（印刷データが途絶えて）、数秒経過したとき
- 印刷停止状態になったとき

プリントヘッドが右端にあれば、キャッピングされています。

1

！注意

- キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください。
- 用紙が詰まったときやエラーが起こったときなど、キャッピングされていないまま電源をオフにした場合は、再度電源をオンにしてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われますので、キャッピングを確認した後で電源をオフにしてください。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。
- プリンタの電源がオンの状態で、電源コードをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落とさないでください。キャッピングされない場合があります。

■ 自動メンテナンス機能

本機は、キャッピング以外にも自動的に以下のクリーニングを行っています。

セルフクリーニング	プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にすべてのインクを微量吐出してノズルの乾燥を防ぐ機能です。 電源をオンにしたときや印刷を開始するときなどに行われます。

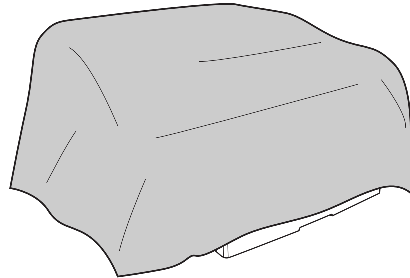
参考

- インクは印刷時だけでなく次の場合にも消費されます。
  ＊ 電源オンなどのセルフクリーニング時
  ＊ プリントヘッドのクリーニング操作時
- モノクロ印刷などでブラック系の色のみを使用している場合でも、他のノズルの目詰まりを防ぐためにクリーニングが行われ、カラーインクも消費されます。

プリンタ内部にホコリを入れない

プリンタのノズルは、大変小さいものです。そのため目に見えない小さいホコリがプリントヘッドに付着すると、目詰まりしてしまいます。必要時以外は、プリンタカバーなどの開口部を閉じてお使いください。

また、長期間使用しないときなどは、ホコリが入らないよう、静電気の発生しにくい布やシートなどをかけておくことをお勧めします。



印刷後のご注意

印刷後は、以下の点にご注意ください。

- 印刷後の用紙は、速やかに排紙トレイから取り除いて乾燥させてください。
- 印刷後の用紙が排紙トレイで重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。この跡は乾燥させればなくなりますが、重なっている状態で放置すると、乾燥させても跡が消えませんのでご注意ください。
- 乾燥していない状態でアルバムなどに保存すると、にじみが発生することがありますので、印刷後は印刷面が重ならないように注意して、十分に乾燥させてください。
- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。
- 印刷後は、変色を防ぐために用紙の取扱説明書を参考にして展示 / 保存を行ってください。適切な展示 / 保存を行うことによって、印刷直後の色合いを長期間保つことができます。

！注意

- 一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン純正専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。
- 各専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙の取扱説明書をご覧ください。

参考

写真やポスターなどの印刷物は照明（光源）の違いなどによって、色の見え方が異なります。本機で印刷した結果についても光源の種類によって色が異なって見える場合があります。
＊ 光源には太陽光、蛍光灯、白熱灯などの種類があります。

2 基本的な使い方

ここでは本機の基本的な使い方について説明します。

印刷の開始と終了（Windows）

印刷の手順

ここでは、Windows の基本的な印刷の方法について Windows XP を例に説明します。
詳しくは、ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリンタソフトウェアの使い方（Windows)」をご覧ください。

用紙設定

1 アプリケーションソフトを起動します。

2 ［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。

3 各項目を設定します。

［ページ設定］画面で用紙サイズなど必要な項目を設定します。各項目については、? をクリックしてヘルプをご覧ください
<例>「ペイント」の場合



> **参考**
> アプリケーションソフトによっては、独自の［ページ設定］画面が表示されることがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

4 ［OK］をクリックして、［ページ設定］画面を閉じます。

この後に印刷データファイルを作成します

印刷設定と印刷の開始

1 プリンタの準備をします。

① プリンタの電源をオンにします。
② 印刷する用紙をセットします。
本書 19 ページ「用紙のセット」

2 印刷データファイルを作成したら［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

3 本機が選択されていることを確認し、［印刷］をクリックして印刷を実行します。

プリンタドライバを設定する必要があれば、［詳細設定］または［プロパティ］をクリックして設定画面を表示させます。
本書 41 ページ「印刷設定詳細」



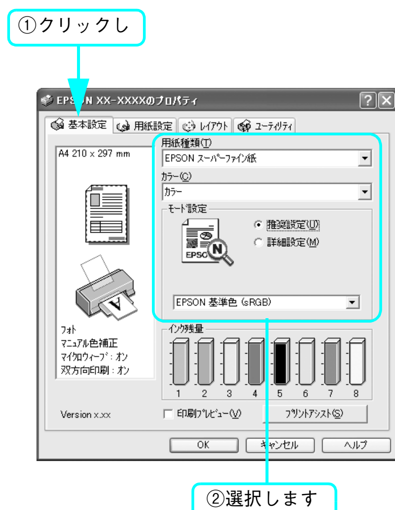
画面上に印刷処理の進行状況を表示するプログレスメータが表示され、印刷が始まります。
Windows 98/Me の場合は、スプールマネージャも同時に起動します。

印刷設定詳細

[基本設定]画面

セットした用紙に合わせて、[用紙種類] を選択します。

通常は、[基本設定] 画面の各項目を設定するだけで正常に印刷できます。各項目については、項目を右クリックして表示される［ヘルプ］をクリックして、ヘルプをご覧ください。



参考

モード設定のプリセットメニューを利用して印刷品質を向上させることができます。また、独自に詳細な設定を登録して利用することもできます。

詳細については以下のページをご覧ください。

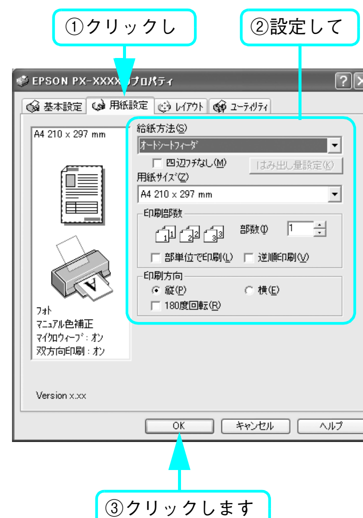
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリンタソフトウェアの使い方（Windows）」

[用紙設定]画面

セットした用紙に合わせて、[給紙方法] と［用紙サイズ］を選択します。

通常は、印刷する前に［用紙設定］画面の各項目を設定しておくことをお勧めします。各項目については、項目を右クリックして表示される［ヘルプ］をクリックして、ヘルプをご覧ください。

[用紙サイズ]はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせてください。



参考

[レイアウト] タブをクリックすると、拡大 / 縮小印刷、両面印刷、割付印刷、ポスター印刷を設定できます。必要に応じて設定してください。

詳細については以下のページをご覧ください。

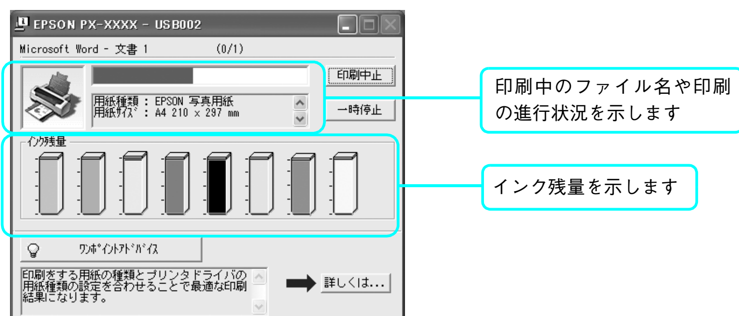
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリンタソフトウェアの使い方（Windows）」

2

印刷状態の確認

EPSON プリンタウィンドウ!3 がインストールされている場合は、印刷を実行すると進行状況（コンピュータの処理状況）を表示するプログレスメータがコンピュータのモニタに表示されます。

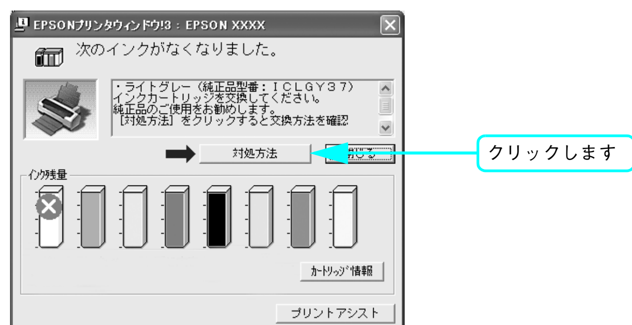
Windows 98/Me の場合は、スプールマネージャも同時に起動します。



印刷中に問題が起こったときは

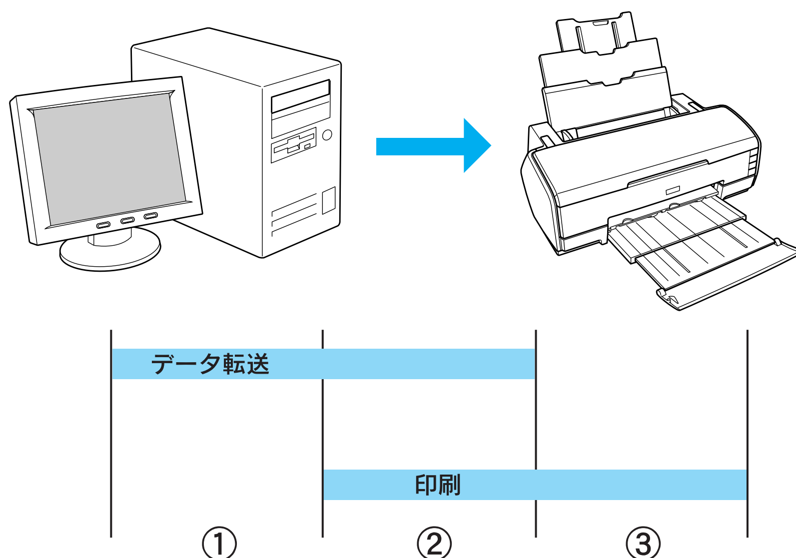
インクがなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、エラーメッセージを表示します。

この場合は［対処方法］をクリックし、メッセージに従って対処してください。



印刷の中止方法

ここでは印刷を中止する方法を説明します。

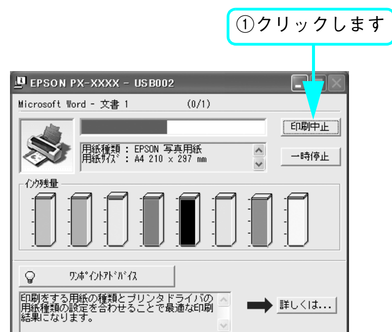


①	データ転送中	コンピュータから中止したいデータを選んで中止します。 • プリンタ側では操作は不要です。
②	データ転送中 / 印刷中	コンピュータとプリンタの両方で中止の操作をします。 • コンピュータから中止の操作をしても、プリンタ側で中止の操作を行わないと、プリンタに蓄積されているデータが印刷され続けることがあります。 • プリンタで中止の操作をしても、コンピュータ側から中止の操作を行わないと、プリンタリセット後にコンピュータに蓄積されているデータが再送信され、印刷され続けることがあります。 • プリンタ側で中止した場合、他の印刷データもすべて削除されます。
③	印刷中	プリンタ側で中止の操作を行います。 • コンピュータからは中止できません。 • 他の印刷データもすべて削除されます。

コンピュータで中止する

プログレスメータが表示されているとき

1 プログレスメータの[印刷中止]をクリックします。



プログレスメータが表示されていないとき

プログレスメータが表示されていないときは、以下の手順で中止してください。

1 ［スタート］メニューから［プリンタとFAX］または［プリンタ］を開きます。

Windows XP

①［スタート］－［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタとFAX］が表示されている場合は、［プリンタとFAX］をクリックして、③へ進みます。

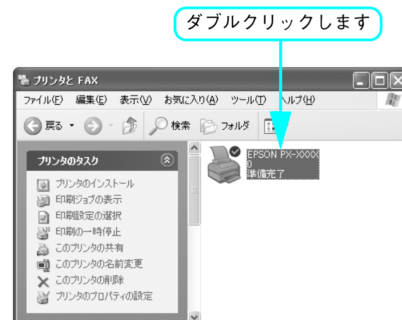
②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

③［プリンタとFAX］をクリックします。

Windows 98/Me/2000

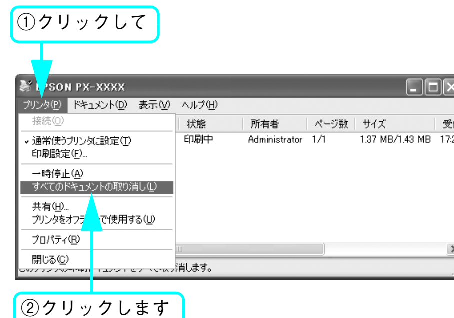
［スタート］－［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

2 本機のアイコンをダブルクリックします。



3 中止したい印刷データをクリックし、［削除］をクリックします。

特定の印刷データだけを削除する場合は、印刷データを選択し、[ドキュメント]メニューの[キャンセル]をクリックします。すべての印刷データを削除するときは、［プリンタ］メニュー内の［すべてのドキュメントの取り消し］または［印刷ドキュメントの削除］をクリックします。



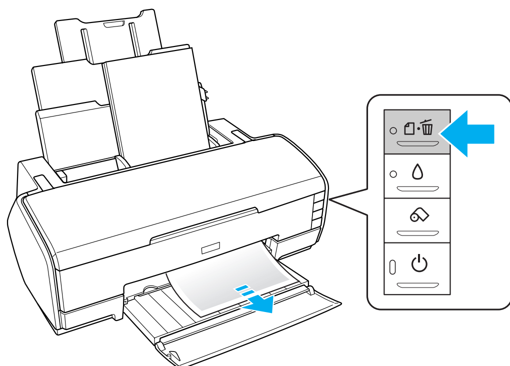
プリンタへのデータ転送が終了している場合、上記画面に印刷データは表示されません。その場合は、プリンタのリセットだけで印刷が中止されます。

プリンタ本体で中止する

プリンタ本体側で印刷を中止します。この場合、他の印刷データもすべて消去されます。

1 **［用紙］ボタンを押します。**

印刷を中止して、用紙を排出します。



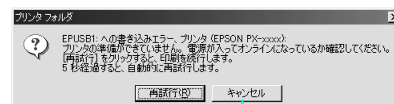
！注意

上記の操作では、コンピュータ内の印刷待ちデータを削除することはできません。パソコン内の印刷待ちデータを削除する場合は、以下のページをご覧ください。

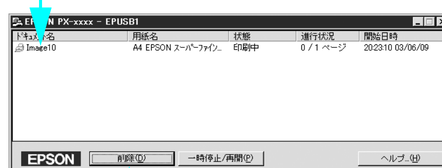
本書 44 ページ「コンピュータで中止する」

2 **コンピュータに以下の画面が表示されたら［キャンセル］をクリックします。**

次の画面が表示されるまでに、少し時間がかかります。



［キャンセル］をクリックした後に、次の画面が表示された場合は、印刷を中止する印刷データをクリックし、［削除］をクリックしてください。



印刷の開始と終了（Mac OS 9）

印刷の手順

ここでは、Mac OS 9 の基本的な印刷の方法について説明します。
詳しくは、ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリンタソフトウェアの使い方（Mac OS 9）」をご覧ください。

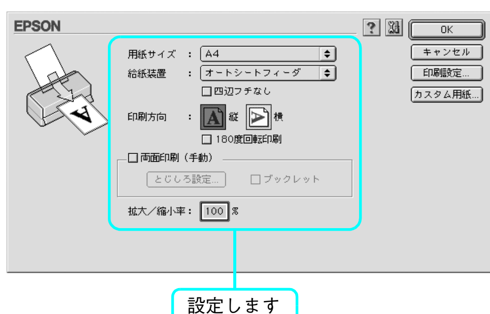
用紙設定

1 アプリケーションソフトを起動します。

2 ［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタ設定］などの用紙設定関連コマンド）を選択します。

3 各項目を設定します。

［用紙設定］画面で用紙サイズなど必要な項目を設定します。各項目については、？をクリックしてヘルプをご覧ください。



4 ［OK］をクリックして、［用紙設定］画面を閉じます。

この後に印刷データファイルを作成します。

> **参考**
> アプリケーションソフトによっては、独自の［用紙設定］画面が表示されることがあります。
> その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

印刷設定と印刷の開始

1 プリンタの準備をします。

① プリンタの電源をオンにします。
② 印刷する用紙をセットします。
本書 19 ページ「用紙のセット」
③ Macintosh のセレクタでお使いの機種を選択します。
セットアップガイド「5.プリンタソフトウェアをインストールします」

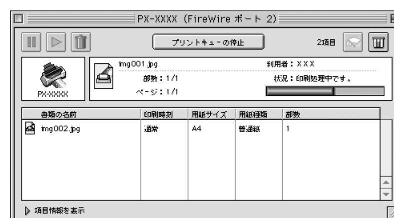
2 印刷データファイルを作成したら［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

3 各項目を設定します。



［プリント］画面の［部数］や［用紙種類］などを確認します。通常は［印刷］画面の各項目を設定するだけで正常に印刷できます。設定項目やボタンについては、？をクリックしてヘルプをご覧ください。

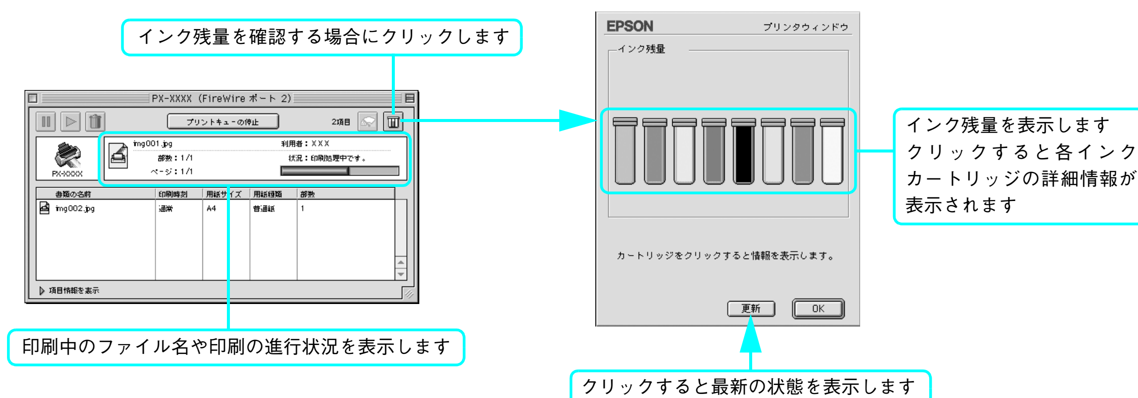
4 ［印刷］をクリックして、印刷を実行します。



> **参考**
> アプリケーションソフトによっては、独自の［印刷］画面が表示されることがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

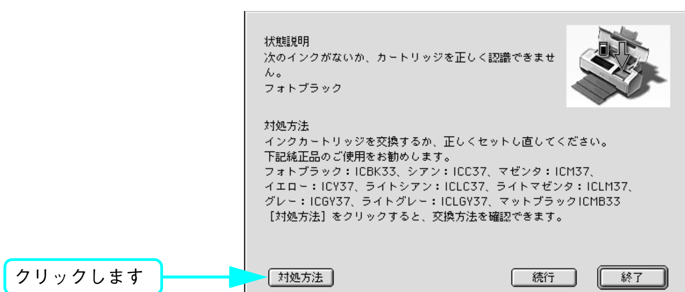
印刷状態の確認

セレクタで［バックグラウンドプリント］を［入］に設定している場合は、印刷を実行すると［EPSON Monitor IV］が起動して印刷の進行状況（コンピュータの処理状況）を表示します。さらに、［EPSON Monitor IV］の をクリックすると、［インク残量］モニタが開きます。



■ 印刷中に問題が起こったときは

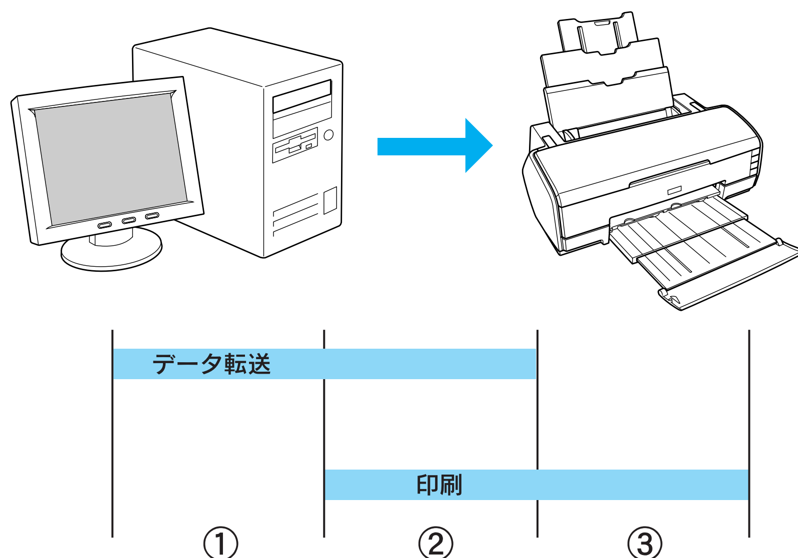
インクがなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、エラーメッセージを表示します。
この場合は［対処方法］をクリックし、メッセージに従って対処してください。



2

印刷の中止方法

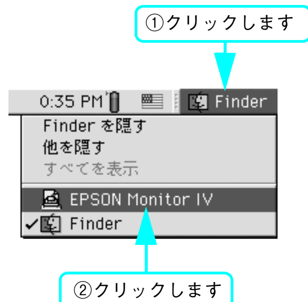
ここでは印刷を中止する方法を説明します。



①	データ転送中	コンピュータから中止したいデータを選んで中止します。 • プリンタ側では操作は不要です。
②	データ転送中 / 印刷中	コンピュータとプリンタの両方で中止の操作をします。 • コンピュータから中止の操作をしても、プリンタ側で中止の操作を行わないと、プリンタに蓄積されているデータが印刷され続けることがあります。 • プリンタで中止の操作をしても、コンピュータ側から中止の操作を行わないと、プリンタリセット後にコンピュータに蓄積されているデータが再送信され、印刷され続けることがあります。 • プリンタ側で中止した場合、他の印刷データもすべて削除されます。
③	印刷中	プリンタ側で中止の操作を行います。 • コンピュータからは中止できません。 • 他の印刷データもすべて削除されます。

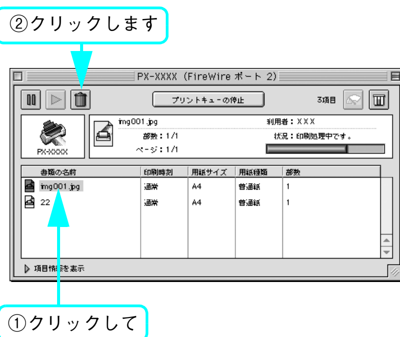
コンピュータで中止する

1 **バックグラウンド使用時はアプリケーションメニューから［EPSON Monitor IV］を選択します。**



バックグラウンドプリント未使用時はコマンド（ ⌘ ）キーを押しながらピリオド（ . ）キーを押すことで正常に印刷が終了します。

2 **中止したい印刷データを選択し、🗑 をクリックします。**



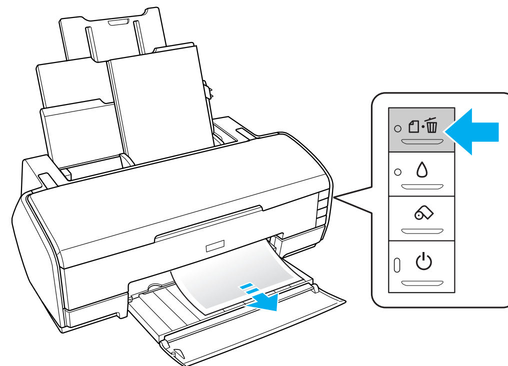
印刷が正常に中止されます。印刷キャンセルに関する画面が表示される場合は、画面の表示に従ってください。

プリンタで中止する

プリンタ本体側で印刷を中止します。この場合、他の印刷データもすべて消去されます。

1 **［用紙］ボタンを押します。**

印刷が中止されて、用紙が排紙されます。



! 注意

上記の操作では、コンピュータ内の印刷待ちデータを削除することはできません。コンピュータ内の印刷待ちデータを削除する場合は、左記の「コンピュータで中止する」をご覧ください。

2

印刷の開始と終了（Mac OS X）

印刷の手順

ここでは、Mac OS X の基本的な印刷の方法について説明します。
詳しくは、ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリンタソフトウェアの使い方（Mac OS X)」をご覧ください。

用紙設定

1 アプリケーションソフトを起動します。

2 ［ファイル］メニューから［ページ設定］（または［プリンタ設定］などの用紙設定関連コマンド）を選択します。

3 各項目を設定します。



①	対象プリンタ	本機を選択します。
②	用紙サイズ	印刷する用紙サイズに合わせて設定します。
③	方向	用紙方向を選択します。

4 ［OK］をクリックして、設定画面を閉じます。
この後に印刷データファイルを作成します。

印刷設定と印刷の開始

1 プリンタの準備をします

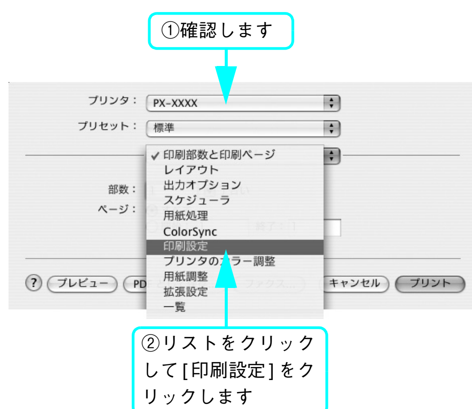
① プリンタの電源をオンにします。

② 印刷する用紙をセットします。

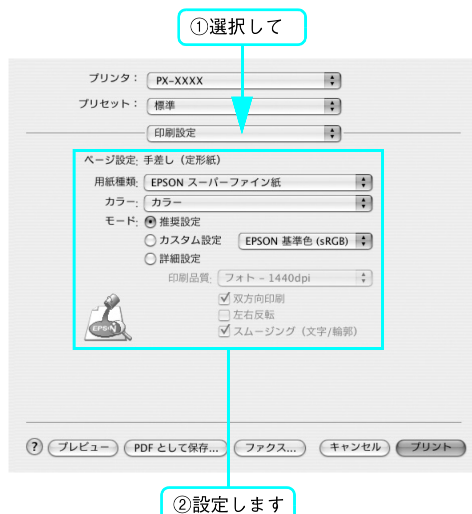
☞ 本書 19 ページ「用紙のセット」

2 印刷データファイルを作成したら［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

3 選択したプリンタ名が表示されていることを確認し、リストから［印刷設定］を選択します。



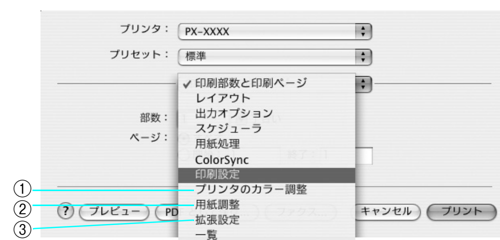
4 各項目を設定します。



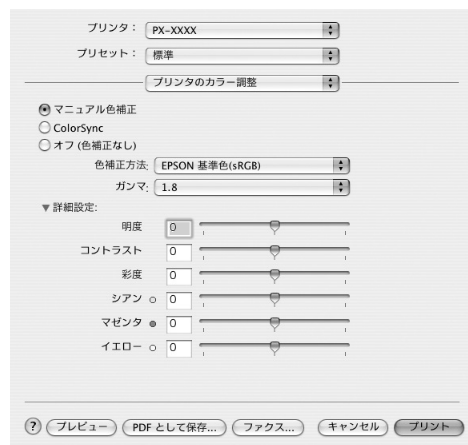
セットした用紙に合わせて［用紙種類］を選択します。通常は［印刷設定］の各項目を設定するだけで正常に印刷できます。各項目については、［ヘルプ］ボタンをクリックしてヘルプをご覧ください。

5 必要に応じてリストからほかの項目を選択します。

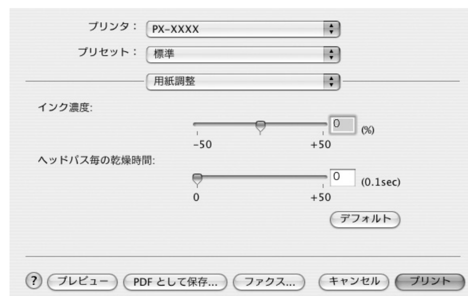
本機独自の設定画面は次の項目があります。
各項目については、? をクリックしてヘルプをご覧ください。



①［プリンタのカラー調整］
色合いの設定をします。



②［用紙調整］
エプソン純正専用紙以外の用紙を使用する場合に、用紙に適した用紙送り量やインク乾燥時間の設定をします。



2

③［拡張設定］

以下の機能を選択できます。

紙幅チェック印刷	用紙幅をチェックしながら、インクがはみ出さないように印刷します。
こすれ軽減	印刷にこすれがある場合、こすれを軽減しながら印刷します。

「ページ設定」（☞ 本書 40 ページ「用紙設定」）で選択する用紙によって以下の設定もできます。

- ［はみ出し量設定］

「ページ設定」の用紙選択で単票紙の四辺フチなしを選択した場合に表示されます。

- ［ロール紙オプション］

「ページ設定」の用紙選択でロール紙を選択した場合に表示されます。

表示は選択した項目により異なります。

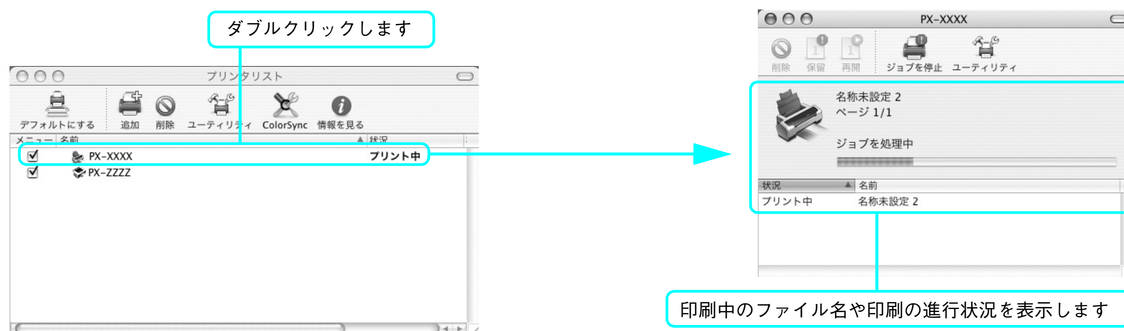
6 ［プリント］をクリックして印刷を実行します。

印刷が始まります。

クリックします

印刷状態の確認

印刷を実行すると、プリンタ設定ユーティリティが起動して印刷の進行状況（コンピュータの処理状況）を表示します。表示されている本機の機種名をダブルクリックすると、詳細な進行状況を表示します。




［プリンタ設定ユーティリティ］は Mac OS X v10.2.X は［プリントセンター］という名称です。

■ 印刷中に問題が起こったときは

インクがなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、エラーメッセージを表示します。
この場合は［対処方法］をクリックし､メッセージに従って対処してください。

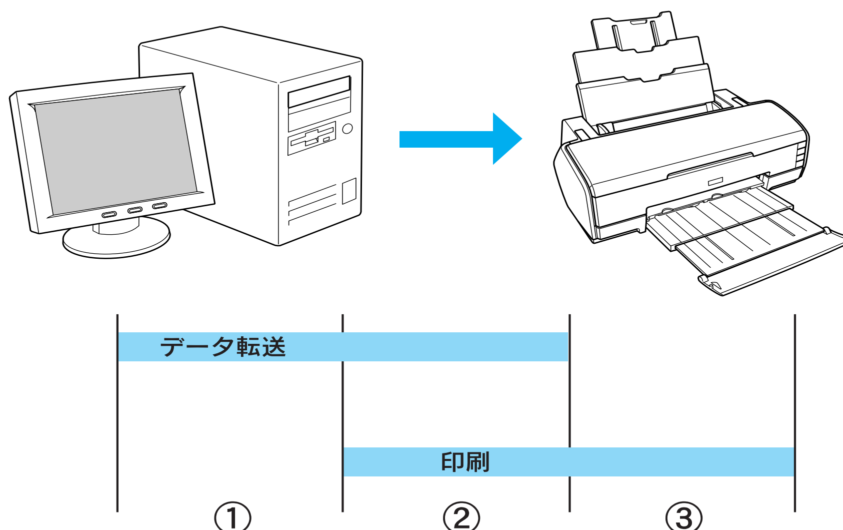



インク残量の確認方法については、以下をご覧ください。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録)「インク残量の確認」

2

印刷の中止方法

ここでは印刷を中止する方法を説明します。



①	データ転送中	コンピュータから中止したいデータを選んで中止します。 • プリンタ側では操作は不要です。
②	データ転送中 / 印刷中	コンピュータとプリンタの両方で中止の操作をします。 • コンピュータから中止の操作をしても、プリンタ側で中止の操作を行わないと、プリンタに蓄積されているデータが印刷され続けることがあります。 • プリンタで中止の操作をしても、コンピュータ側から中止の操作を行わないと、プリンタリセット後にコンピュータに蓄積されているデータが再送信され、印刷され続けることがあります。 • プリンタ側で中止した場合、他の印刷データもすべて削除されます。
③	印刷中	プリンタ側で中止の操作を行います。 • コンピュータからは中止できません。 • 他の印刷データもすべて削除されます。

コンピュータで中止する

1 プリンタの電源をオンにしてハードディスクのアイコンをダブルクリックします。



[Macintosh HD] というアイコンはお使いの環境によって異なります

2 ［アプリケーション］をクリックして［ユーティリティ］フォルダをダブルクリックします。



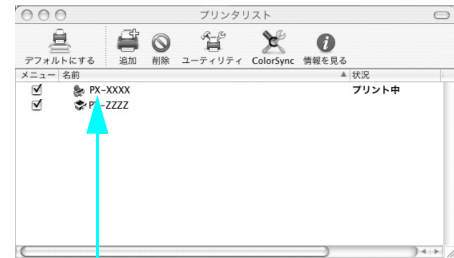
[ユーティリティ] フォルダが表示されない場合は、ウィンドウ右のスライドバーを使って画面をスクロールします

3 ［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。



> **参考**
>
> ［プリンタ設定ユーティリティ］ は Mac OS X v10.2.X は ［プリントセンター］ という名称です。

4 ［プリント中］と表示されているプリンタをダブルクリックします。



5 中止したい印刷データを選択し、［削除］をクリックします。



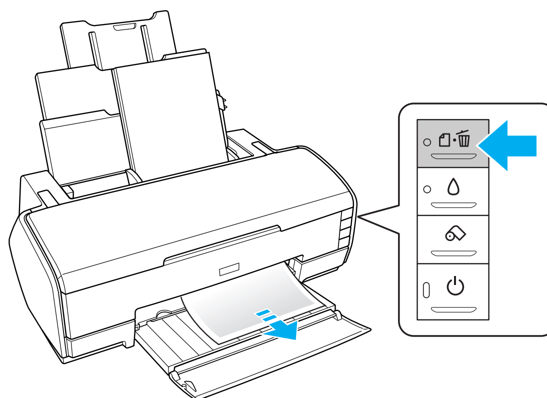
画面に印刷キャンセルに関する画面が表示されたときは、画面の指示に従ってください。これで印刷が中止されます。

プリンタ本体で中止する

プリンタ本体側で印刷を中止します。この場合、他の印刷データもすべて消去されます。

1 **［用紙］ボタンを押します。**

印刷が中止されて、用紙が排紙されます。



！注意

上記の操作では、コンピュータ内の印刷待ちデータを削除することはできません。コンピュータ内の印刷待ちデータを削除する場合は、以下のページをご覧ください。

本書 55 ページ「コンピュータで中止する」

3 目的別印刷

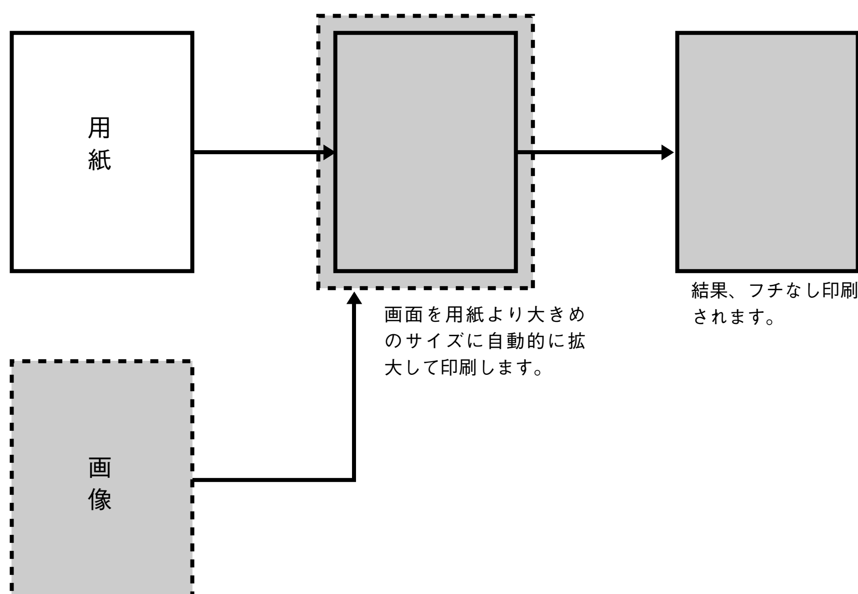
ここでは目的に応じた印刷の方法を説明します。

フチなし印刷

標準の印刷では、プリンタの構造上どうしても余白ができてしまい、用紙全面に印刷することはできません。ただし、フチなし印刷機能を使うことで、フチ（余白）のない印刷ができます。ロール紙の場合は左右フチなし印刷となり、上下のフチ（余白）は印刷後にカットする必要があります。単票紙の場合は四辺フチなし印刷となります。



［フロント手差し（厚紙)］から給紙する場合はフチなし印刷はできません。



フチなし印刷の対応用紙

フチなし印刷できる用紙と用紙幅は次の通りです。

■ フチなし印刷対応用紙＜エプソン純正専用紙＞

	用紙名称	用紙幅
ロール紙（左右フチなし）	写真用紙＜光沢＞ロールタイプ	89mm（L 判） 100mm（ハガキ） 127mm（L 判 / 2 L 判） 210mm（A4 ） 329mm（A3 ノビ）
	写真用紙＜絹目調＞ロールタイプ	89mm（L 判） 100mm（ハガキ） 127mm（L 判 / 2 L 判） 210mm（A4 ） 329mm（A3 ノビ）
	フォトマット紙 / 顔料専用	89mm（L 判） 100mm（ハガキ） 210mm（A4 ）
	PX プルーフ用紙ロール＜微光沢＞	約 239mm（A3 ノビ）
単票紙（四辺フチなし）	両面上質普通紙＜再生紙＞	A4、A3
	スーパーファイン紙	A4、A3、A3 ノビ
	フォトマット紙 / 顔料専用	A4、A3、A3 ノビ
	画材用紙 / 顔料専用	A3 ノビ
	写真用紙＜光沢＞	L 判 /2L 判、六切、A4、四切、A3、A3 ノビ
	写真用紙＜絹目調＞	L 判 /2L 判、ハガキ、A4、A3、A3 ノビ
	PX プルーフ用紙＜微光沢＞	A3 ノビ
	Velvet Fine Art Paper	A3 ノビ
	UltraSmooth Fine Art Paper	A3 ノビ



規格サイズ * よりも長さが約 3mm 以上短い用紙をお使いになると、用紙下端に 3mm 程度の余白を残して印刷を終了します。フチなし印刷する場合は、規格サイズの用紙をお使いください。
*A3 ノビ：329 × 483mm/A3：297 × 420mm/A4：210 × 297mm/ ハガキ：100 × 148mm/L 判：89 × 127mm/2L 判：127 × 178mm/ 六切：203 × 254mm/ 四切：254 × 305mm

■ フチなし印刷対応用紙サイズ<一般の用紙>

サイズ	単票紙	ロール紙
L 判（89 × 127mm）	○	○
2L 判（127 × 178mm）	○	○
A4（210.0 × 297.0mm）	○	○
A3（297.0 × 420.0mm）	○	○
A3 ノビ（329.0 × 483.0mm）	○	○
六切（203 × 254mm）	○	×
四切（254 × 305mm）	○	×
4 × 6 判（100 × 152mm）	×	○
ハガキ（100 × 148mm）	○	○
名刺（89 × 55mm）	×	○
ユーザー定義サイズ	○ *1	○ *2

○：フチなし印刷推奨用紙
×：フチなし印刷不可な用紙（サイズ的にフチなし印刷はできません）
*1 ユーザー定義サイズでフチなし印刷ができる用紙サイズは、定型紙と同じ用紙幅の場合のみです。
*2 フチなし印刷可能な用紙幅の場合のみ

アプリケーションの設定

アプリケーションソフトの［用紙設定］で、用意した紙サイズを設定し、印刷データの作成と設定は以下のようにします。

- 用紙サイズいっぱいになるように印刷データを作成します。
- 余白設定できる場合は、余白を「0mm」に設定します。

Adobe Photoshop、Adobe Illustrator、Microsoft PowerPoint、Microsoft Word での設定と印刷方法については、以下のページをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「アプリケーションごとの設定例」

プリンタドライバの設定

Windows の場合

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞ 本書 40 ページ「印刷の手順」

2 **［基本設定］タブをクリックし、［用紙種類］を選択します。**

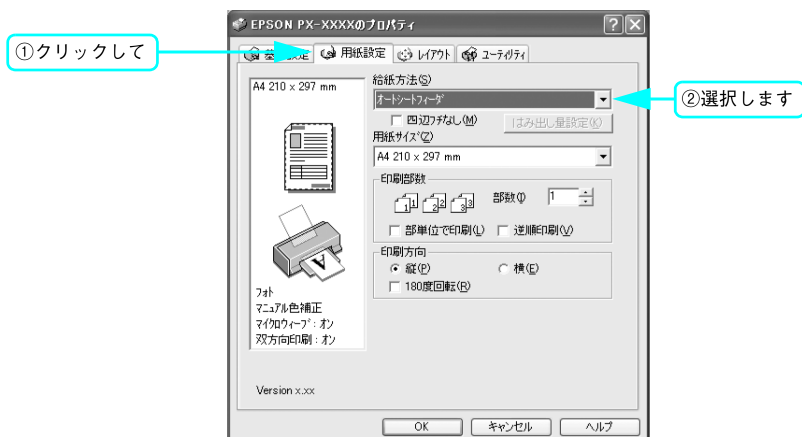
セットした用紙の種類に合わせて、［用紙種類］を選択します。

☞ 本書 142 ページ「エプソン純正専用紙」



3 ［用紙設定］タブをクリックし、［給紙方法］を選択します。

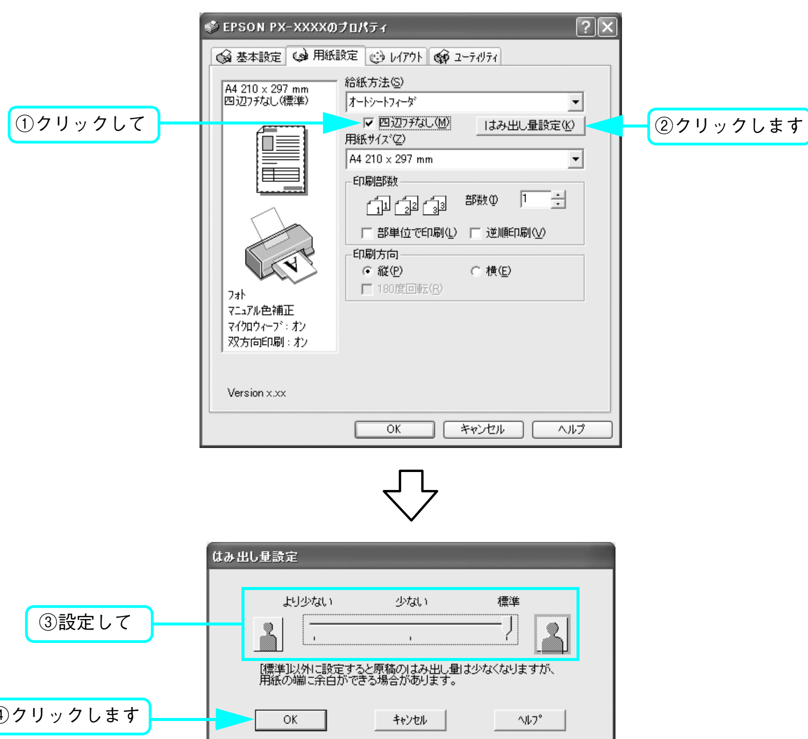
給紙場所	給紙装置の設定
ロール紙に印刷	［ロール紙］
オートシートフィーダにセットした単票紙に印刷	［オートシートフィーダ］
背面給紙口に手差しでセットした単票紙に印刷	［リア手差し］





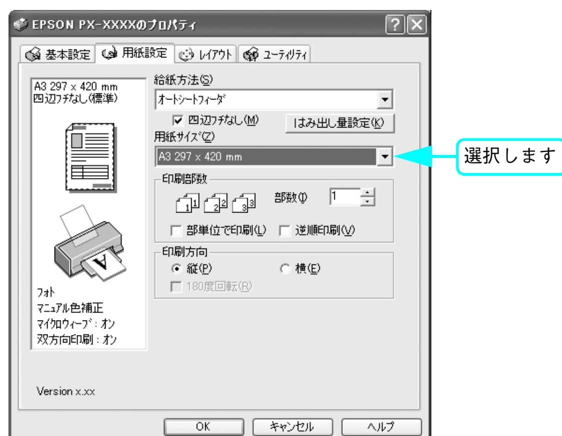
［フロント手差し（厚紙）］から給紙する場合はフチなし印刷はできません。

4 ［四辺フチなし］（ロール紙の場合は［左右フチなし］）をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックして、はみ出し量を設定します。



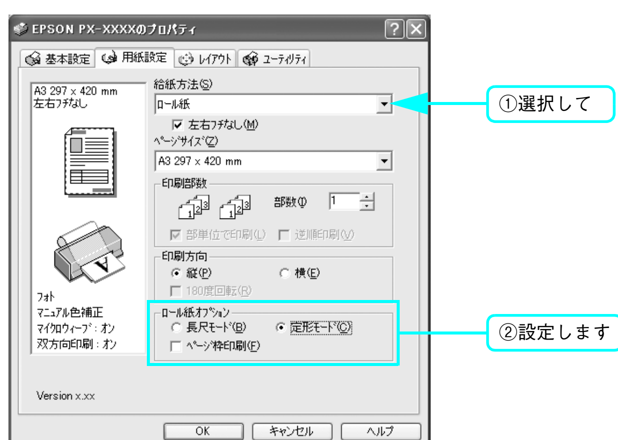
標準	通常はこの設定を選択します。
少ない	「標準」よりも、はみ出す量を少なくして印刷します。用紙の端に余白ができる場合があります。
より少ない	「少ない」よりも、はみ出す量を少なくして印刷します。用紙の端に余白ができる場合があります。

5 ［用紙サイズ］を選択します。



参考 アプリケーションソフトで設定した印刷データサイズに合わせて、［用紙サイズ］と［印刷方向］を設定します。このとき、ロール紙幅より狭い［用紙サイズ］を選択した場合、右側はフチなしとなるように手動でカットしてください。

6 ロール紙印刷する場合は、用紙設定の給紙方法から［ロール紙］を選択し、ロール紙オプションを設定します。



長尺モード	長尺印刷用のアプリケーションソフトから印刷する際に選択します。 （ページごとの上下の余白を 0 にして印刷します。）
定型モード	印刷するデータが A4・A3 などの定型紙サイズの場合に選択します。
ロール紙節約	［長尺モード］をクリックしたときに選択できます。データの最後の余白が不必要な場合に選択します。ロール紙節約データの最後に余白部分がある場合に、ページの下端まで紙送りをせずに印刷を停止します。
ページ枠印刷	［定型モード］をクリックしたときに選択できます。ページの枠を印刷します。

7 ［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

以上でフチなし印刷の設定は終了です。

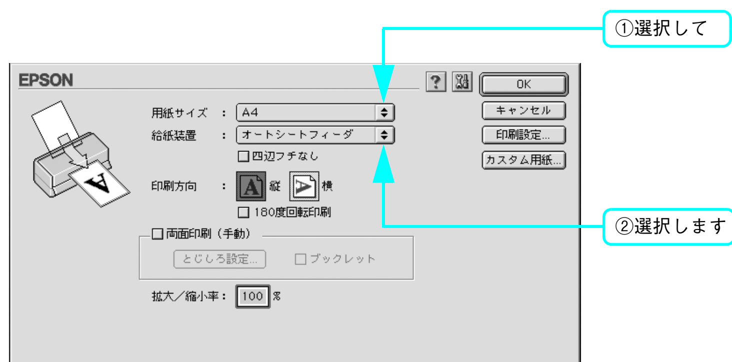
Mac OS 9 の場合

1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**

☞ 本書 46 ページ「印刷設定と印刷の開始」

2 **［用紙サイズ］と［給紙装置］を選択します。**

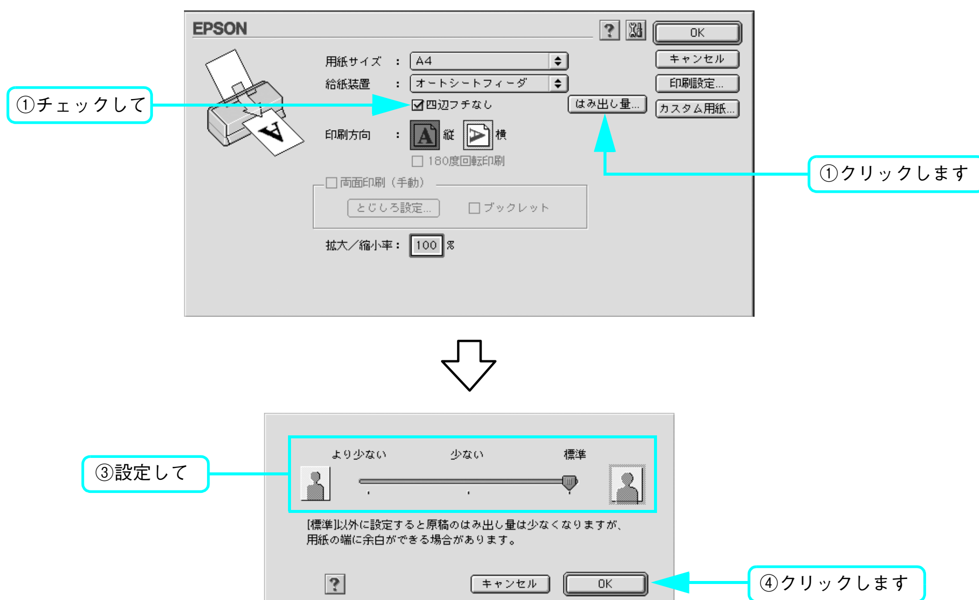
給紙場所	給紙装置の設定
ロール紙に印刷	［ロール紙］
オートシートフィーダにセットした単票紙に印刷	［オートシートフィーダ］
背面給紙口に手差しでセットした単票紙に印刷	［リア手差し］



参考

- アプリケーションソフトで設定した印刷データサイズに合わせて、［用紙サイズ］と［印刷方向］を設定します。このとき、ロール紙幅より狭い［用紙サイズ］を選択した場合、右側はフチなしとなるように手動でカットしてください。
- ［フロント手差し（厚紙）］から給紙する場合はフチなし印刷はできません。

3 ［四辺フチなし］（ロール紙の場合は［左右フチなし］）をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックしてはみ出し量の設定をします。

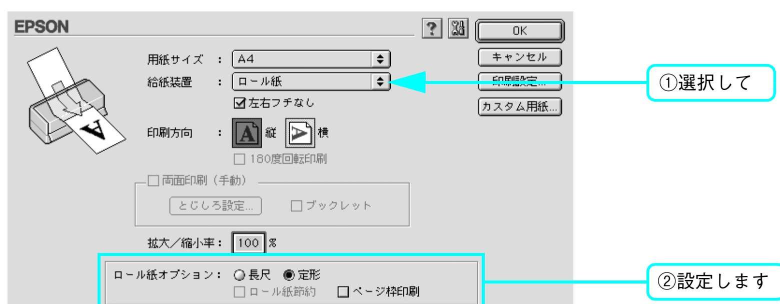


標準	通常はこの設定を選択します。
少ない	「標準」よりも、はみ出す量を少なくして印刷します。用紙の端に余白ができる場合があります。
より少ない	「少ない」よりも、はみ出す量を少なくして印刷します。用紙の端に余白ができる場合があります。

4 プリンタドライバの［印刷］画面を表示します。

☞ 本書 46 ページ「印刷の手順」

5 ロール紙に印刷する場合は、印刷設定の給紙装置から［ロール紙］を選択し、ロール紙オプションを設定します。

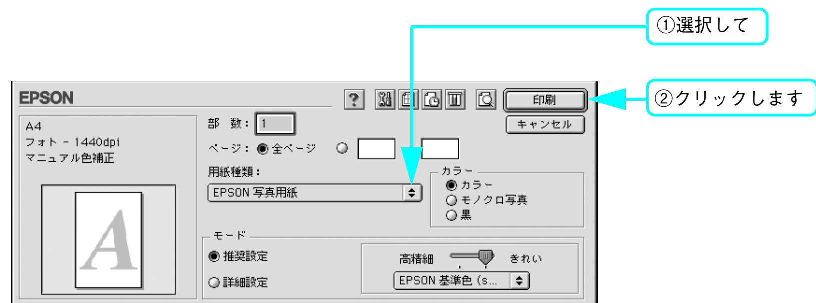


長尺	長尺印刷用のアプリケーションソフトから印刷する際に選択します。 （ページごとの上下の余白を 0 にして印刷します。）
定型	印刷するデータが A4・A3 などの定型紙サイズの場合に選択します。
ロール紙節約	［長尺］をクリックしたときに選択できます。データの最後の余白が不必要な場合に選択します。ロール紙節約データの最後に余白部分がある場合に、ページの下端まで紙送りをせずに印刷を停止します。
ページ枠印刷	［定型］をクリックしたときに選択できます。ページの枠を印刷します。

6 ［用紙種類］を選択し、［印刷］をクリックして印刷を実行します。

セットした用紙の種類に合わせて、［用紙種類］を選択します。

☞ 本書 142 ページ「エプソン純正専用紙」



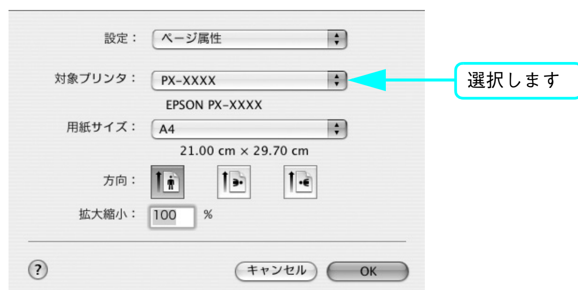
Mac OS X の場合

ここでは定型紙に四辺フチなし印刷をする例で説明しています。

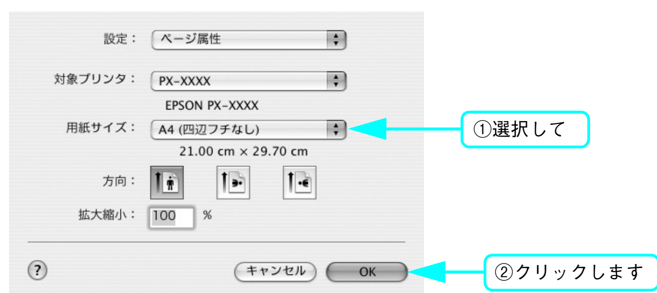
1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**

☞ 本書 51 ページ「印刷設定と印刷の開始」

2 **［対象プリンタ］を選択します。**



3 **［用紙サイズ］で［xxx（四辺フチなし）］を（ロール紙の場合は［xxx（左右フチなし、定形）］または［xxx（左右フチなし、長尺）］）選択し、［OK］をクリックして画面を閉じます。**



> **参考**
> - アプリケーションソフトで設定した印刷データサイズに合わせて、［用紙サイズ］と［印刷方向］を設定します。このとき、ロール紙幅より狭い［用紙サイズ］を選択した場合、右側はフチなしとなるように手動でカットしてください。
> - ［フロント手差し（厚紙）］から給紙する場合はフチなし印刷はできません。

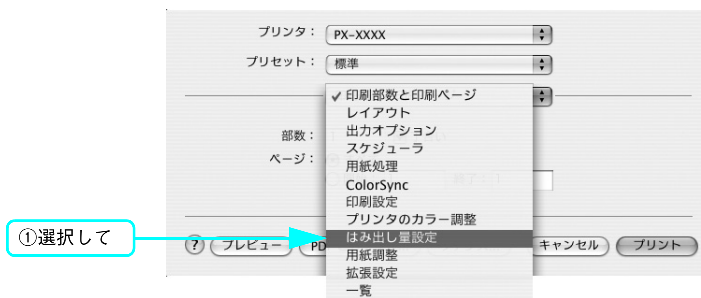
3

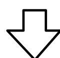
4 プリンタドライバの［印刷］画面を表示し、2 で選択した項目が［プリンタ］に表示されていることを確認して、リストから［はみ出し量設定］をクリックします。

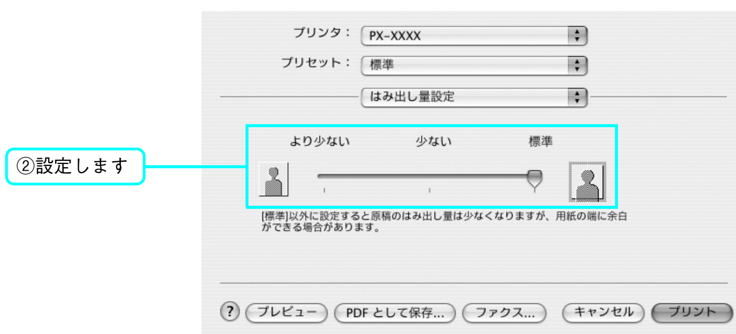
スライドバーを使ってはみ出し量を設定できます。*

* ロール紙（左右フチなし）の場合は、はみ出し量は設定できません。

☞ 本書 51 ページ「印刷設定と印刷の開始」



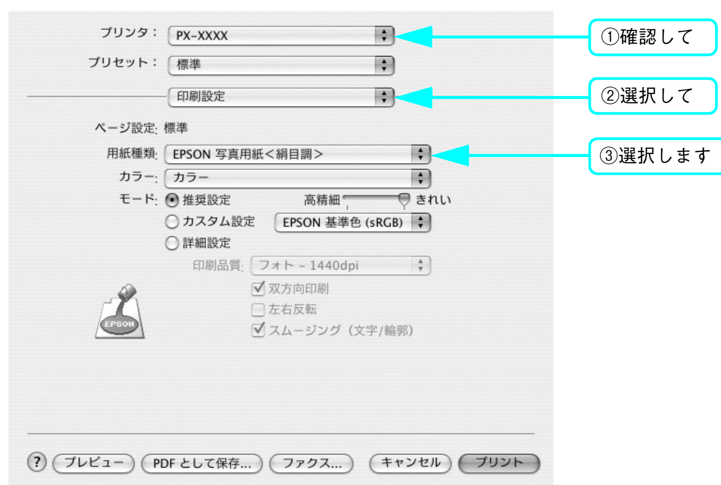




標準	通常はこの設定を選択します。
少ない	「標準」よりも、はみ出す量を少なくして印刷します。用紙の端に余白ができる場合があります。
より少ない	「少ない」よりも、はみ出す量を少なくして印刷します。用紙の端に余白ができる場合があります。

5 リストから［印刷設定］を選択して、［用紙種類］を選択します。

［プリンタ］で違う項目が表示されている場合は、選択し直してください。［用紙種類］は、セットした用紙の種類に合わせて選択します。



6 ロール紙に印刷する場合は、リストから［ロール紙オプション］を選択し設定します。単票紙に印刷する場合は、7 に進みます。



長尺	長尺印刷用のアプリケーションソフトから印刷する際に選択します。 （ページごとの上下の余白を 0 にして印刷します。）
定型	印刷するデータが A4・A3 などの定型紙サイズの場合に選択します。
ロール紙節約	［長尺］をクリックしたときに選択できます。データの最後の余白が不必要な場合に選択します。ロール紙節約データの最後に余白部分がある場合に、ページの下端まで紙送りをせずに印刷を停止します。
ページ枠印刷	［定型］をクリックしたときに選択できます。ページの枠を印刷します。

7 ［プリント］をクリックして印刷を実行します。

3

色合いを調整して印刷

本製品のプリンタドライバには、印刷データに対してカラーマネージメントを行うための設定と、プリンタドライバのみで、よりきれいな印刷を行う色調整が用意されています。いずれの場合も、印刷用の元データを加工せずに色調整を行い印刷します。

カラーマネージメント

- ドライバ ICM 補正によるカラーマネージメント ☞72 ページ
- ホスト ICM/ColorSync によるカラーマネージメント ☞75 ページ
- アプリケーションによるカラーマネージメント ☞77 ページ

プリンタドライバによる色調整

- プリンタドライバによる色調整 ☞80 ページ
- オートフォトファイン !6 による自動調整（Mac OS X 以外）☞84 ページ

カラーマネジメントについて

カラーマネージメントシステム（CMS）

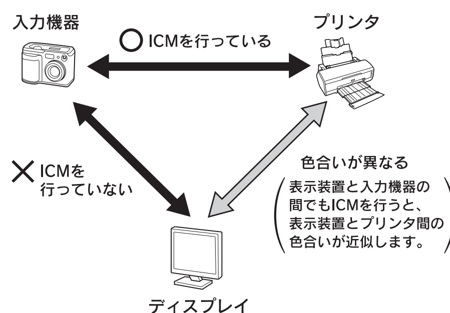
画像データを印刷（または表示）する場合、入力装置や出力装置の特性の違いのため、絶対的な色領域に対して色とデータの割り当て（座標値）がずれてしまいます。そのため、同じ画像データを扱っていても装置により結果が異なって見えてしまいます。この装置間の色のずれを補正する方法として、OS や画像処理用のアプリケーションソフトには、カラーマネージメントシステムが用意されています。

Windows には ICM、Mac OS には ColorSync というカラーマネージメントシステムが搭載されています。プリンタドライバでカラーマネージメントを行う場合も、この OS のカラーマネージメントシステムを利用します。このマネージメントシステムでは、装置間のカラーマッチングを行う方法として ICC プロファイルと呼ばれる色情報の定義ファイルを使用します。プリンタの場合は、機種ごとに、さらに用紙種類ごとに ICC プロファイルが用意されています（デジタルカメラなどでは、sRGB や AdobeRGB などの色領域をプロファイルとして指定する場合があります）。

カラーマネージメントでは、データの処理時に入力側装置のプロファイルを入力プロファイル（またはソースプロファイル）、プリンタ側をプリンタプロファイル（またはアウトプットプロファイル）と呼びます。

！注意

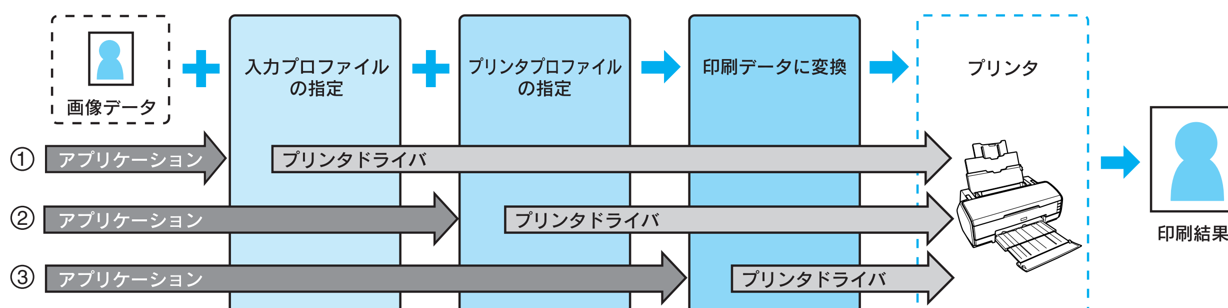
デジタルカメラやスキャナで取り込んだ画像をプリンタで印刷すると、多くの場合ディスプレイで見た色と、実際の印刷結果の間に色合いにズレが生じます。その原因は、「取り込み」、「表示」、「印刷」の 3 者間で、色の発色方法が異なるためです。
各装置間の色合いのズレを少なくするために、それぞれの装置間でカラーマネージメントを行ってください。画像データに対して、取り込み装置とプリンタの間でカラーマネージメントを行っても、取り込み装置とディスプレイの間でカラーマネージメントが行われていないと、ディスプレイの表示と印刷結果の色合いは異なってしまいます。



カラーマネージメントの方法

本機でカラーマネージメントを行うには、次の３つの方法があります。

	カラーマネージメント	入力プロファイル指定	プリンタプロファイル指定	内容
①	ドライバ ICM	プリンタドライバ	プリンタドライバ	すべてのプロファイル指定をプリンタドライバで行いカラーマネージメントします。Windows 2000/XP のみで使用可能です。ICM カラーマネージメントに対応していないアプリケーションから印刷するときにもカラーマネージメントを行うことができます。カラーマネージメントに対応したアプリケーションでは、印刷時のマネージメント機能を無効（カラースペースを変更しない）にしてください。 ☞本書72ページ「ドライバICM補正によるカラーマネージメント」
②	ICM/ColorSync	アプリケーション	プリンタドライバ	OSのカラーマネージメント機能を利用して印刷するため、Windows と Mac OS では、印刷色に差が出る場合があります。アプリケーションソフトは、ICM または ColorSync のカラーマネージメントに対応している必要があります。 ☞本書 75 ページ「ホスト ICM/ColorSync によるカラーマネージメント」
③	アプリケーション	アプリケーション	アプリケーション	すべてのプロファイル指定をアプリケーションソフトで行い、カラーマネージメントします。プリンタドライバ側では、カラー補正をオフ（色調整なし）にします。ICM またはアプリケーション側に独自のカラーマネージメント機能がある場合にはこの方法を選択できます。 ☞本書 77 ページ「アプリケーションソフトによるカラーマネージメント」



3

ドライバ ICM 補正によるカラーマネージメント

印刷する画像データの入力プロファイルとプリンタプロファイルをプリンタドライバで管理して印刷します。

!注意	Windows 2000/XP のみで使用可能です。

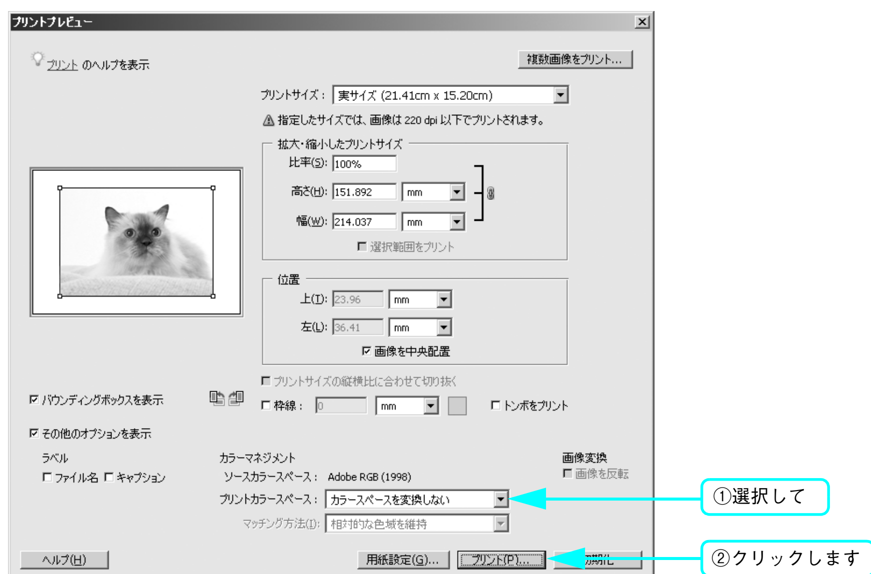
カラーマネージメント機能に対応したアプリケーションソフトから本機能を利用する場合は、アプリケーション側のカラーマネージメント機能をオフにしてください。カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトで本機能を利用する場合は、下記の 3 以降の手順で印刷します。

ここでは Adobe Photoshop Elements 3.0（以降 Photoshop Elements）を例に説明します（画面は Windows）。

1 **Photoshop Elements の「写真編集モード」（写真整理モードでも可能）の［ファイル］メニューから［プリント］を選択して［プリントプレビュー］画面を表示し、［その他のオプションを表示］をチェックします。**

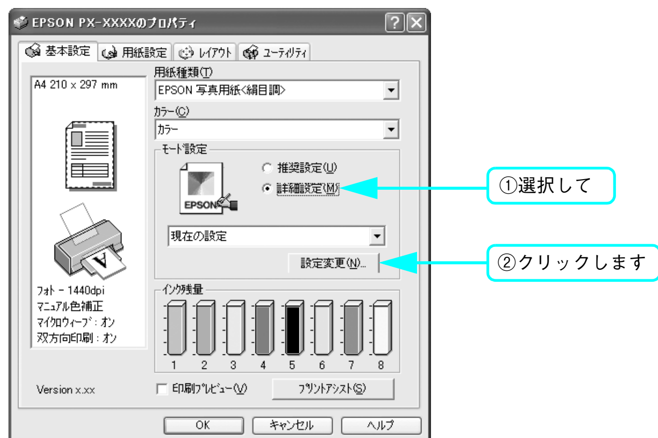


2 **［プリントカラースペース］メニューから［カラースペースを変換しない］を選択して、［プリント］をクリックします。**



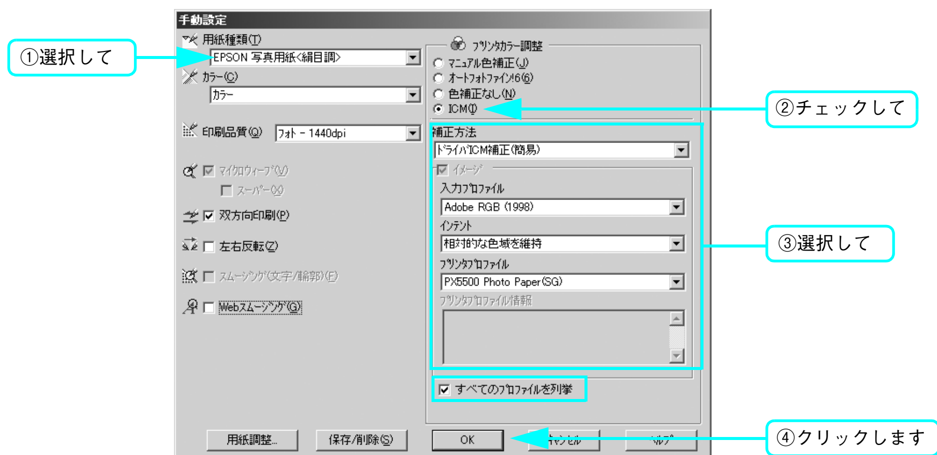
3 ［プリンタ名］メニューから本機を選択して、［プロパティ］をクリックして、プリンタドライバの［基本設定］画面を表示します。

4 ［詳細設定］を選択して、［設定変更］をクリックします。



5 ［用紙種類］メニューから使用する用紙を選択します。［プリンタカラー調整］の［ICM］を選択して、［補正方法］メニューから［ドライバ ICM 補正（簡易）］または［ドライバ ICM 補正（詳細）］を選択します。

［ドライバ ICM 補正（詳細）］を選択すると、写真画像のようなイメージデータのほか、描画したグラフィックデータやテキストデータに対しても別々にカラーマネージメント処理の指定が可能になります。



［すべてのプロファイルを列挙］をチェックすると、コンピュータに登録されているすべてのプロファイルを表示し選択することができます。
［OK］をクリックすると元の画面に戻ります。

3

インテント

指定されたプロファイルを元に、印刷用にデータ変換するときの条件を指定します。

彩度	彩度を保持して変換を行います。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用している場合に使用します。
相対的な色域を維持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点（色温度）の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用されます。
絶対的な色域を維持	元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。元データと印刷データの白色点（色温度）は色調補正されません。ロゴカラーの印刷など、特殊な用途で使用します。

6 **その他の項目を確認して、［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

ホスト ICM/ColorSync によるカラーマネージメント

OS のカラーマネージメント機能を利用して、プリンタ側でカラーマッチングの設定を行います。画像データはアプリケーションソフトなどで、あらかじめ入力機器やシステムに合わせてカラーマネージメントされている必要があります。

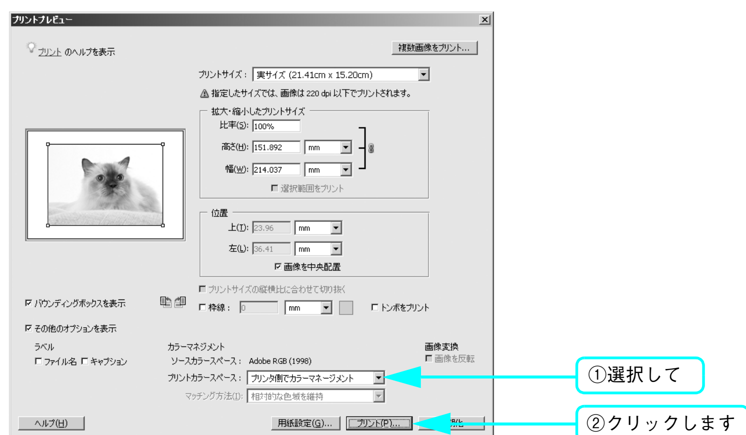
! 注意
- 画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。
- アプリケーションソフトは、ICM または ColorSync に対応している必要があります。

ここでは Adobe Photoshop Elements 3.0（以降 Photoshop Elements）を例に説明します（画面は Windows）。

1 **Photoshop Elements の「写真編集モード」（写真整理モードでも可能）の［ファイル］メニューから［プリント］を選択して［プリントプレビュー］画面を表示し、［その他のオプションを表示］をチェックします。**



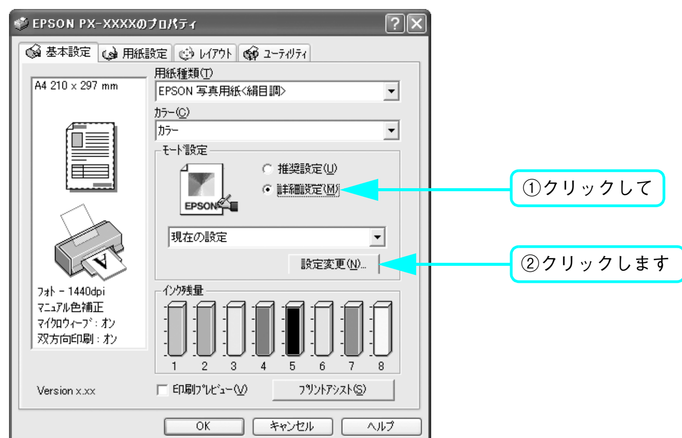
2 **［プリントカラースペース］メニューから［プリンタ側でカラーマネージメント］を選択して、［プリント］をクリックします。**



3

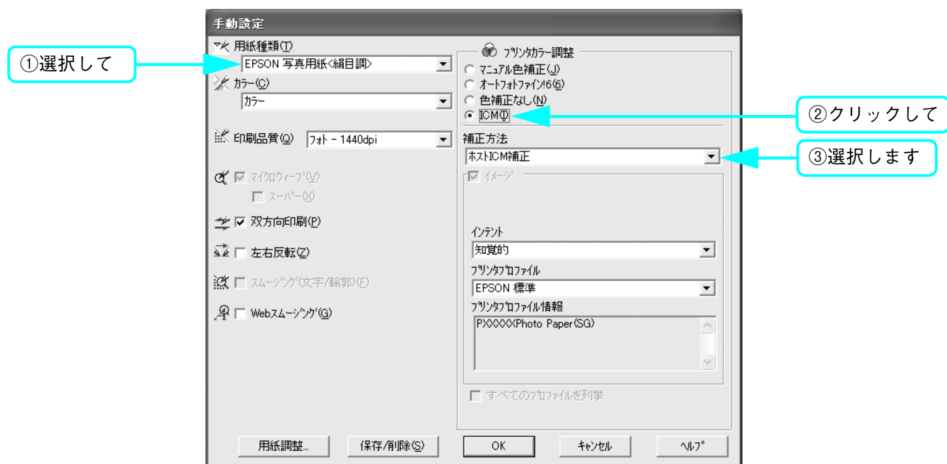
3 ［プリンタ名］メニューから本機を選択して、［プロパティ］をクリックして、プリンタドライバの［基本設定］画面または［印刷］画面（Mac OS 9、Mac OS X）を表示します。

4 ［詳細設定］を選択して、［設定変更］をクリックします。



5 ［用紙種類］メニューから使用する用紙を選択します。［プリンタカラー調整］の［ICM］（Windows）または［ColorSync］（Mac OS）を選択します。さらに、Windows 2000/XP では、［補正方法］メニューで［ホスト ICM 補正］を選択します。

［入力プロファイル］には、あらかじめアプリケーションソフトなどで設定した ICC プロファイルが設定され、［プリンタプロファイル］には、用紙種類に対応した ICC プロファイルが自動的に設定されます。



6 その他の項目を確認して、［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

アプリケーションソフトによるカラーマネージメント

カラーマネージメントシステムに対応したアプリケーションソフトを使用すると、画像データの入力プロファイルとプリンタプロファイルの設定をアプリケーションソフトで行い印刷することができます。この場合、プリンタドライバのカラー調整は「オフ（色調整なし）」にします。カラーマネージメントシステムとして Windows の ICM や Mac OS の ColorSync を使用しないので、印刷結果に OS による違いが発生しません。設定の詳細については、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

基本的な手順は次の通りです。

① アプリケーションソフトで画像データの入力プロファイルとプリンタプロファイルの設定をする。

② プリンタドライバのカラー調整をオフにして印刷する。

> **！注意**
> Windows98/Me 上で「アプリケーションソフトによるカラーマネージメント」を行う場合は、あらかじめ本機用の ICC プロファイルを次の方法でインストールしてください。本機のプリンタソフトウェア CD-ROM の［ICC_Kit］フォルダにある「ICCSETUP.EXE」をダブルクリックして実行してください。必要な ICC プロファイルが、インストールされます。

ここでは Adobe Photoshop Elements 3.0（以降 Photoshop Elements）を例に説明します（画面は Windows）。

1 **Photoshop Elements の「写真編集モード」（写真整理モードでも可能）の［ファイル］メニューから［プリント］を選択して［プリントプレビュー］画面を表示し、［その他のオプションを表示］をチェックします。**

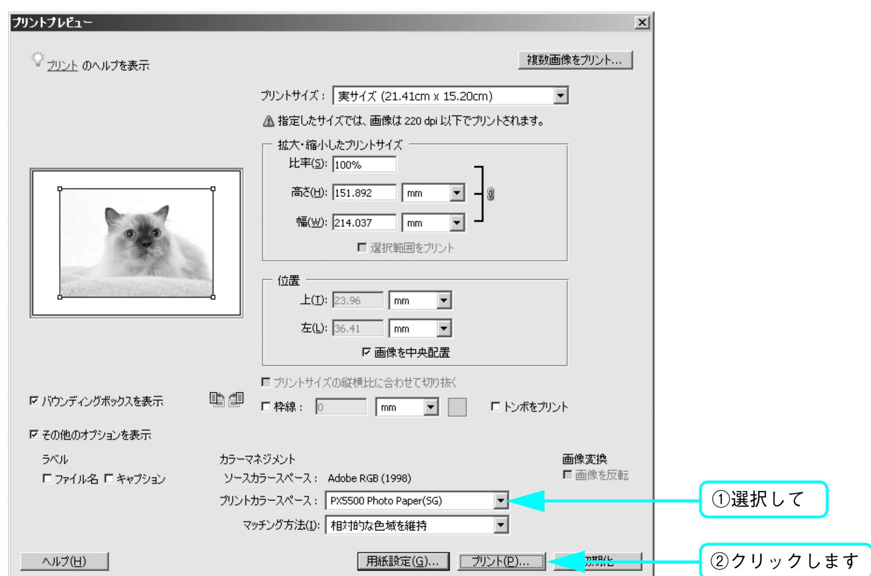


3

2 ［プリントカラースペース］メニューから本機で使用する用紙の ICC プロファイルを選択します。

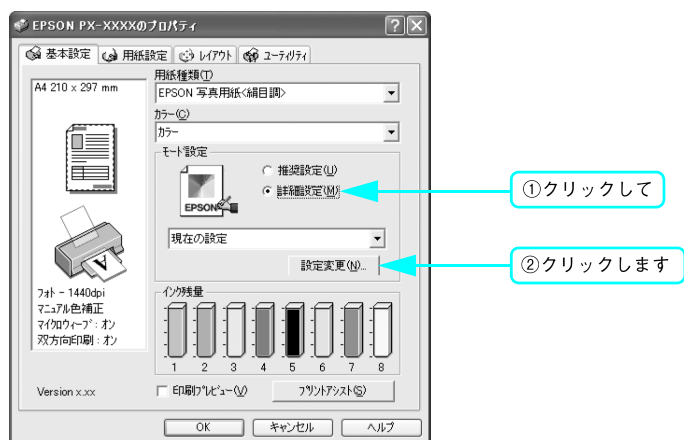
［マッチング方法］メニューから入力プロファイルとプリンタプロファイルのカラーマッチング方法を選択し、［プリント］をクリックします。

☞ 本書 142 ページ「用紙について」
☞ 本書 148 ページ「用紙情報」

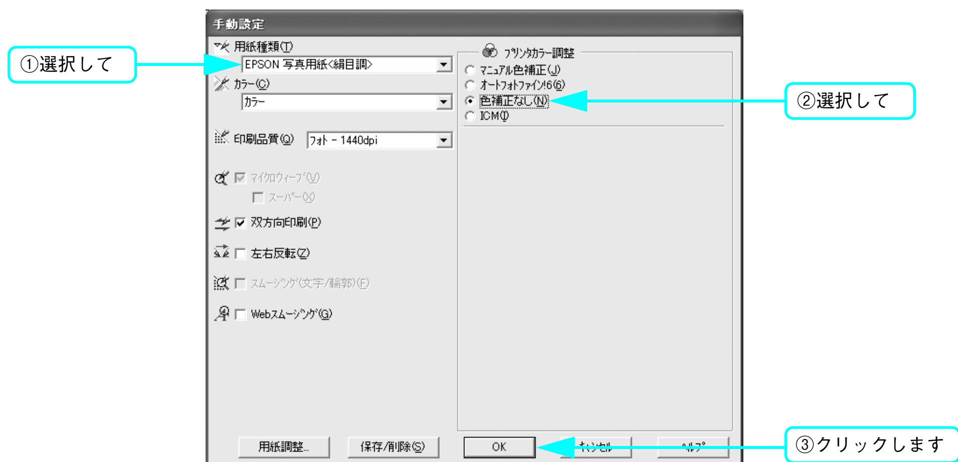


3 ［プリンタ名］メニューから本機を選択して、［プロパティ］をクリックして、プリンタドライバの［基本設定］画面または［印刷］画面（Mac OS 9、Mac OS X）を表示します。

4 ［詳細設定］を選択して、［設定変更］をクリックします。



5 ［用紙種類］メニューから使用する用紙を選択します。［プリンタカラー調整］の［オフ（色補正なし）］を選択して、［OK］をクリックします。



6 その他の項目を確認して、［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

3

プリンタドライバによる色調整

プリンタドライバによる手動色調整

印刷するデータの色合いや明度などを、プリンタドライバ上で微調整して印刷します。使用しているアプリケーションソフトにカラー調整機能がない場合や、さらに手動でカラー調整をしたい場合などに使用します。

1 **プリンタドライバの［基本設定］画面（Windows）または［印刷］画面（Mac OS 9、Mac OS X）を表示します。**

Windows 本書 40 ページ「印刷の手順」
Mac OS 9 本書 46 ページ「印刷の手順」
Mac OS X 本書 50 ページ「印刷の手順」

Windows の場合



Mac OS 9 の場合

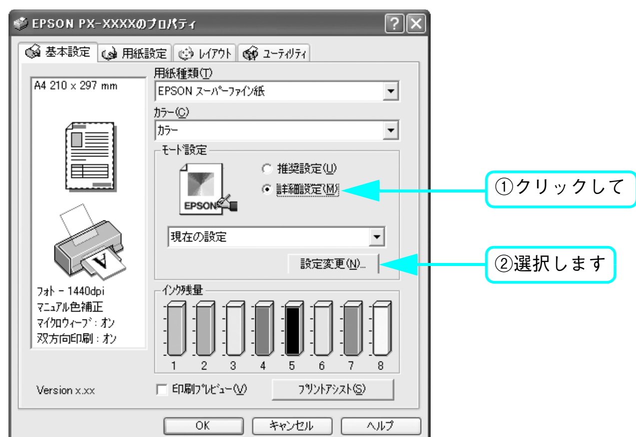


Mac OS X の場合

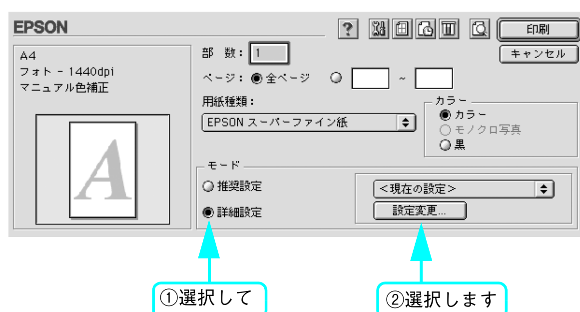


2 Windows または Mac OS 9 の場合は、[詳細設定] を選択して、[設定変更] をクリックします。Mac OS X の場合は、リストから［プリンタのカラー調整］を選択します。

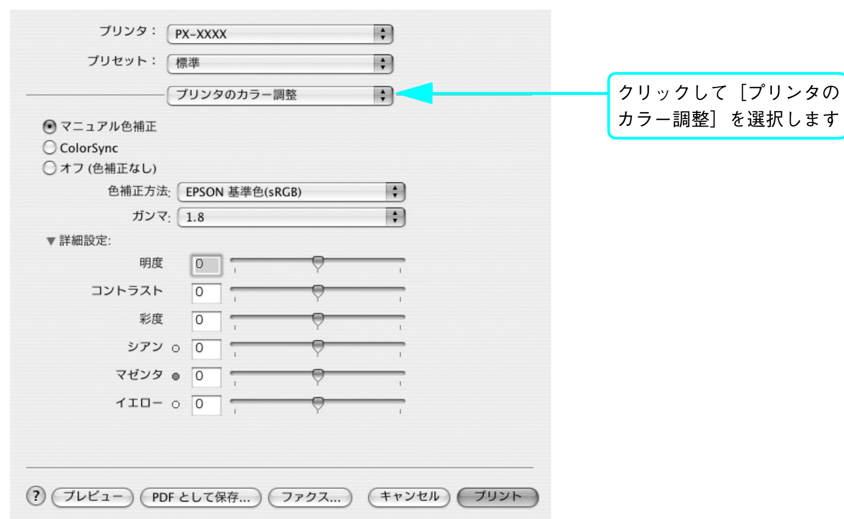
Windows の場合



Mac OS 9 の場合



Mac OS X の場合

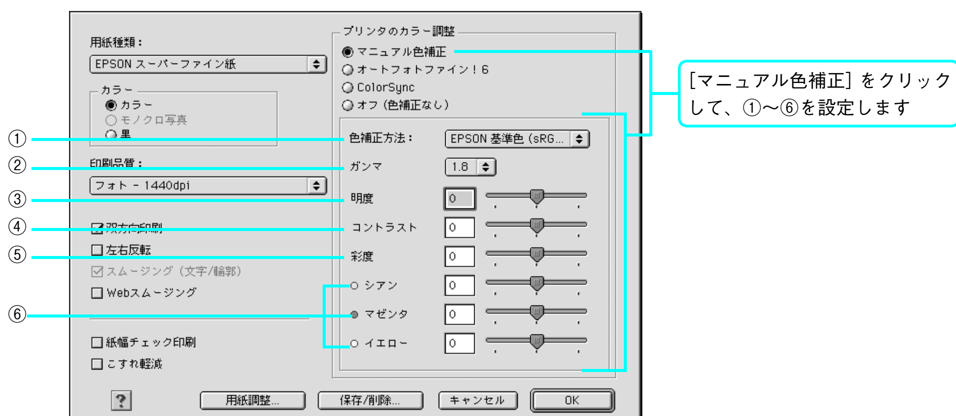


3 ［マニュアルによる色補正］をクリックして、以下に説明する①から⑥の各項目を設定します。

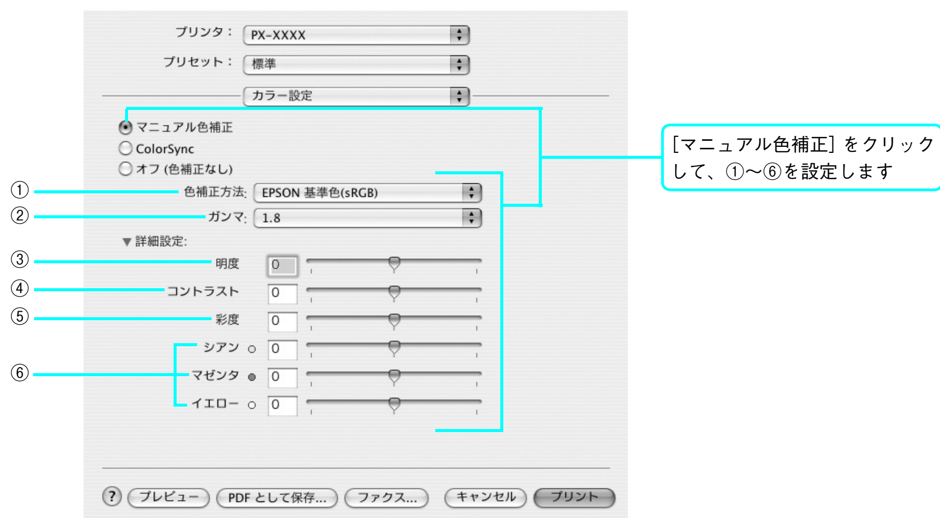
Windows の場合



Mac OS 9 の場合



Mac OS X の場合



①	**色補正方法**	次の「色補正方法」の設定に従い、印刷するデータの色バランスを整えます。	
		自然な色あい	機種毎に EPSON 独自の色作りをしており、自然な発色状態になるように色処理をします。
		あざやかな色あい	機種毎に EPSON 独自の色作りをしており、彩度を上げ、色味を強くする処理をします。
		EPSON 基準色（sRGB）	本プリンタドライバの初期値。sRGB の色基準に合わせた色処理をします。 Maxart 従来機種との互換性を持っています。
		Adobe RGB	Adobe RGB の色域を前提とした色処理をします。
②	**ガンマ**	画像の明るい部分と暗い部分に影響を与えずに、その中間部分の明るさを調整します。	
		1.5	1.8 よりも、柔らかい感じの印刷をします。
		1.8	本プリンタドライバの初期値です。
		2.2	1.8 よりも硬い感じの印刷をします。
③	**明度**	画像全体の明るさを調整します。標準を 0 として、－ 25%～＋ 25%の間で、マイナス（－）方向には暗く、プラス（＋）方向には明るくなります。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。	
④	**コントラスト**	画像の明暗比を調整します。標準を 0 として、－ 25%～＋ 25%の間で調整します。プラス（＋）方向にスライドさせると、コントラストが上がり、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。マイナス（－）方向にスライドさせると、コントラストが落ち、画像の明暗の差が少なくなります。	
⑤	**彩度**	画像の彩度（色のあざやかさ）を調整します。標準を 0 として、－ 25%～＋ 25%の間で調整します。プラス（＋）方向にスライドさせると、彩度が上がり色味が強くなります。マイナス（－）方向にスライドさせると彩度が落ちて色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。 ［カラー］で［黒］を選択した場合は調整できません。	
⑥	**シアン マゼンタ イエロー**	それぞれの色の強さを調整します。標準を 0 として、－ 25%～＋ 25%の間で調整します。 ［カラー］で［黒］を選択した場合は調整できません。	

4 **その他の設定を確認して、［OK］（Windows）、［印刷］（Mac OS 9）、［プリント］（Mac OS X）をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。**

参考

- Windows または Mac OS 9 の場合、［手動設定］画面の［保存 / 削除］をクリックすると、ここでの設定を保存しておくことができます。保存した設定値は、［基本設定］画面（Windows）、［印刷］画面（Mac OS 9）のリストボックスから呼び出します。
- Mac OS X の場合、［印刷］画面の［プリセット］で［別名で保存］を選択すると、ここでの設定を保存しておくことができます。保存した設定値は、［プリセット］で選択して呼び出します。

オートフォトファイン !6 による自動調整（Mac OS X 以外）

オートフォトファイン !6 は、画像データを最適な状態に自動色補正します。シャープネスなどの特殊効果も加えて印刷することができます。画像データにカラーマネージメント情報がない場合や、お手軽に色調整を行う場合に使用します。画像データの色領域を Adobe RGB と想定して、より好ましい色に調整して印刷します。

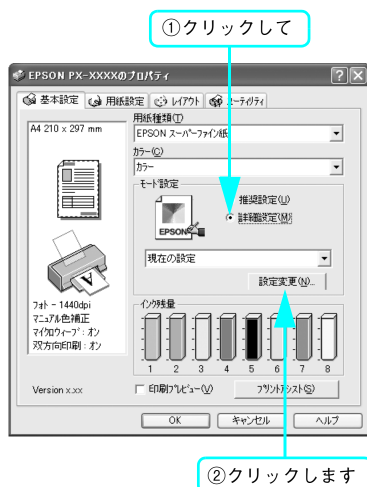
! 注 意　Mac OS X では、この機能は使用できません。

1　プリンタドライバの［基本設定］画面（Windows）または［印刷］画面（Mac OS 9）を表示します。

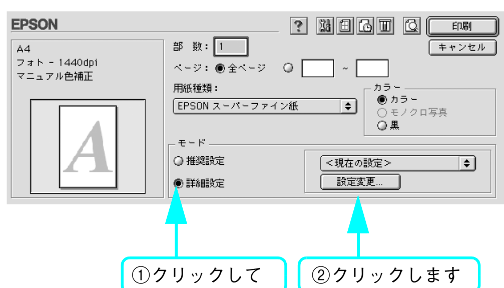
Windows☞ 本書 40 ページ「印刷の手順」
Mac OS 9☞ 本書 46 ページ「印刷の手順」

2　［詳細設定］をクリックして、［設定変更］をクリックします。

Windows の場合

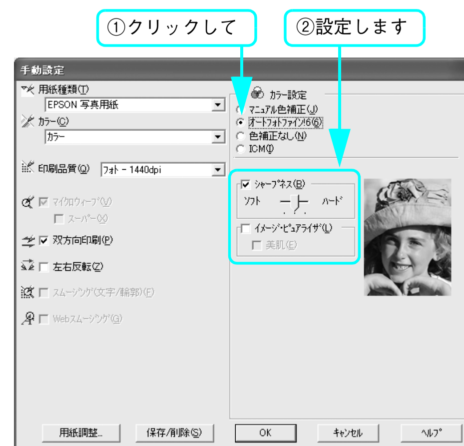


Mac OS 9 の場合

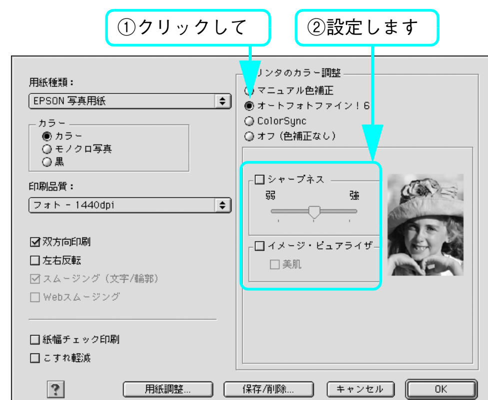


3　［オートフォトファイン !6］をチェックして、印刷データにかける効果を選択します。

Windows の場合



Mac OS 9 の場合



- ［シャープネス］では、ソフト / ハード（Windows）または弱 / 強（Mac OS 9）のスライドバーで、効果の強さを調節することができます。
- ［イメージピュアライザ］ではデジタルカメラ画像などのノイズを低減します。また、「美肌」効果オン / オフの選択をします。

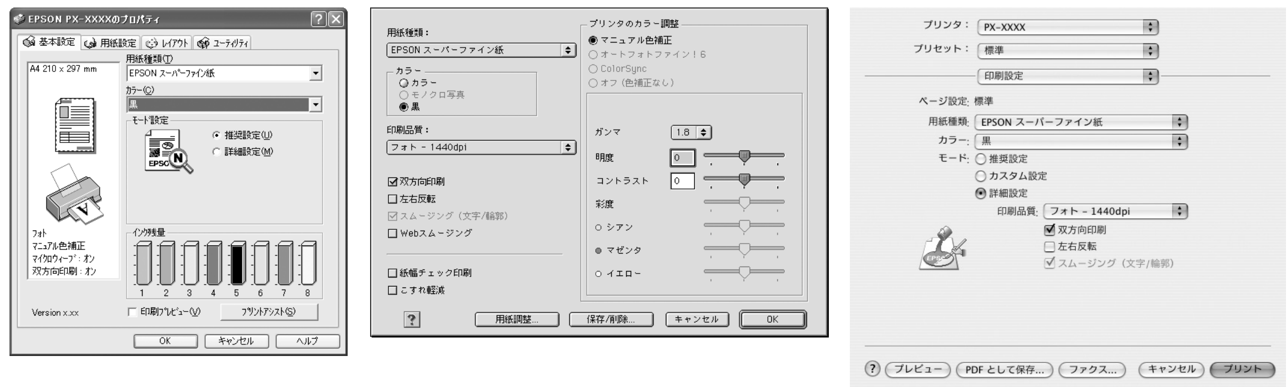
4　その他の項目を確認して、［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

以上でオートフォトファイン !6 による画像の自動補正は終了です。

モノクロ印刷

モノクロ印刷について

本機ではプリンタドライバのカラー設定に応じて、以下のモノクロ印刷を行うことができます。



カラー設定	用途
黒	CAD 図面や線画など、黒をくっきりさせるモノクロ印刷が可能です。
モノクロ写真	モノクロ写真印刷用の詳細設定画面を使って、アプリケーションで加工することなく、階調豊かなモノクロ写真印刷が可能です。 印刷時に補正されるだけでデータそのものは変更しません。

※「マットブラック」インクと「フォトブラック」インクは、使用する用紙に応じて交換します。

☞ 本書 100 ページ「ブラックインク種類変更」
☞ 本書 148 ページ「用紙情報」

モノクロ印刷の設定

CAD 図面や線画など、黒をくっきりさせるモノクロ印刷を行うときは、プリンタドライバのカラー設定で「黒」を設定します。

1 **プリンタドライバの［基本設定］画面で、［黒］を選択し、各項目を設定します。**

Windows☞ 本書 40 ページ「印刷の手順」
Mac OS 9☞ 本書 46 ページ「印刷の手順」
Mac OS X☞ 本書 50 ページ「印刷の手順」

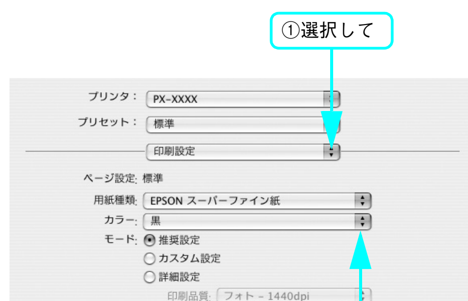
Windows



Mac OS 9



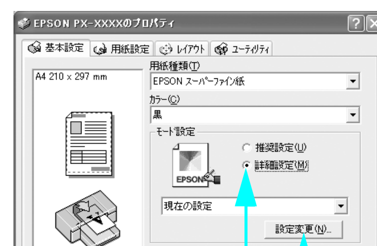
Mac OS X



2 **必要に応じて［詳細設定］を選択し、［設定変更］をクリックします。**

Mac OS X の場合は［詳細設定］をクリックすると［詳細設定］画面が表示されます。

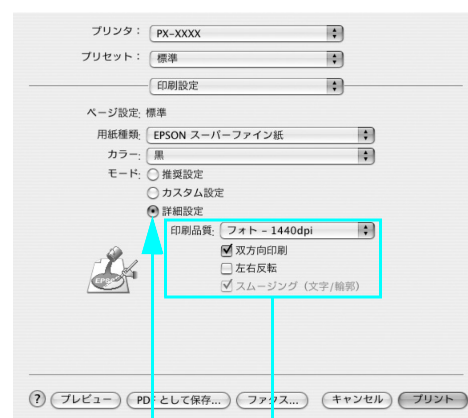
Windows



Mac OS 9



Mac OS X



3 **以降はカラー印刷と同様の手順で設定をします。**

☞ 本書 80 ページ「プリンタドライバによる色調整」

モノクロ写真印刷の詳細設定

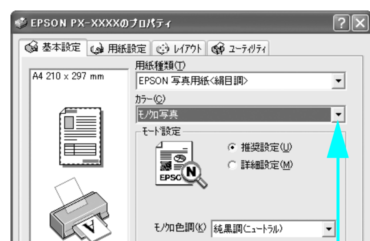
本機は、プリンタドライバのモノクロ写真印刷用の詳細設定画面を使って、アプリケーションで加工することなく、階調豊かなモノクロ写真印刷が可能です（印刷時に補正を行うだけで、データそのものは変更されません）。

☞ 本書 142 ページ「用紙について」

1 プリンタドライバの［基本設定］画面で［モノクロ写真］を選択し、各項目を設定します。

Windows☞ 本書 40 ページ「印刷の手順」
Mac OS 9☞ 本書 46 ページ「印刷の手順」
Mac OS X☞ 本書 50 ページ「印刷の手順」

Windows



選択します

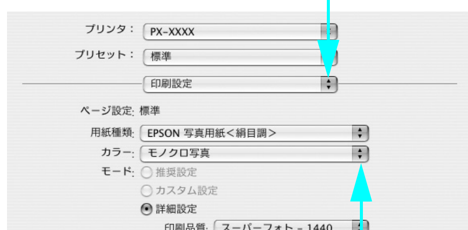
Mac OS 9



選択します

Mac OS X

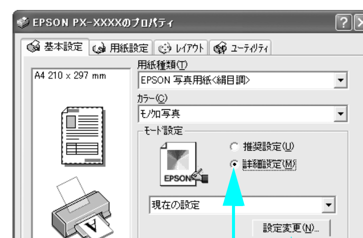
①選択して



②選択します

2 Windows、Mac OS 9 は［詳細設定］を選択し、［設定変更］をクリックします。Mac OS X は必要に応じて詳細設定をします。

Windows



①クリックして　②クリックします

Mac OS 9



①クリックして　②クリックします

Mac OS X

［プリンタのカラー調整］を選択します

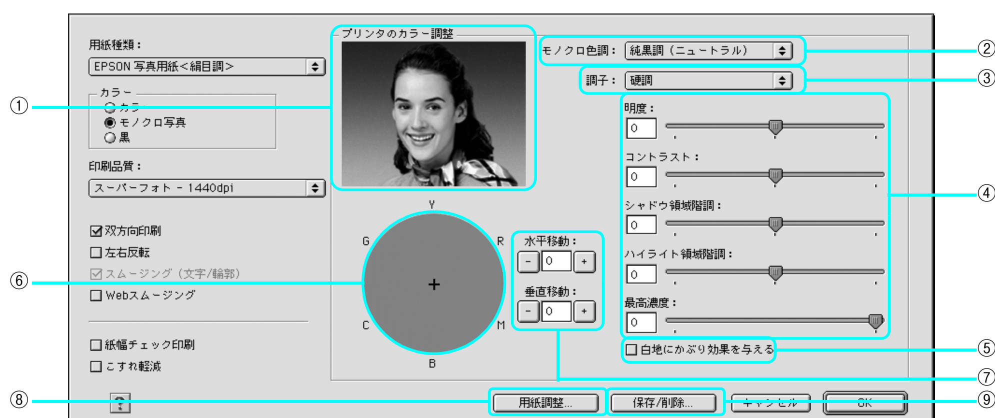


3 各項目を設定します。

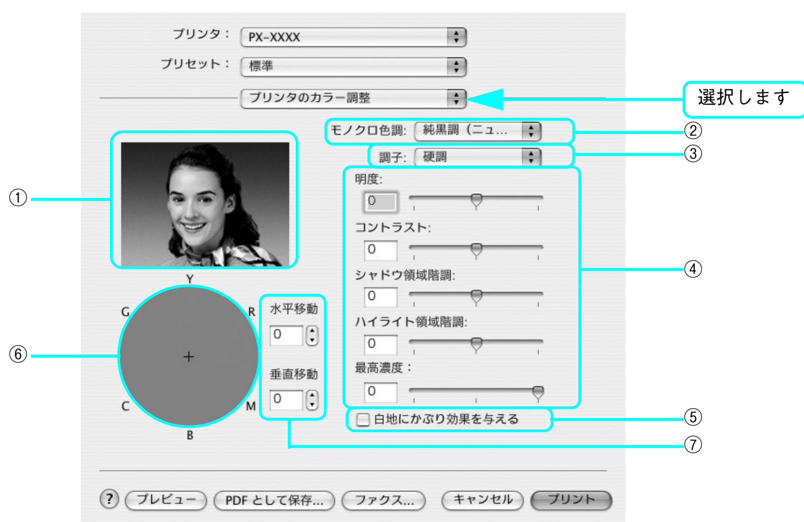
Windows



Mac OS 9



Mac OS X



説明		
①	**プレビューウィンドウ**	設定した色調のサンプル画像が表示されます。
②	**モノクロ色調**	代表的な色調が選択できます。 純黒調（ニュートラル）、冷黒調（クール）、温黒調（ウォーム）、セピアから選択します。 本書巻頭「モノクロ写真印刷サンプル」 より詳細な調整をするには③〜⑦を使用します。このとき、「手動設定」の表示になります。
③	**調子**	調子を変更します。次の項目から選択します。 軟調、標準（カラーとほぼ同じ調子が得られます）、やや硬調、硬調（初期設定）、より硬調
④	**詳細設定**	スライドバーを動かして設定します。数値入力もできます。
⑤	**白地にかぶり効果を与える**	チェックボックスをオンにすると、微量のインクを画像全体に付加して印刷することで、白色部分（紙地）と色のある部分との質感の差をなくします。 本書巻頭「モノクロ写真印刷サンプル」
⑥	**色調**	色調の一覧です。マウスでクリックすると、クリックした部分の色調が設定されます。
⑦	**座標入力**	⑥での座標位置を表示します。数値入力もできます。
⑧	**用紙調整**	エプソン純正専用紙以外の用紙を使用する場合に、この画面で用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて項目を設定します。 Mac OS X では別の画面に用紙調整の機能があり、ここでは表示されません。
⑨	**保存 / 削除**	設定を保存することができます。 • 設定を保存する場合は、［保存 / 削除］をクリックした後、名称を入力して、［保存］をクリックします。 • 保存した設定は、「基本設定」のモード設定で［詳細設定］を選択すると、呼び出すことができます。 • 保存した設定を削除する場合は、［保存 / 削除］をクリックした後、削除したい設定をリストから選択し、［削除］をクリックします。 • Mac OS X では別の画面に設定保存の機能があり、ここでは表示されません。



各設定の詳細はヘルプをご覧ください。

4 **以上で設定は完了です。［プリント］をクリックして印刷を実行します。**

3

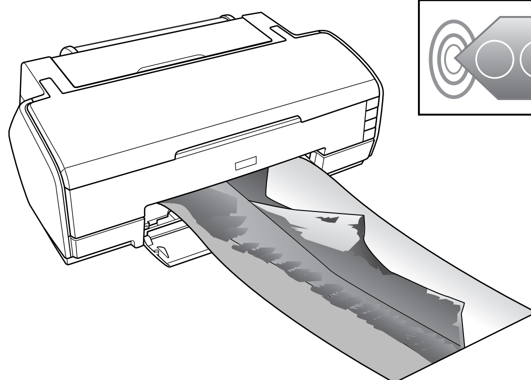
長尺印刷（ロール紙へのバナー印刷）

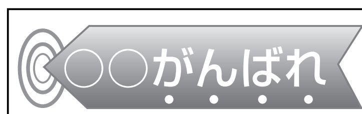
ロール紙を使って、横断幕や垂れ幕、パノラマ写真などを印刷することができます。
各 OS で印刷できる長さは次の通りです。

- Windows2000/XP 最大 3276.7mm
- Windows98/ME 最大 1117.6mm
- MacOS9/OS X 最大 1117.6mm



アプリケーションが長尺印刷に対応している必要があります。



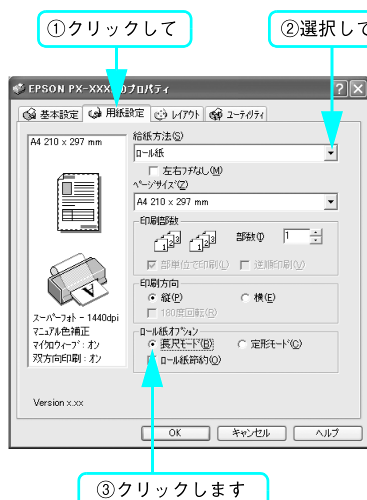


Windows の場合

1 プリンタドライバの設定画面を表示します。

☞ 本書 40 ページ「印刷の手順」

2 ［用紙設定］タブをクリックして、［給紙方法］で［ロール紙］を選択し、［ロール紙オプション］で［長尺モード］をチェックします。



3 その他の設定を確認し、［印刷］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

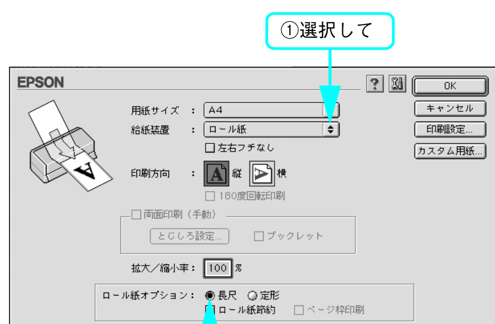
以上で長尺印刷は終了です。

Mac OS 9 の場合

1 プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。

☞ 本書 46 ページ「印刷の手順」

2 ［給紙装置］で［ロール紙］を選択し、［ロール紙オプション］で［長尺モード］を選択します。



②クリックします

3 その他の設定を確認し、［OK］をクリックして画面を閉じ、［印刷］画面を表示して印刷を実行します。

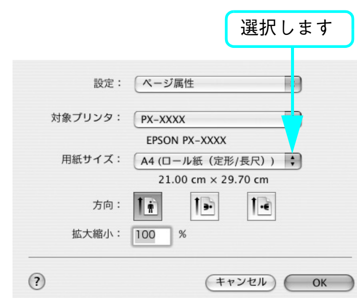
以上で長尺印刷は終了です。

Mac OS X の場合

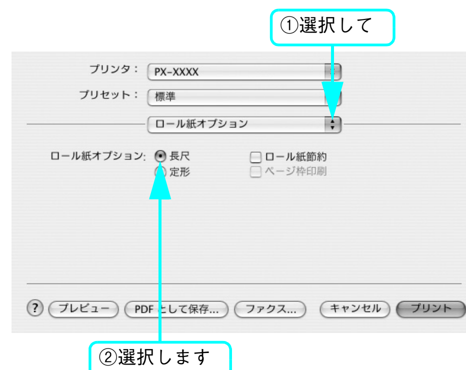
1 プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。

☞ 本書 50 ページ「印刷の手順」

2 ［用紙サイズ］のリストから、プリンタにセットしている用紙と同じサイズのXXX（ロール紙（定形、長尺））または［xxx（ロール紙（左右フチなし、長尺））］を選択します。



3 ［ロール紙オプション］で長尺を選択し、［OK］をクリックして画面を閉じ、［印刷］画面を表示して印刷を実行します。



以上で長尺印刷は終了です。

MEMO

4 メンテナンス

ここでは本機を最適の状態でご使用いただくためのメンテナンスなどを説明します。

インクカートリッジの交換

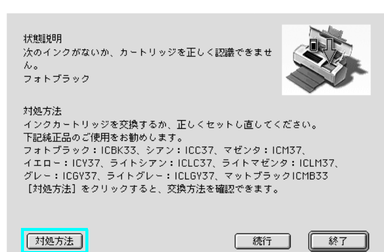
ここでは、インクカートリッジの交換方法について説明します。

ー必ずお読みくださいー
マットブラックとフォトブラックの切り替えをする場合は、通常のインクカートリッジの交換とは手順が異なります。本書 100 ページ「ブラックインク種類変更」の手順に従って交換してください。

インクがなくなった / 残り少なくなったときは

インクランプの点滅は、インクが残り少ないことを示しています。また、インクがなくなったときや残り少なくなったときには、コンピュータの画面にメッセージが表示されます。（エプソンプリンタウィンドウ（!3）がインストールされていないと表示されません。）インクがなくなるまで印刷できますが、インクの残りが少なくなったときはできるだけ早くインクカートリッジを交換することをお勧めします。すべてのインクカートリッジのうち 1 個でもインクが終わると印刷ができなくなります。印刷の途中でインクが終わってしまった場合は、インク切れになった色のインクカートリッジを交換すると印刷を続行できます。







※画面上の［対処方法］をクリックすると交換手順が表示されますので、その表示に従うと簡単に交換できます。

参考	大量印刷前にインク残量を確認したい場合は、必ず「インク残量のチェック」を行ってください。 ☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「インク残量の確認」 印刷時以外にも以下の場合にインクが消費されます。 • インクカートリッジ装着時 • 印刷前に定期的に行われるセルフクリーニング時 • プリントヘッドのクリーニング時

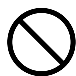
インクカートリッジの種類

本機では、以下のインクカートリッジを使用します。

インク色	型番
フォトブラック	ICBK33
マットブラック	ICMB33
グレー	ICGY37
ライトグレー	ICLGY37
シアン	ICC37
ライトシアン	ICLC37
マゼンタ	ICM37
ライトマゼンタ	ICLM37
イエロー	ICY37

!注意 本製品のプリンタドライバは、本製品対応の純正インクカートリッジを前提に色調整されていますので、本製品対応の純正品以外を使うと印刷品質が低下したり、プリントヘッドの目詰まりやインク漏れなどの故障の原因となる可能性があります。また、インク残量を検出できない場合もあります。

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

⚠注意	
	**インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。** 目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。
	**インクカートリッジを分解しないでください。** 分解したカートリッジは使用できません。また、分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
	**一度取り付けたインクカートリッジは強く振らないでください。** 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
	**インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。**

インクカートリッジ交換時のご注意

インクカートリッジを交換する場合は、以下の点にご注意ください。

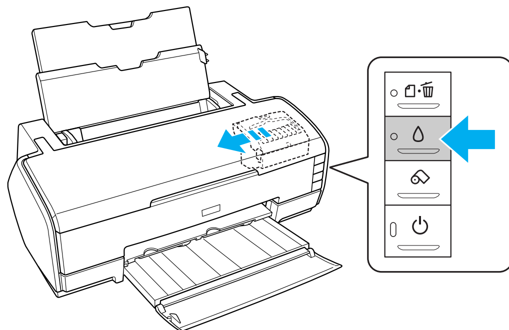
- インクカートリッジにインクを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。また、インクカートリッジは IC チップにインク残量を記憶していますが、インクを補充しても IC チップ内の残量値は書き換わらないため、使用できるインク量は変わりません。
- プリンタの電源がオフの状態でインクカートリッジを交換しないでください。インク残量が正しく検出されず、正常に印刷できません。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インクカートリッジを取り外した状態で、プリンタを放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 交換中はプリンタの電源をオフにしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- ブラックインクは印刷する用紙に合わせてフォトかマットのどちらかを選択し、決められた位置にセットします。またインクはすべて正しい位置にセットされた状態にします。８本のインクが正しくセットされていないと印刷できません。
- インク充てん中は、プリンタの電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用済みのインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付いている場合がありますのでご注意ください。

インクカートリッジの交換手順

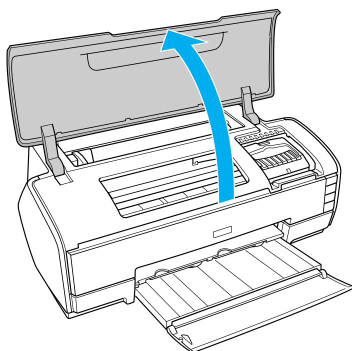
1 プリンタの電源をオンにします。

2 ［インク］ボタンを押します。

プリントヘッドが移動して、電源ランプが点滅します。



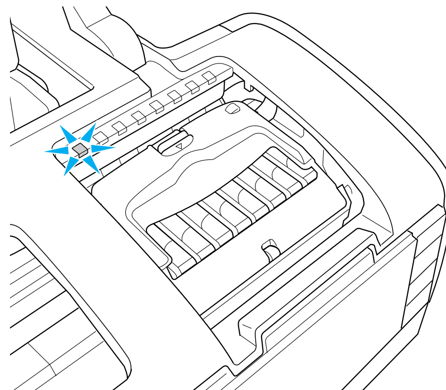
3 プリンタカバーを開けます。



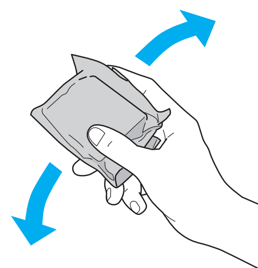
> ⚠注意
> プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置で止まるまでは、プリンタ内部に手を入れないでください。

4 どの色のインクがなくなったかを確認します。

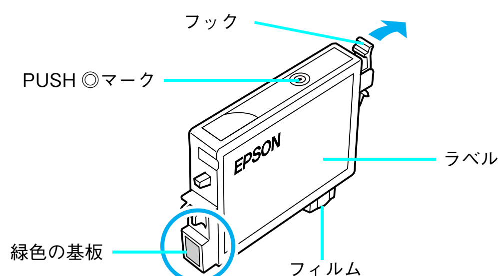
インク残量確認ランプが点灯している箇所のインクがなくなっていますので、その色の新しいインクカートリッジを用意してください。



5 新しいインクカートリッジを縦に 4 ～ 5 回振ってから、袋から取り出します。



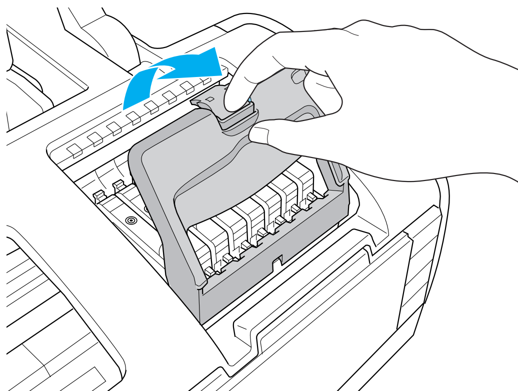
> **! 注意**
> - フックを折らないように注意して、袋から取り出してください。
> - インクカートリッジに貼られているラベルやフィルムは、絶対にはがさないでください。インクが漏れたり、正常にセットできなくなるおそれがあります。
> - インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触れないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



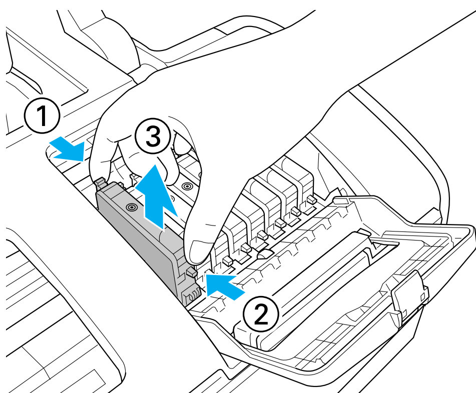
4

6 カートリッジカバーを開けます。

図の部分をつまんで、カートリッジカバーを開けます。

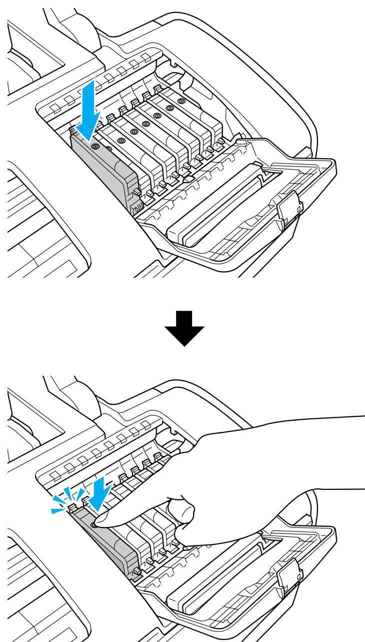


7 フックをつまんで、交換するインクカートリッジを取り出します。



8 新しいインクカートリッジを図の向きに挿入し、◎（Push）部分を「カチッ」と音がするまで押してしっかりセットします。

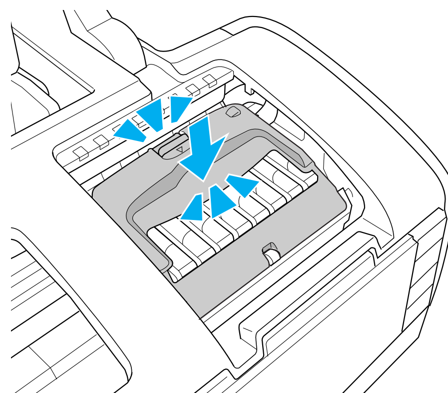
インクカートリッジはまっすぐに挿入してください。



> **！注意**
>
> - インクカートリッジは、まっすぐ挿入してください。
> - インクカートリッジは、ラベルの色を合わせないと正しくセットできません。インクカートリッジがうまく入らない場合は、ラベルの色をご確認ください。
> - 8 色すべてのインクカートリッジをセットしてください。ひとつでもセットされていないと印刷できません。

9 カートリッジカバーを閉じ、図の部分を押して固定します。

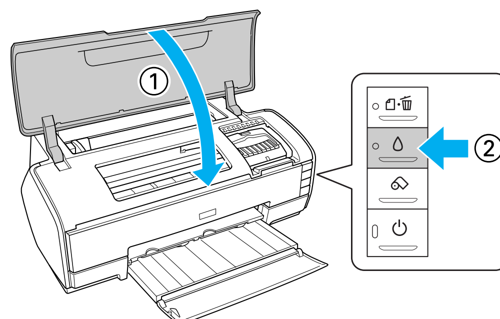
カバーが閉じない場合は、インクカートリッジをもう一度押し込んでください。



> **参考**
>
> カートリッジカバーが閉まらない場合はインクカートリッジがしっかりセットされていない可能性があります。インクカートリッジの◎（Push）部分を押して、奥までしっかりセットしてください。

10 ①プリンタカバーを閉じ、②［インク］ボタンを押します。

プリントヘッドが右側に移動し、インクランプ / インク残量確認ランプが消灯してインクの充てんが始まります。

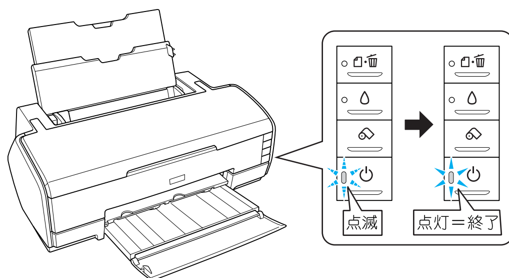


！注意

- ［インク］ボタンを押してもプリントヘッドが動かない場合はインクカートリッジをセットし直してください。
- プリントヘッドが右側へ移動して、再びインクランプが点灯した場合は［インク］ボタンを押すと、プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置へ戻りますので、もう一度インクカートリッジをセットし直してください。
- プリントヘッドが再びインクカートリッジ交換位置に戻ってくる場合はインクカートリッジがしっかりセットされていないか、カートリッジカバーが固定されていない可能性があります。インクカートリッジの◎（Push）部分を押し、奥までしっかりセットして、カートリッジカバーをカチッと音がするまでしっかりと閉じてください。

11 インクの充てんが終了したことを確認します。

インクの充てんには、約 2 分かかります。
電源ランプの点滅が点灯に変わったら、インクの充てんは終了です。



！注意

インクの充てん中（電源ランプの点滅中）は絶対に電源をオフにしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

以上で、インクカートリッジの交換は終了です。

参考

インクカートリッジの回収にご協力ください

弊社は、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取扱い店に設置し、使用済みインクカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、最寄りの回収ポストまでお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。
最寄りの回収ポスト設置店舗については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）をご覧ください。



使用済みインクカートリッジ回収によるベルマーク運動

弊社は、プリンタの使用済みインクカートリッジ回収でベルマーク運動に参加しています。
学校単位で使用済みインクカートリッジを回収していただき、弊社は回収数量に応じた点数を学校へ提供するシステムになっています。
この活動により資源の有効活用と廃棄物の減少による地球環境保全を図り、さらに教育支援という社会貢献活動を行っております。
詳細についてはエプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp/products/toner/）をご覧ください。

ブラックインク種類変更

本機はフォトブラックとマットブラックの使い分け（ブラックインクの種類変更）ができます。同じ種類（型番）のインクカートリッジを交換する通常のインク交換とは手順が異なりますので、必ず次の手順に従って交換してください。
同じ種類のインクを交換する場合は 本書 94 ページ「インクカートリッジの交換」をご覧ください。

参考	
	• 印刷途中でインクがなくなった場合は、ブラックインク種類変更を行わないでください。印刷途中で異なる黒色のインクカートリッジに交換すると、エラー状態になり、印刷が中断されます。印刷を続ける場合は、同じ黒色のインクカートリッジに交換してください。 • ブラックインク種類変更後、プリントヘッドのクリーニングが行われ、全色のインクが消費されますので、必要なとき以外は、ブラックインク種類変更を行わないでください。

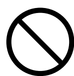
入れ替え手順の流れ

① すべてのインク残量を確認します。
② インクカートリッジの交換をします。
③ コンピュータでインク情報の更新をします。

インク残量の確認

プリンタドライバの EPSON プリンタウインドウでインク残量の確認をします。
Windows☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「EPSON プリンタウィンドウ !3」
Mac OS 9☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「EPSON プリンタウィンドウ」
Mac OS X☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「EPSON プリンタウィンドウ」

インクカートリッジに関するご注意

⚠注意	
	**インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。** 目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。
	**インクカートリッジを分解しないでください。** 分解したカートリッジは使用できません。また、分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
	**一度取り付けたインクカートリッジは強く振らないでください。** 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
	**インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。**

インクカートリッジ交換時のご注意

インクカートリッジを交換する場合は、以下の点にご注意ください。

- インクカートリッジにインクを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。また、インクカートリッジは IC チップにインク残量を記憶しているので、インクを補充しても IC チップ内の残量値は書き換わらないため、使用できるインク量は変わりません。
- プリンタの電源がオフの状態でインクカートリッジを交換しないでください。インク残量が正しく検出されず、正常に印刷できません。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インクカートリッジを取り外した状態で、プリンタを放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 交換中はプリンタの電源をオフにしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- ブラックインクは印刷する用紙に合わせてフォトかマットのどちらかを選択し、決められた位置にセットします。またインクはすべて正しい位置にセットされた状態にします。8 本のインクが正しくセットされていないと印刷できません。
- インク充てん中（電源ランプが点滅中）は、プリンタの電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用済みのインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付いている場合がありますのでご注意ください。
- 入れ替え手順の最後にインクを充てんします（これによりインクを消費します）が、充てんに必要な容量のインクが残っていない場合は、カートリッジを新品に交換する必要があります。このときに新品がないと、プリンタが使用できない状態になります。念のため、交換後に装着するインクカートリッジの予備をあらかじめ用意しておいてください。

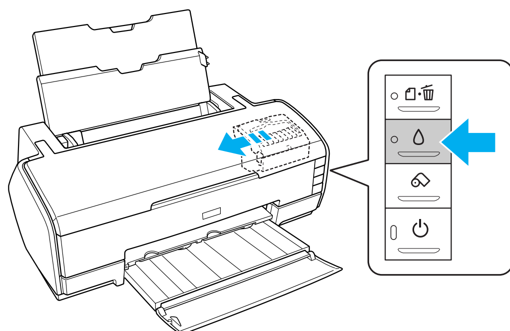
ブラックインクの交換

フォトブラックインクカートリッジとマットブラックインクカートリッジを印刷する用紙の種類に応じて交換します。

1 **プリンタの電源をオンにします。**

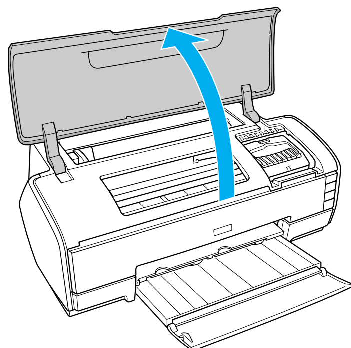
2 **［インク］ボタンを押します。**

プリントヘッドが移動して、電源ランプが点滅します。

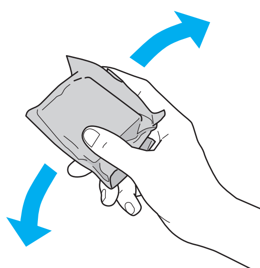


> ⚠注意
>
> プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置で止まるまでは、プリンタ内部に手を入れないでください。

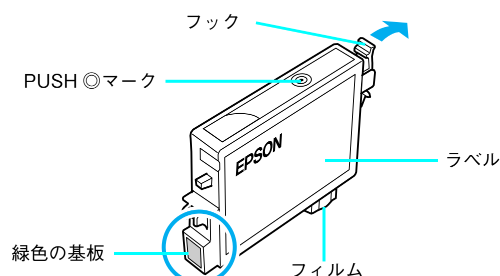
3 **プリンタカバーを開けます。**



4 **新しいインクカートリッジを縦に 4 〜 5 回振ってから、袋から取り出します。**

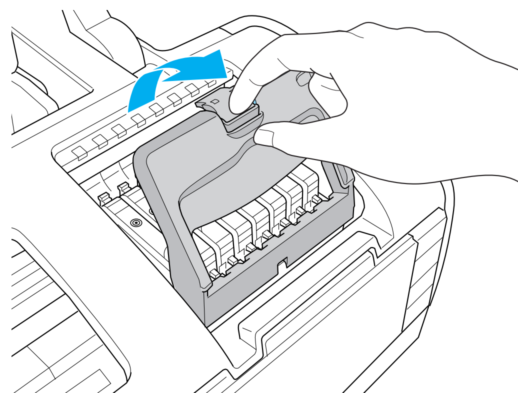


> ！注意
>
> - フックを折らないように注意して、袋から取り出してください。
> - インクカートリッジに貼られているラベルやフィルムは、絶対にはがさないでください。インクが漏れたり、正常にセットできなくなるおそれがあります。
> - インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触れないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

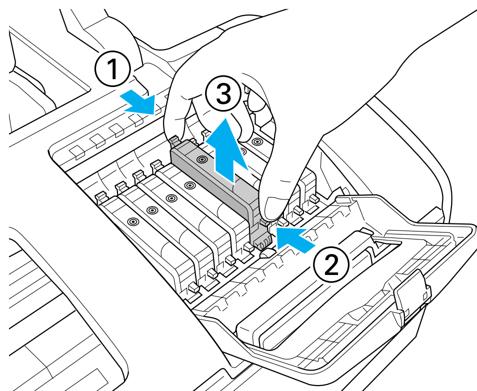


5 **カートリッジカバーを開けます。**

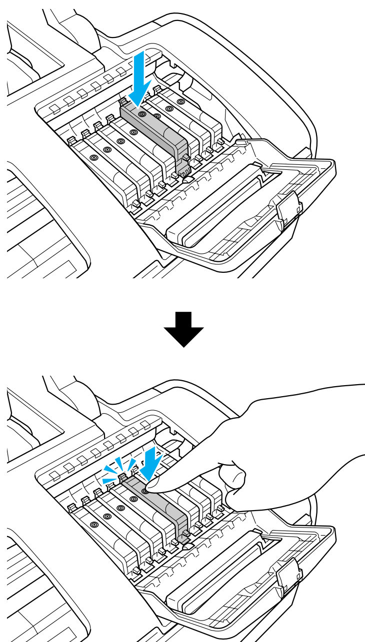
図の部分をつまんで、カートリッジカバーを開けます。



6 フックをつまんで、交換するインクカートリッジを取り出します。



7 新しいインクカートリッジを図の向きに挿入し、◎（Push）部分を押してしっかりセットします。

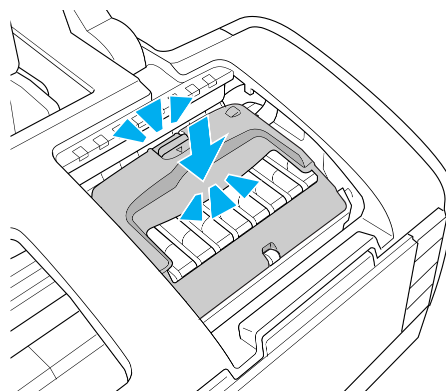


！注意

- インクカートリッジは、まっすぐ挿入してください。
- インクカートリッジは、ラベルの色を合わせないと正しくセットできません。インクカートリッジがうまく入らない場合は、ラベルの色をご確認ください。
- 8 色すべてのインクカートリッジをセットしてください。ひとつでもセットされていないと印刷できません。

8 カートリッジカバーを閉じ、図の部分を押して固定します。

カバーが閉じない場合は、インクカートリッジをもう一度押し込んでください。

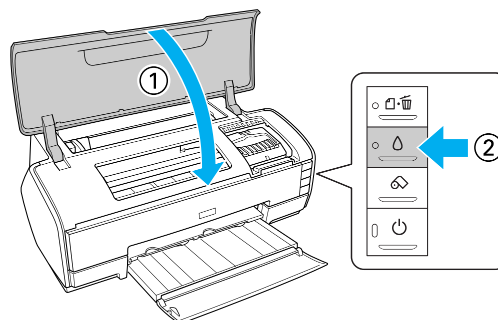


参考

カートリッジカバーが閉まらない場合はインクカートリッジがしっかりセットされていない可能性があります。インクカートリッジの◎（Push）部分を押して、奥までしっかりセットしてください。

9 ①プリンタカバーを閉じ、②［インク］ボタンを押します。

プリントヘッドが右側に移動し、インクランプ / インク残量確認ランプが消灯してインクの充てんが始まります。

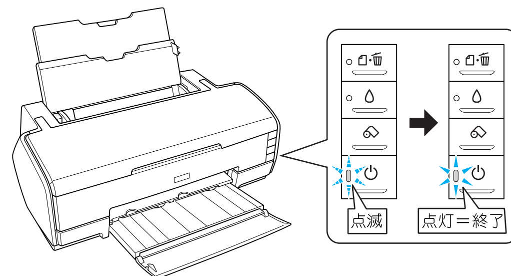


参考

- ［インク］ボタンを押してもプリントヘッドが動かない場合はインクカートリッジをセットし直してください。
- プリントヘッドが右側へ移動して、再びインクランプが点灯した場合は［インク］ボタンを押すと、プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置へ戻りますので、もう一度インクカートリッジをセットし直してください。
- プリントヘッドが再びインクカートリッジ交換位置に戻ってくる場合はインクカートリッジがしっかりセットされていないか、カートリッジカバーが固定されていない可能性があります。インクカートリッジの◎（Push）部分を押し、奥までしっかりセットして、カートリッジカバーをカチッと音がするまでしっかりと閉じてください。

10 **インクの充てんが終了したことを確認します。**

インクの充てんには、約 2 分かかります。
電源ランプの点滅が点灯に変わったら、インクの充てんは終了です。



！注意

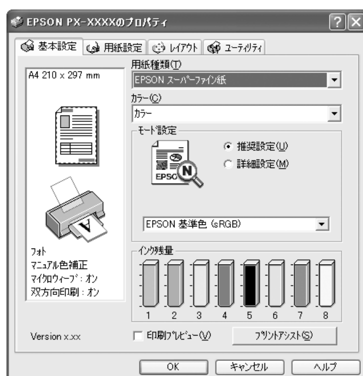
インクの充てん中（電源ランプの点滅中）は絶対に電源をオフにしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

インク情報の更新

ブラックインクを交換した場合は必ずプリンタドライバのインク情報を更新してください。更新しないと正常な印刷結果が得られません。

Windows の場合

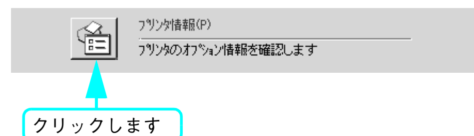
通常は、印刷時にプリンタドライバが自動でインク情報を取得して、セットされているインクカートリッジに応じた印刷モードで印刷します。次の手順でインク情報が更新されていることを確認します。



インク情報の更新手順

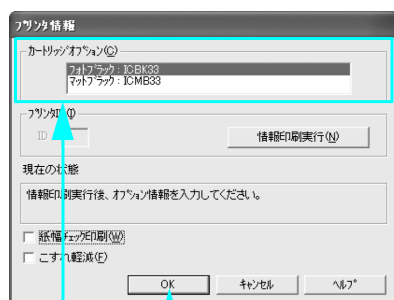
1 **プリンタドライバのプロパティ画面で［ユーティリティ］タブをクリックします。**

2 **［プリンタ情報］をクリックします。**



3 **装着している黒インクカートリッジの組み合わせを［カートリッジオプション］で選択されていることを確認して、［OK］をクリックします。**
EPSON プリンタウィンドウ!3 がインストールされていない場合はインク情報が自動更新されません。［カートリッジオプション］を手動で設定してください。

- フォトブラックの場合は、［フォトブラック：ICBK33］を選択します。
- マットブラックの場合は、［マットブラック：ICMB33］を選択します。

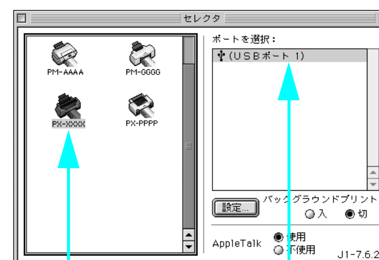


これで、カートリッジオプション情報が設定されました。
手動の場合も、一度設定すれば何度も設定し直す必要はありません。

以上でブラックインク種類変更作業はすべて終了です。

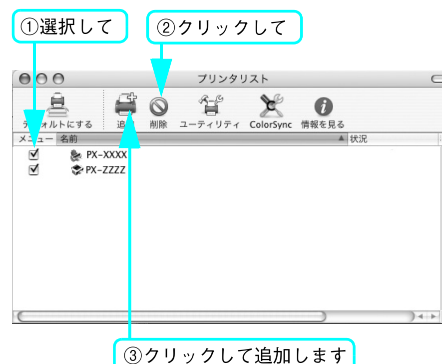
Mac OS 9 の場合

アップルメニューから［セレクタ］を開き、プリンタドライバのアイコンとポートを選択し直してください。選択し直すことで、プリンタドライバがプリンタのインク情報を取得します。



Mac OS X の場合

プリンタ設定ユーティリティを開き、表示されているプリンタ名を削除し、追加し直してください。追加し直すことで、プリンタドライバがプリンタのインク情報を取得します。



インクカートリッジの保管

- 交換したインクカートリッジにインクが残っている場合、開封後６ヵ月以内であれば、再び交換して使用できます。ただし個装箱に印刷されている期限が最終有効期限です。
- カートリッジは、インクの供給孔部にホコリが付かないように注意して、プリンタと同じ環境下で保管してください。袋などに入れる必要はありません。また、供給孔内部には弁があるため、ふたや栓をする必要はありませんが、供給孔部で周囲を汚さないように注意してください。
- カートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

4

プリントヘッドの調整

白い線が入る、印刷が汚いなどの印刷状態の場合はプリントヘッドの調整を行う必要があります。本機には、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷結果を得るために、以下のようなメンテナンス機能があります。

手動クリーニング機能

印刷の状況に応じて、手動でクリーニングを行います。

調整項目	内容
オートヘッドクリーニング	ノズルチェックパターンを印刷とヘッドクリーニングを自動的に行います。 • ドライバユーティリティから
ノズルチェック	ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドのノズルが目詰まりしていないか確認します。 • ドライバユーティリティから • プリンタから
ヘッドクリーニング	印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。 • ドライバユーティリティから • プリンタから

本機が自動的に行うクリーニング機能（自動メンテナンス機能）

本機は、自動的に以下のクリーニングを行っています。

セルフクリーニング	プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にすべてのインクを微量吐出してノズルの乾燥を防ぐ機能です。電源をオンにしたときや印刷を開始するときなどに行われます。
キャッピング	プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。プリントヘッドが右端に位置しているときはキャッピングされています。

ギャップ調整（プリントヘッドの位置調整）機能

手動でプリントヘッドのズレを修正します。

ギャップ調整	印刷した画像が荒れている、ぼやけた印象になる場合は、ギャップ調整でプリンタヘッドの位置を調整できます。 • ドライバユーティリティから

オートヘッドクリーニング

ノズルチェックパターンを印刷してノズルの目詰まりを自動で確認し、目詰まりしている場合はヘッドクリーニングを行います。通常はオートヘッドクリーニングをお勧めします。

本書巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」

ここでは Windows を例に説明します。

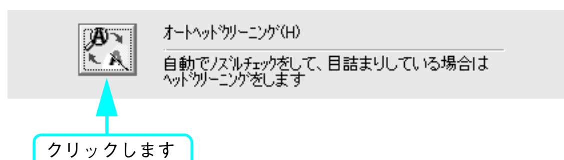


オートヘッドクリーニングは、ノズルの状態によって 2 ～ 11 分程度かかります。

1 **A4 サイズ以上の用紙をセットします。**

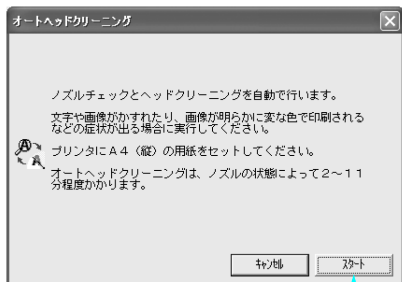
2 **プリンタドライバの［ユーティリティ］画面を開きます。**

3 **［オートヘッドクリーニング］をクリックします。**



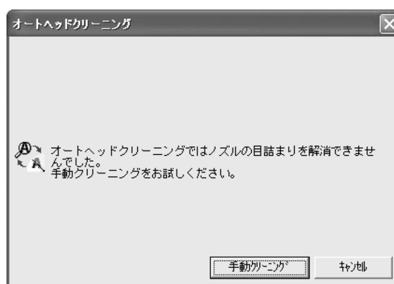
4 **［スタート］をクリックします。**

オートヘッドクリーニングを開始します。



クリックします

! 注意



オートヘッドクリーニングを行っても目詰まりが解消されない場合は手動クリーニングを試してください。

本書 110 ページ「ヘッドクリーニング」

ノズルチェック

ノズルチェックとは、プリントヘッド *1 のノズル *2 が目詰まりしているかを確認するためのパターンを印刷する機能です。ノズルチェックパターンの印刷がかすれたり、すき間が空く場合は、ヘッドクリーニングを実行して、目詰まりを除去してください。

*1　プリントヘッド：用紙にインクを吹き付けて印刷する部分。外部からは見えない位置にある。

*2　ノズル：インクを吐出するための、非常に小さな孔（あな）。



インクランプが点灯中は実行できません。

プリンタドライバから行う場合

ここでは Windows を例に説明します。

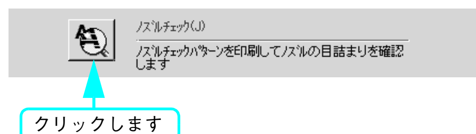
1　A4 サイズ以上の用紙をオートシートフィーダにセットします。



- Velvet Fine Art Paper、UltraSmooth Fine Art Paper、EPSON 画材用紙 / 顔料専用は、オートシートフィーダからの給紙はできません。
- 使用する用紙に合わせて、給紙装置も正しく設定してください。

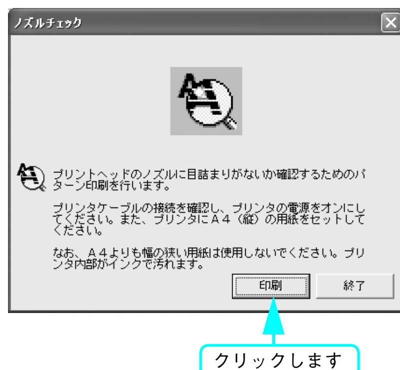
2　プリンタドライバの［ユーティリティ］画面を開きます。

3　［ノズルチェック］をクリックします。



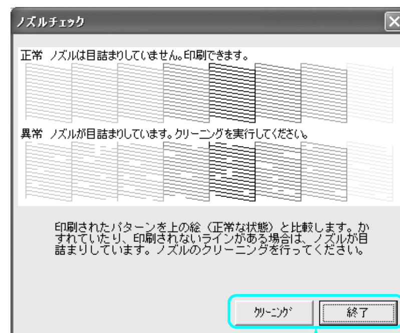
4　［印刷］をクリックします。

ノズルチェックパターンが印刷されます。



5　印刷されたノズルチェックパターンの線がかすれたり消えたりしていないかを確認して、問題がない場合は［終了］を、問題があった場合は［クリーニング］をクリックします。

画面は機種によって異なることがあります。



どちらかをクリックします

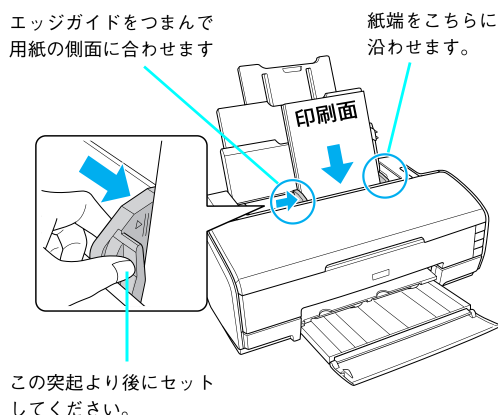
ノズルチェックパターン印刷直後に、印刷またはクリーニングを行う場合は、ノズルチェックパターン印刷が完全に終了していることを確認してから実行してください。

以上でノズルチェックは終了です。

本体の操作パネルで行う場合

1 **A4 サイズ以上の用紙をセットします。**

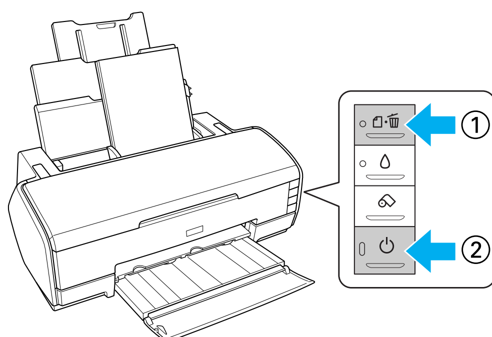
> **参考**
> Velvet Fine Art Paper、UltraSmooth Fine Art Paper、EPSON 画材用紙 / 顔料専用は、オートシートフィーダからの給紙はできません。



2 **本機の電源を一旦オフにします。**

3 **［用紙］ボタンを押したまま［電源］ボタンを押します。**

ボタンは、プリントヘッドが動き出すまで押したままにし、動き出したら離してください。

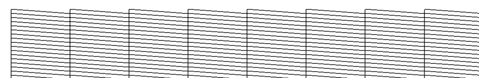


4 **印刷されたノズルチェックパターンを確認します。**

正常の例のようにすべてのラインが印刷されている場合は、目詰まりしていません。
かすれたり、印刷されないラインがある場合は、目詰まりしていますので、ヘッドクリーニングをしてください。

本書 110 ページ「ヘッドクリーニング」

正常



異常



> **! 注意**
> ヘッドクリーニングを行っても、目詰まりが解消されないときは、ヘッドクリーニングを数回行ってみてください。なお、ヘッドクリーニングは、連続で行わずにノズルチェックと交互に行ってください。また、ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 5 回以上繰り返しても目詰まりが解消されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置してください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解する場合があります。それでも改善されない場合は、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。

ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、すき間が空くようになったら、次の手順に従ってヘッドクリーニングしてください。

本書巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」

!注意

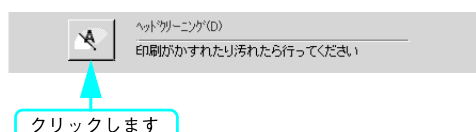
- ヘッドクリーニングはすべてのインクカートリッジのインクを同時に使います。
- 文字がかすれたり、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、必要ありません。
- フロント手差し（厚紙）をセットした状態でヘッドクリーニングを実行することはできません。
- ヘッドクリーニングをした後は、必ずノズルチェックパターン印刷などで印刷結果を確認してください。
- ヘッドクリーニングは、インクランプが点滅または点灯時には行えません。まずインクカートリッジを交換してください（クリーニングに必要なインクが残っている場合は、本体の操作パネルからヘッドクリーニングができる場合があります）。
  本書 94 ページ「インクカートリッジの交換」

プリンタドライバから行う場合

ここでは Windows を例に説明します。

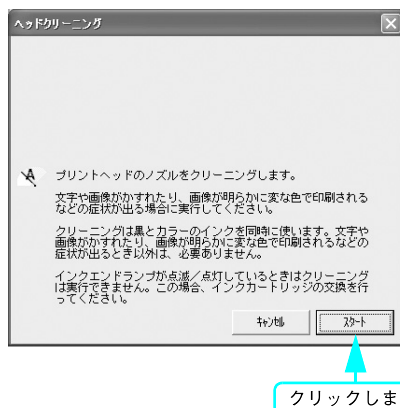
1 **プリンタドライバの［ユーティリティ］画面を開きます。**

2 **［ヘッドクリーニング］をクリックします。**



3 **［スタート］をクリックします。**

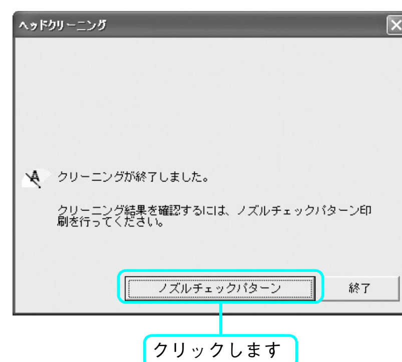
ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約 1 分間続きます。



次の画面が表示されたら、ヘッドクリーニングは終了です。

4 **［ノズルチェックパターン］をクリックし、印刷結果を確認します。終了する場合は［終了］をクリックします。**

本書 108 ページ「ノズルチェック」



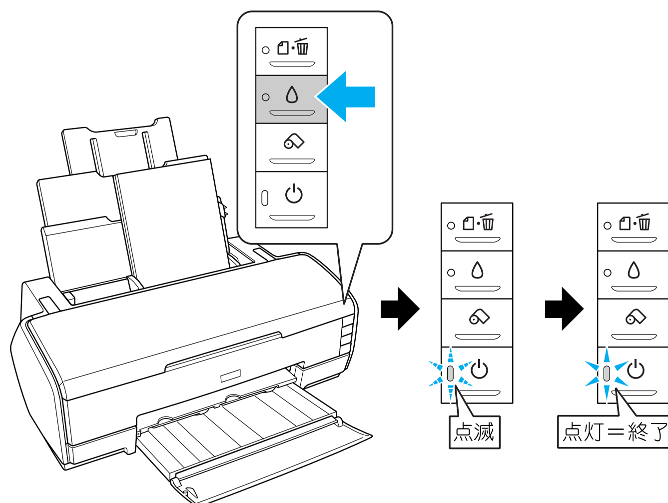
!注意

ヘッドクリーニング後もノズルチェックパターンが欠けている場合は、再度クリーニングを実行してください。ヘッドクリーニングを行っても、目詰まりが解消されないときは、ヘッドクリーニングを数回行ってみてください。なお、ヘッドクリーニングは、連続で行わずにノズルチェックと交互に行ってください。また、ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 5 回以上繰り返しても目詰まりが解消されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置してください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解する場合があります。それでも改善されない場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。

本機の操作パネルで行う場合

1 **プリンタの電源がオンになっていることを確認して、[インク] ボタンを約 3 秒間押したままにします。**

電源ランプが点滅して、約 1 分間ヘッドクリーニングが行われます。電源ランプの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。



2 **ヘッドクリーニング後は、もう一度ノズルチェックを行って、ノズルの目詰まりが解消されたかをご確認ください。**

☞ 本書 109 ページ「本体の操作パネルで行う場合」

> **！注意**
> ヘッドクリーニング後もノズルチェックパターンが欠けている場合は、再度クリーニングを実行してください。
> ヘッドクリーニングを行っても、目詰まりが解消されないときは、ヘッドクリーニングを数回行ってみてください。なお、ヘッドクリーニングは、連続で行わずにノズルチェックと交互に行ってください。また、ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 5 回以上繰り返しても目詰まりが解消されない場合は、プリンタの電源をオフにして一晩以上放置してください。時間をおくことによって、目詰まりしているインクが溶解する場合があります。それでも改善されない場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。

自動メンテナンス機能

本機には、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷品質を得るための「セルフクリーニング機能」と「キャッピング機能」があります。

セルフクリーニング機能

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、以下の時に実行されます自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、プリンタの電源投入時（ウォーミングアップ時）などに定期的に行われます。（インクカートリッジすべてのインクを微量吸引して、ノズルの乾燥を防ぎます。）

- セルフクリーニング中に［電源］ボタンを押しても、クリーニングが終了するまで電源はオフになりません。クリーニング中はプリンタの電源プラグを抜かないでください。

キャッピング機能

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。キャッピングは、以下のときに実行されます。

- 印刷終了後（印刷データが途絶えて）、数秒経過したとき
- 印刷停止状態になったとき

プリントヘッドが右端にあれば、キャッピングされています。

- キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください。プリントヘッドが右端に位置していない場合（キャッピングされていない場合）は、一度、プリンタの電源をオン / オフしてください。プリンタの［電源］スイッチをオフにすることによって、確実にキャッピングされます。
- 用紙が詰まったときやエラーが起こったときなど、キャッピングされていないまま電源をオフにした場合は、再度電源をオンにしてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われますので、キャッピングを確認した後で電源をオフにしてください。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。
- プリンタの電源がオンの状態で、電源コードをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落とさないでください。集中電源スイッチや、コンピュータのスイッチに連動してオン･オフできるパソコン連動タップ等は使用しないでください。キャッピングされない場合があります。

プリントヘッドのギャップ調整

画像にズレや、ざらつき感があるなどの印刷状態の場合はギャップ調整を行ってください。
ギャップ調整とは、印刷時のプリントヘッドのズレを修正する作業です。
ギャップ調整には「EPSON スーパーファイン紙」をお使いください。
本書巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」

自動	自動でギャップ調整をします。A4 以上の EPSON スーパーファイン用紙を 1 枚使用します。
手動	ギャップ調整パターンを確認して、調整値を入力して調整 をします。A4 以上の EPSON スーパーファイン用紙を 3 枚使用します。

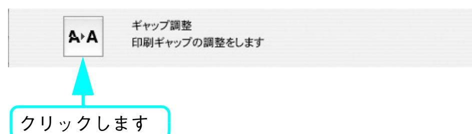
自動で行う場合

1 **A4サイズ以上のEPSONスーパーファイン紙を 1 枚セットします。**

2 **プリンタドライバの［ユーティリティ］画面を表示します。**

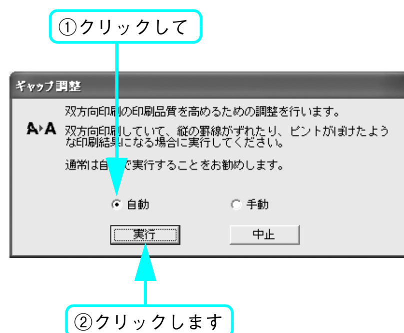
3 **［ギャップ調整］をクリックします。**

画面の指示に従ってギャップ調整を行います。

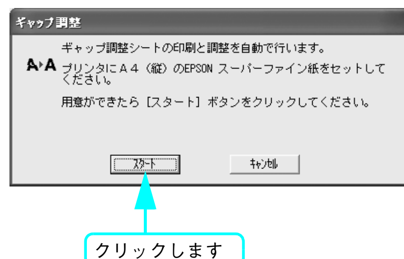


4 **［自動］を選択して、［実行］をクリックします。**

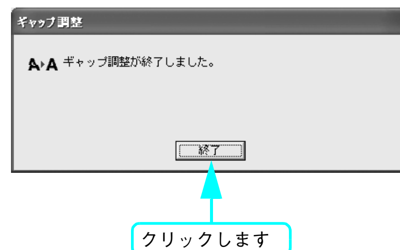
ギャップ調整を開始します。



5 **［スタート］をクリックします。**



6 **次の画面が出たら［終了］をクリックします。**



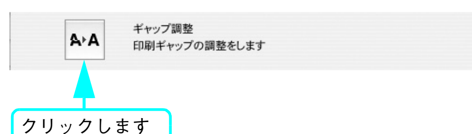
以上で自動でのギャップ調整は終了です。

手動で行う場合

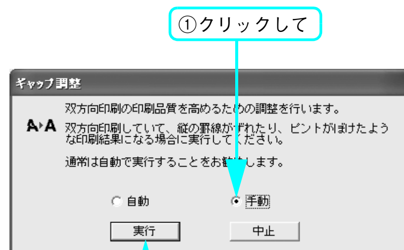
1 A4サイズ以上のEPSONスーパーファイン紙を３枚セットします。

2 プリンタドライバの［ユーティリティ］画面を表示します。

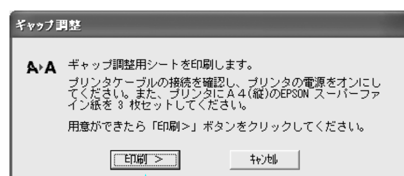
3 ［ギャップ調整］をクリックします。



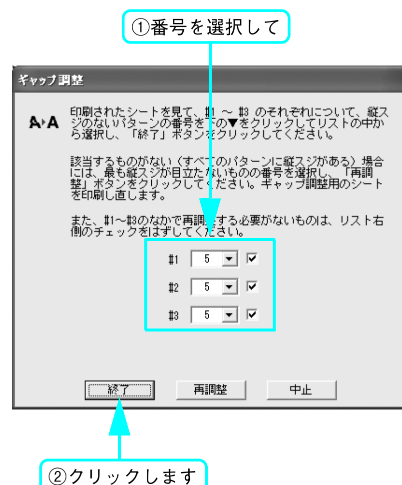
4 ［手動］を選択して、［実行］をクリックします。



5 ［印刷］をクリックします。



6 印刷されたシートを見て、＃１～＃３のそれぞれについて、縦スジのないパターンの番号を画面の▼をクリックしてリストの中から選択し、［終了］をクリックします。



該当するものがない場合はもっとも縦スジが目立たないものの番号を選択し、［再調整］をクリックしてください。

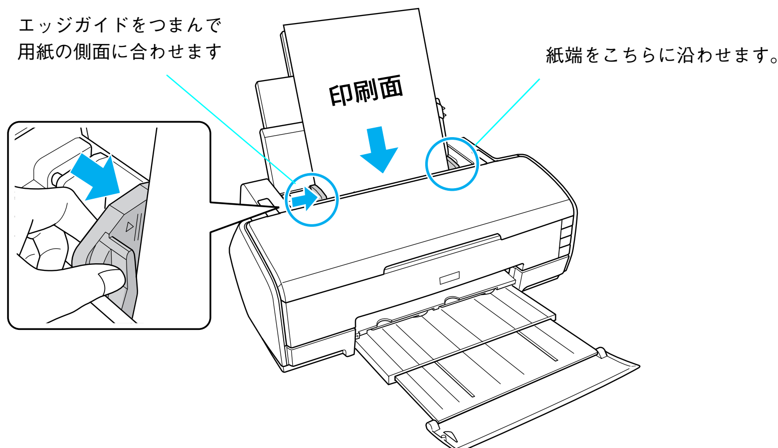
以上で手動でのギャップ調整は終了です。

排紙 / 給紙ローラのクリーニング

印刷後の用紙にローラの汚れが付いたときは、以下の手順に従って、普通紙を給排紙してローラの汚れをふき取ってください。

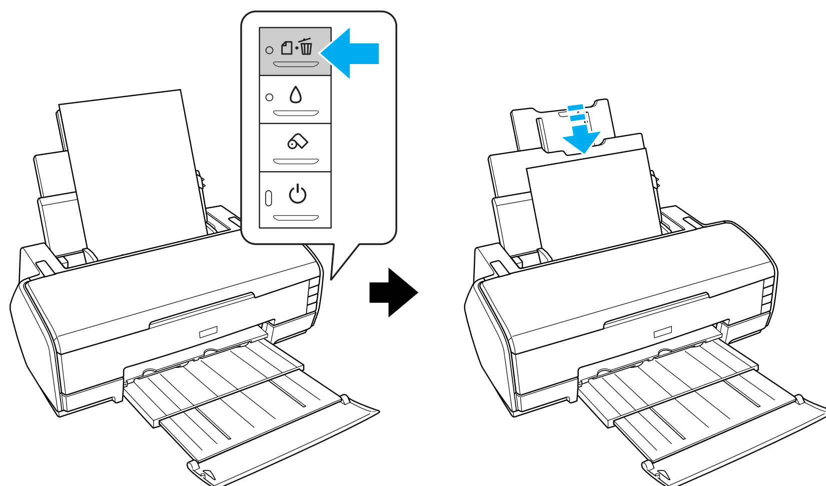
1 **プリンタの電源をオンにします。**

2 **A3 サイズの普通紙を 1 枚セットします。**



3 **［用紙］ボタンを押します。**

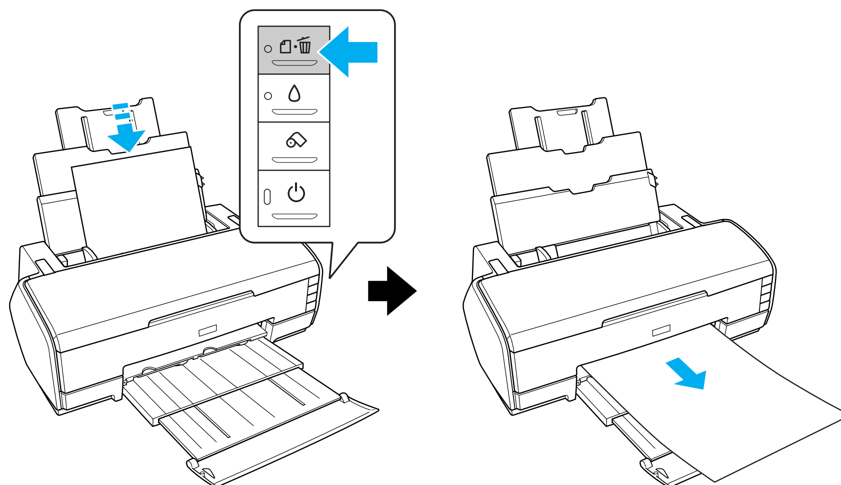
用紙が給紙されます。



4

4 **もう一度［用紙］ボタンを押します。**

用紙が排紙されます。



5 **手順 2 ～ 4 までの操作を 2、3 回繰り返します。**

以上で、ローラのクリーニングは終了です。

プリンタ本体のお手入れ

プリンタをいつでも良い状態で使用できるように、定期的（1ヵ月に1回程度）にプリンタのお手入れをしてください。

本体が汚れたときは

1 **プリンタから用紙を取り除きます。**

2 **プリンタの電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜きます。**

3 **柔らかい布を使って、ホコリや汚れを注意深く払います。**
汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってからふいてください。そして、最後に乾いた柔らかい布で水気をふいてください。

⚠注意	プリンタ内部に水気が入らないように、注意してふいてください。プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。

!注意	ベンジン / シンナー / アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。

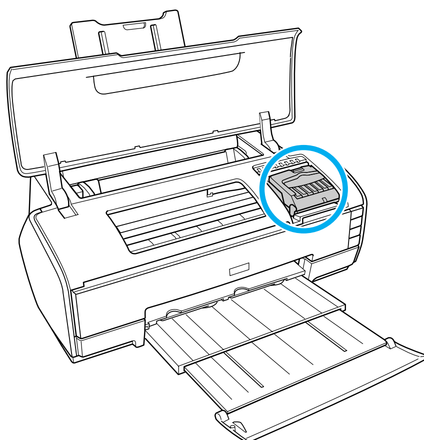
プリンタの移動・保管

移動の方法

本製品を輸送するときは、衝撃などから守るために、しっかり梱包してください。

1 **プリンタの電源をオフにします。**

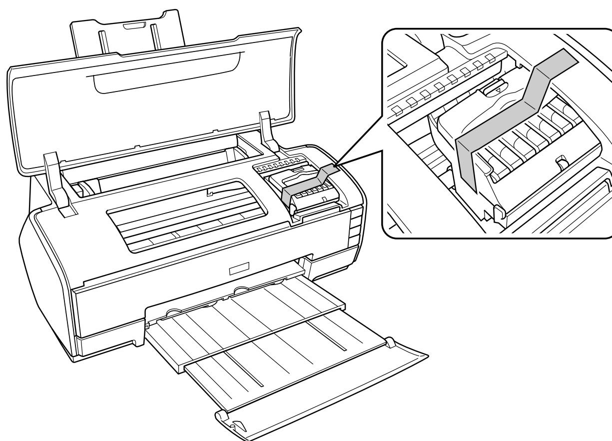
2 **プリンタカバーを開け、プリントヘッドが右端のキャッピング位置にあることを確認します。**



参考	プリントヘッドが右側のキャッピング位置にない場合は、本機の電源を一旦オンにしてから電源をオフにしてください。プリンタの［電源］ボタンをオフすることによって確実にキャッピングされます。

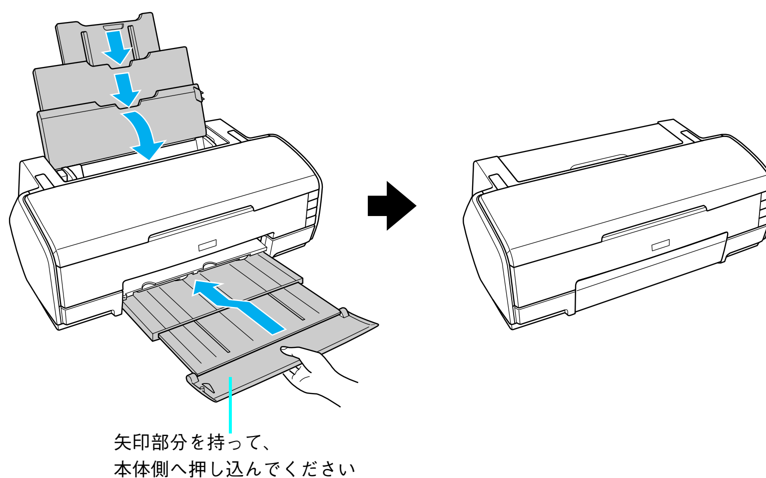
!注意	インクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。

3 **市販のテープなどで、インクカートリッジセット部が動かないように本体カバーにしっかりと固定します。**



長期間貼り付けると糊がはがれにくくなるテープもありますので、輸送後は、直ちにはがしてください。

4 排紙トレイと用紙サポートを収納します。



5 電源プラグをコンセントから抜き、ケーブルをプリンタから取り外します。

6 梱包材を取り付け、プリンタを水平にして梱包箱に入れます。

上記の手順でしっかりと梱包したら、輸送の準備は整いました。

！注意	梱包材取り付け時、輸送時は、プリンタを傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

プリンタの保管

プリンタを保管するときは、インクカートリッジを取り付けたまま、水平な状態で保管してください。

！注 意 プリンタは傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態で保管してください。

プリンタを長期間使用しない場合は

プリンタを長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。

ヘッドの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷していただくことをお勧めします。また、印刷しない場合でも、月に 1 回はプリンタの電源をオンにして、数分（1 ～ 2 分）おいてください。

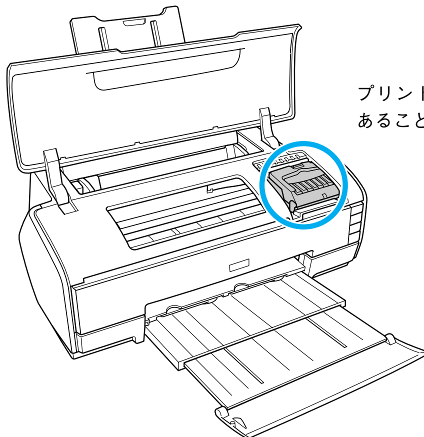
- 長期間使用していないプリンタを使用する場合は、必ずノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの目詰まりの状態を確認してください。ノズルチェックパターンがきれいに印刷できない場合は、ヘッドクリーニングをしてから印刷してください。
  本書 108 ページ「ノズルチェック」、本書 110 ページ「ヘッドクリーニング」
- 長期間使用していないプリンタは、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、ノズルチェックパターンが正常に印刷されないことがあります。
- ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態で、プリンタを放置しないでください。プリンタ内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。プリンタを使用しない場合も、インクカートリッジは全色を取り付けた状態にしてください。
- 上記の手順を実行しても正常に印刷できない場合は、エプソン修理センターへお問い合わせください。エプソン修理センターのお問い合わせ先は本書の裏表紙をご覧ください。
- プリンタを長期間使用しない場合は、用紙を取り除いてください。用紙を本機にセットしたまま放置すると、紙面に用紙抑えローラの跡が付くことがあります。

プリントヘッドの保護について

本機には、「キャッピング機能」があります。
キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。

キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください。

プリントヘッドが右端にあれば、キャッピングされています。



プリントヘッドが右端のキャッピング位置にあることを確認してください。

プリンタドライバのバージョンアップ

プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新ドライバの入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- インターネットの場合は、次のホームページの［ダウンロード］から入手できます。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp
サービス名	ダウンロードサービス

- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。



各種ドライバの最新バージョンについては、エプソンのホームページまたは FAX インフォメーションにてご確認ください。ホームページまたは FAX インフォメーションの詳細は、本書巻末にてご案内しております。

ダウンロード･インストール手順

ホームページに掲載されているプリンタドライバは圧縮 *1 ファイルとなっていますので、次の手順でファイルをダウンロードし、解凍 *2 してからインストールしてください。

*1 圧縮：1 つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。

*2 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。



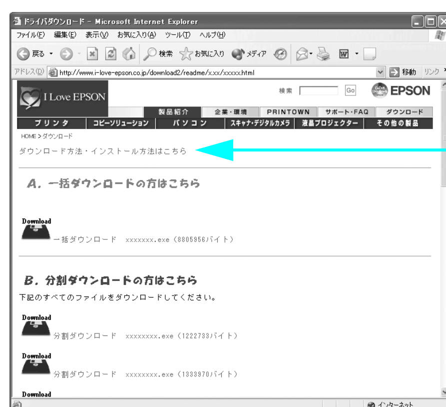
インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリンタドライバの削除」

1 **ホームページ上のダウンロードサービスから対象の機種を選択します。**

2 **プリンタドライバをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行します。**

手順については、ホームページ上の［ダウンロード方法・インストール方法はこちら］をクリックしてください。



画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です。

MEMO

5 困ったときは

ここでは使用する際に困ったときの対応について説明します。

印刷できない

プリンタとコンピュータの接続を確認する



プリンタとコンピュータは正しく接続されていますか？

プリンタとコンピュータが正しく接続されているか確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。詳細は以下のページをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリンタとコンピュータの接続を確認する」

プリンタドライバがインストールされているか確認する



プリンタドライバが正しく登録されていますか？

コンピュータにプリンタドライバが正しくインストールされているか確認してください。詳細は以下のページをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリンタドライバがインストールされているか確認する」

エラーが発生していないか確認する



プリンタにエラーが発生していませんか？

プリンタにエラーが発生していないか確認してください。詳細は以下のページをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「エラーが発生していないか確認する」

もう一度コンピュータを確認する



システム条件を確認しましょう。

お使いのコンピュータのシステム条件によっては、本機をご利用になれない場合もあります。もう一度システム条件の確認をしてください。

☞ 本書 150 ページ「システム条件」



OS は正常に動作していますか？

以下の方法で、簡単な OS のチェック、修復ができます。詳しい方法はそれぞれの取扱説明書などをご覧ください。

Windows XP/Me/98 の場合

［スタート］から［すべてのプログラム］または［プログラム］-［アクセサリ］-［システムツール］-［スキャンディスク］を起動し、Windows XP/Me/98 が入っているドライブのチェック、修復を行ってください。

Windows 2000 の場合

［マイコンピュータ］の中から、Windows 2000 がインストールされているドライブを選択し、［プロパティ］-［ツール］-［エラーチェック］を行ってください。

Mac OS 9 の場合

Mac OS に添付の［DiskFirstAid］を実行することにより、OS のチェック、修復が行えます。詳しくは、Mac OS の取扱説明書をご覧ください。



プリンタドライバを再度インストールしてみましょう。

以上のことを確認しても、まったく印刷が行えない場合、プリンタドライバが正常にインストールされていない可能性があります。一度プリンタドライバを削除（アンインストール）してから、再度インストールしてください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「プリンタドライバの削除」
☞ セットアップガイド「プリンタソフトウェアをインストールします」

以上のことを確認しても印刷できない場合は、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターにご相談ください。

☞ 本書 154 ページ「サービス・サポートのご案内」

「インクシステムが違います」と警告が出る



インク交換後、インク情報を更新していますか？

インク交換後にインク情報を更新していない場合、「インクシステムが違います」と警告が出ることがあります。この場合は、インク情報を更新してください。

☞ 本書 104 ページ「インク情報の更新」

USB 接続または IEEE1394 接続で印刷できない



プリンタドライバは正しくインストールされていますか？

USB または IEEE1394 ケーブル接続で印刷ができる状態になっているか確認してください。詳細は以下のページをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「USB または IEEE1394 接続で印刷できない」

印刷できるが思い通りにいかない

思った通りの印刷ができないときは、まずプリントヘッドのヘッドクリーニングをお勧めします。
詳細は以下のページをご覧ください。
本書 110 ページ「ヘッドクリーニング」
ヘッドクリーニングを行っても印刷結果が改善されない場合は、以降の項目をご覧ください。

他機種と色味が異なる



機器別にカラーマッチングをしていますか？

プリンタにはそれぞれのカラー特性があり、同じデータで印刷をしても色味が異なって印刷されます。この色味のズレを解消するのがカラーマッチングです。本機はプリンタドライバでカラーマッチングができます。
エプソンの推奨設定でプリントする場合は機種ごとに印刷色が異なります。印刷色をできるだけ近づけたい場合はカラーマネージメントを利用して印刷してみてください。
また、アプリケーションソフトから、本機のカラープロファイル情報を取り込むこともできます。
本書 70 ページ「色合いを調整して印刷」
本機以外のカラーマッチングについては、その機器やアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

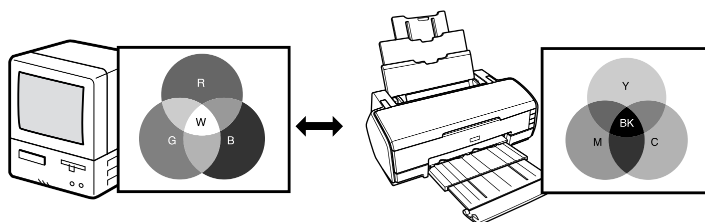
イメージした色と違う色合いで印刷される



出力装置（ディスプレイとプリンタ）の違いによる差があります。

ディスプレイ表示とプリンタで印刷した時の色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。

- テレビやディスプレイなどでは、赤（R）・緑（G）・青（B）の“光の三原色”と呼ばれる 3 色の組み合わせで様々な色を表現します。どの色も光っていない状態が黒、3 色すべてが光っている状態が白となります。
- 一方、カラーのグラビア印刷やカラープリンタの印刷は、黄（Y）・マゼンタ（M）・シアン（C）の“色の三原色”を組み合わせています。まったく色を付けないのが白で、3 色を均等に混ぜた状態が黒になります。



スキャナで読み込んだ画像を印刷するときは、原画（CMY）→ディスプレイ（RGB）→印刷（CMY）の変更が必要になり、さらに一致させることが難しくなります。このような場合の機器間のカラーマッチング（色の合わせ込み）を行うのが、ICM/sRGB/Adobe RGB（Windows 98/2000）や ColorSync（Mac OS）です。
カラーマッチングの仕方については以下のページをご覧ください。
本書 70 ページ「色合いを調整して印刷」



プリンタドライバのオートフォトファイン !6 機能を有効にしていませんか？

オートフォトファイン !6 は、コントラストや彩度が適切でないデータに対して最適な補正を加えて鮮明に印刷できるようにする機能です。そのためオートフォトファイン !6 を有効にしてあると、表示画面の色合いと異なる場合があります。
ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「オートフォトファイン !6 による画像の自動補正（Mac OS X 以外）」



Mac OS で ColorSync をお使いの場合、システム特性の設定を行いましたか？

ColorSync が正しく動作するためには、入力機器・使用アプリケーションが ColorSync に対応している必要があります。また、お使いのディスプレイのシステム特性を設定する必要があります。

☞ 本書 70 ページ「色合いを調整して印刷」



普通紙を使用していませんか？

カラー印刷の場合は、使用する用紙によって仕上がりイメージがかなり異なります。目的に応じて用紙（専用紙と普通紙など）を使い分けることをお勧めします。



プリンタドライバで設定した用紙種類と実際に使用している用紙種類は同じですか？

プリンタドライバの［印刷］画面（Mac OS）/［基本設定］画面（Windows）の用紙種類の設定と実際の用紙種類が合っていなければ印刷品質に影響を及ぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。



双方向印刷（高速印刷）をしていませんか？

双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するので、高速に印刷できます。しかし、速度と引き替えに印刷品質が多少低下する場合があります。より高品質な印刷を行うときは、プリンタドライバ上で、双方向印刷の設定を解除してください。



プリンタドライバの［モード設定］で、［きれい］または［高精細］を選択していますか？

プリンタドライバで［推奨設定］を［速い］に設定していると速度と引き替えに印刷品質が多少低下する場合があります。より高品質な印刷を行うときは、プリンタドライバ上で［きれい］を選択してください。また、写真用紙などの高画質対応用紙では、さらに印刷品質の高い［高精細］を選択します。



ノズルチェックパターンは正常に印刷されますか？

プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり色合いが変わる場合があります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください。

参考

- クリーニングが必要な場合の印刷サンプルを掲載していますのでご覧ください。
  ☞ 本書巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」
- プリンタの電源が入っていない状態でインクカートリッジを交換した場合、インク残量の検出が正しく行われずインクランプが点灯する前にインクがなくなったり、正常な印刷ができなくなります。インクカートリッジの交換は、必ず本書に従って交換してください。
  ☞ 本書 94 ページ「インクカートリッジの交換」

5



古くなったインクカートリッジを使用していませんか？

古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジは、個装箱に記載されている有効期限（プリンタ装着後は 6ヵ月以内）までに使用することをお勧めします。



正しいインクカートリッジをセットしていますか？

本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるなどで色合いが変わる場合があります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。



長期間プリンタを使用していませんでしたか？

長期間プリンタを使用しないと、インクカートリッジ中のインクが分離してしまい、色合いが変わる場合があります。インクカートリッジを抜き、縦に 4 ～ 5 回軽く振ってもう一度セットしてください。

☞ 本書 94 ページ「インクカートリッジの交換」

罫線が左右にガタガタになる



ギャップ調整された状態で双方向印刷（高速印刷）をしていますか？

双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷を行います。このとき、プリントヘッドのずれ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷される場合があります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。

☞ 本書 113 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」

一部のデータが印刷されない



印刷範囲は合っていますか？

アプリケーションやプリンタの設定で印刷範囲の確認をしてください。



プリントヘッドのクリーニングをしていますか？

ヘッドクリーニングを実行してください。

プリントヘッドが目詰まりを起こすと、特定の色が出なくなり印刷されない場合があります。長期間使用していないプリンタは、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、正常に印刷されないことがあります。

☞ 本書 110 ページ「ヘッドクリーニング」

印刷にムラがある、薄い、または濃い



プリンタドライバの設定は適切ですか？

用紙に合わせた設定をすることで、最適な印刷状態になります。詳細は以下のページをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「印刷にムラがある、薄い、または濃い」



正しいインクカートリッジをセットしていますか？

本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、印刷品質に影響する場合があります。また、古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。詳細は以下のページをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「印刷にムラがある、薄い、または濃い」

印刷が汚い、汚れる、にじむ



使用する用紙は適切ですか？

本機に対応しない用紙を使用したり、設定が用紙に合っていなかったりすると、良好な印刷結果になりません。詳細は以下のページをご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「印刷が汚い、汚れる、にじむ」

印字結果が粗くなる

プリンタドライバで印刷の設定は合っていますか？
プリンタドライバの画面で画質の設定をしてください。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「目的別印刷方法」

プリントヘッドのクリーニングをしていますか？
プリントヘッドのクリーニングをしてください。
プリントヘッドのクリーニングを定期的に行うことでプリンタヘッドの目詰まりを防ぎ、最適の状態に保ちます。
クリーニングのためにすべての色のインクを消費します。
☞ 本書 110 ページ「ヘッドクリーニング」

インクが出すぎてしまう

インクカートリッジをしっかり振ってからプリンタにセットしていますか？
本機は顔料インクを使用しているため、カートリッジのセットの前に縦に 4 ～ 5 回振って中のインクをよく混ぜて使用してください。
☞ 本書 94 ページ「インクカートリッジの交換」

プリンタドライバで用紙の設定は合っていますか？
お使いの用紙とプリンタの用紙設定を合わせてください。
用紙ごとにインクの吐出量をコントロールしているため、たとえば、写真用紙の設定で普通紙に印刷すると、用紙に対し、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。

インクの濃度を濃く設定していませんか？
プリンタドライバの「用紙調整」でインクの濃度を下げてください。
用紙によって、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。
Mac OS X☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「[用紙調整画面]」
Mac OS 9☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「[用紙調整画面]」
Windows☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「[用紙調整画面]」

フチなし印刷時、余白が発生する

プリンタドライバで用紙の設定は合っていますか？
お使いの用紙とプリンタの用紙設定を合わせてください。

フチなし印刷の設定をしていますか？
フチなし印刷のはみ出し量を調整してください。
はみ出し量を「少ない」に設定していると余白が残る場合があります。
☞ 本書 58 ページ「フチなし印刷」

用紙の保管は適切でしたか？
用紙の保管状況によっては、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。用紙の保管については用紙の取扱説明書をご覧ください。

フチなし印刷対応用紙を使用していますか？
フチなし印刷対応用紙以外の用紙を使用すると、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。エプソン純正専用紙を使用することをお勧めします。
☞ 本書 59 ページ「フチなし印刷の対応用紙」

給紙ミス／紙詰まり

給紙･排紙がうまくできない

給紙がうまくできないときは、まず、用紙を正しくセットし直してください。

プリンタの操作パネルとプリンタドライバの用紙種類の設定がセットされている用紙と合っていますか？

プリンタドライバの［用紙設定］画面の設定をプリンタにセットしている用紙に合わせてください。

用紙セット位置に合わせて用紙をセットしましたか？

以下のページを参照して正しい位置に用紙をセットしてください。

☞ 本書 28 ページ「ロール紙のセット」
☞ 本書 21 ページ「単票紙のセット」
☞ 本書 25 ページ「厚紙のセット」

用紙が正しくセットされている場合は、使用している用紙の状態を確認します。

用紙にシワや折り目がありませんか？

古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

一般の室温環境下で使用していますか？

専用紙は一般の室温環境下（温度：15 ～ 25゜C、湿度 40 ～ 60%）で使用してください。

用紙が湿気を含んでいませんか？

湿気を含んだ用紙は使用しないでください。また、専用紙は、お使いになる分だけ袋から出してください。長期間放置しておくと、用紙が反ったり、湿気を含んで正常に給紙できない原因となります。未使用のロール紙はプリンタ本体から取り外し、膨らまないように巻き直してから梱包されていた個装袋に戻してください。

用紙が波打ったり、たわんでいませんか？

単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により波打ったり、たわんでしまい、プリンタ本体が用紙サイズを正しく認識できなくなってしまう場合があります。用紙を平らな状態に修正してからプリンタにセットしてください。

プリンタに用紙が詰まっていませんか？

プリンタのフロントカバーを開き、プリンタに異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。もし紙詰まりが発生している場合は、以下のページを参照しながら用紙を取り除いてください。

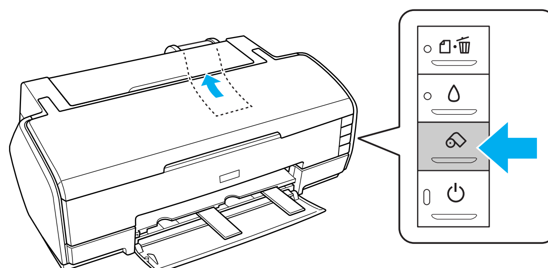
☞ 本書 131 ページ「ロール紙が詰まった」
☞ 本書 132 ページ「単票紙が詰まった」
☞ 本書 133 ページ「厚紙が詰まった」

ロール紙が詰まった

紙詰まりが発生した場合は、無理に引っ張らずに、以下の手順に従って取り除いてください。

1 **［ロール紙］ボタンを 3 秒以上押します。**

ロール紙が後方に送り出されます。

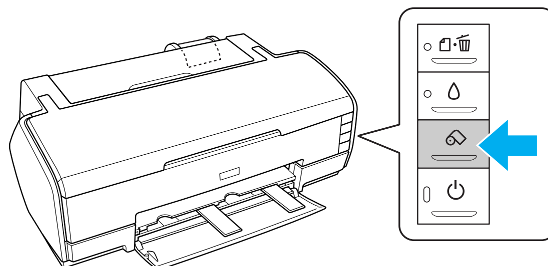


参考　すべてのロール紙を送り出せないときは、もう一度［ロール紙］ボタンを 3 秒以上押して、後方に送り出してください。

2 **ロール紙ホルダのノブを回して、ロール紙を巻き取ります。**

3 **もう一度［ロール紙］ボタンを押します。**

用紙ランプの点滅が消えます。



参考　**上記手順で取り除けない場合は**

① プリンタの電源をオフにします。
② 前方に引き抜ける場合は、後方でロール紙をカットして、前方にゆっくり引き抜きます。
③ 前方に引き抜けない場合は、後方にゆっくり引き抜きます。
ただし、絶対に強く引き抜かないでください。強く引き抜くとプリンタが故障するおそれがあります。

！注意　**詰まった用紙がどうしても取れない場合は**

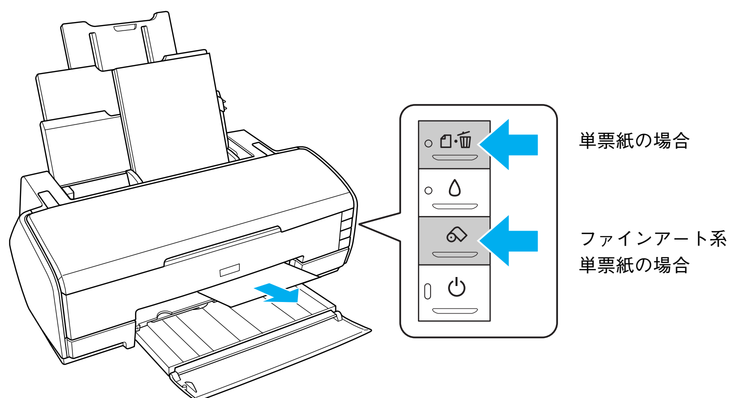
プリンタを分解したりせずに、お買い求めの販売店、またはエプソンサービスコールセンターへ修理をご依頼ください。

以上で、詰まったロール紙の取り除きは終了です。

単票紙が詰まった

紙詰まりが発生した場合は、無理に引っ張らずに、以下の手順に従って取り除いてください。

1 **排紙口から詰まっている用紙をゆっくり引き抜いて、［用紙］ボタンを押します。ファインアート系　単票紙の場合は［ロール紙］ボタンを長押しします。**
排紙口から取り除けない場合は、手順 2 に進んでください。

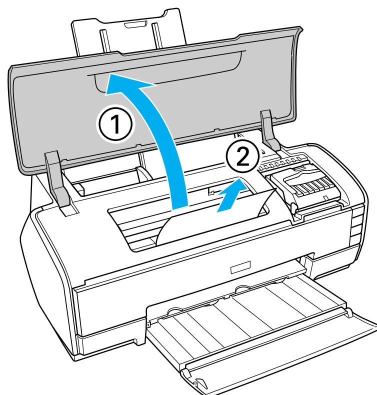


2 **プリンタの電源をオフにします。**
詰まった用紙が排出されます。
排出されない場合は、手順 3 に進んでください。

3 **プリンタカバーを開けて、プリンタ上部から詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。**

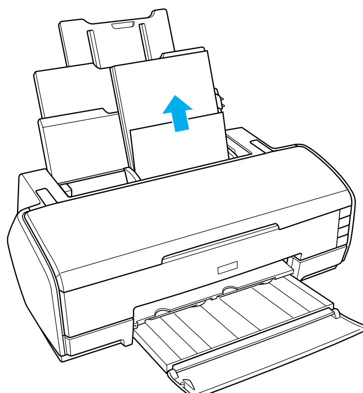
！注意	絶対に強く引き抜かないでください。強く引き抜くとプリンタが故障するおそれがあります。

上から取り除けない場合は、手順 4 に進んでください。



4 給紙口から詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。

!注意	絶対に強く引き抜かないでください。強く引き抜くとプリンタが故障するおそれがあります。



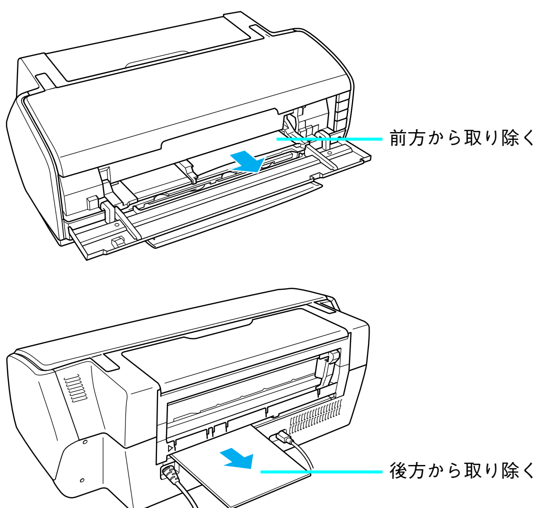
!注意	**詰まった用紙がどうしても取り除けない場合は** プリンタを分解したりせずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンサービスコールセンターへ修理をご依頼ください。

以上で、詰まった用紙の取り除きは終了です。

厚紙が詰まった

紙詰まりが発生した場合は、無理に引っ張らずに取り除いてください。
給紙口から詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。

!注意	絶対に強く引き抜かないでください。強く引き抜くとプリンタが故障するおそれがあります。



以上で、詰まった用紙の取り除きは終了です。

その他

モノクロモードで印刷、もしくは黒データで印刷しているがカラーのインクの減りが早い

モノクロ印刷時にも高品位な印刷を実現するために、カラーインクも使用します。プリントヘッドのクリーニングをすると、すべての色のヘッドクリーニングが行われ、すべての色のインクが消費されます。

最新のプリンタドライバを入手したい

通常は本製品に同梱されているプリンタドライバで問題なくご利用いただけますが、アプリケーションソフトなどのバージョンアップに伴い、プリンタドライバのバージョンアップが必要な場合があります。

そのような場合は、以下のページをご覧ください。
☞「ユーザーズガイド」（CD-ROM 収録 ）「プリンタドライバのバージョンアップ」

お問い合わせいただく前に

問題が解決しないときは

上記内容で問題が解決しないときは以下のページをお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「困ったときは」

それでも解決しないときはエプソン修理センターにご連絡ください。エプソン修理センターについては本書巻末をご覧ください。

その他のマニュアル

本機には本書やユーザーズガイドのほかに操作の手助けをするマニュアルがあります。「ヘルプ」や「プリントアシスト」はプリンタドライバ上にボタンがあり、クリックすると目的に沿ったガイドが表示されます。状況に応じてご活用ください。

ヘルプ

プリンタドライバ画面上の [?] をクリックします。

電子マニュアル（Windows、Mac OS X）

Windows はプリンタドライバ画面、Mac OS X はユーティリティ画面の［プリントアシスト］をクリックします。

Windows



クリックします

Mac OS X



クリックします

電子マニュアルがインストールされていない場合は起動しません。

ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）

同梱の CD-ROM に添付されています。

エプソンホームページの Q&A のご案内

エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）では機種ごとのトラブルシュートや発売以降に確認された最新の情報が掲載されています。

MEMO

6 付録

ここでは本機で使用できる用紙やコンピュータ、また本機のサポートなどに関する内容を説明します。

プリンタの仕様

プリンタの技術的な仕様について記載しています。

仕様一覧

基本仕様

印刷方式	インクジェット
ノズル配列	ブラック系：180 ノズル× 3 色（合計 540 ノズル） カラー：180 ノズル× 5 色（合計 900 ノズル）
印刷方向	双方向最短距離印刷
解像度（最大）	2880 × 1440dpi
コントロールコード	ESC/P ラスター (コマンドは非公開)
紙送り方式	フリクションフィード
用紙幅（最大）	329mm 、A3 ノビ対応
入力データバッファ	64KByte
インターフェイス	USB（Rev. 1.1 および 2.0 対応） IEEE1394

インク仕様

形態	専用インクカートリッジ
顔料インク色	ブラック系：フォトブラック、マットブラック、グレー、ライトグレー カラー：シアン、ライトシアン、マゼンタ、ライトマゼンタ、イエロー
有効期間	個装箱、カートリッジに記載された期限（常温）
印刷品質保証期限	6ヵ月（プリンタ取り付け後）
保存温度	梱包保存時：-30 ～ 40 ℃（40 ℃の場合 1ヵ月以内）
	本体装着時：-20 ～ 40 ℃（40 ℃の場合 1ヵ月以内）
	包輸送時：-30 ～ 60 ℃（60 ℃の場合 120 時間以内、40 ℃の場合 1ヵ月以内）
カートリッジ外形寸法	幅 12.7mm ×奥行き 73.5mm ×高さ 55.3mm
重量	約 40g

！注意

- インクは -15 ℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25 ℃）で 3 時間以上かけて解凍してから使用してください。
- インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

用紙仕様

エプソン純正専用紙については以下のページをご覧ください。

使い方ガイド「エプソン純正専用紙」

市販の用紙を使用する場合は、以下の仕様を満たす必要があります。

ロール紙	用紙種類	普通紙、再生紙、その他
	用紙厚	普通紙、再生紙の場合：0.08 ～ 0.15mm（用紙重量 64 ～ 90gf/m^2）
		そのほかの用紙種類の場合：0.08mm ～ 0.50mm
	フチなし印刷可能幅（左右フチなし印刷）	89mm（L 判）、100mm（ハガキ）、127mm（2L 判）、203mm（六切）、254mm（四切）、210.0mm（A4）、215.9mm（8.5 インチ）、254.0mm（10 インチ）、257.0mm（B4）、297.0mm（A3）、300.0mm、304.8mm（12 インチ）、329.0mm（A3 ノビ）
単票紙	用紙種類	普通紙、再生紙、その他
	用紙サイズ	L 判、ハガキ、2L 判、六切、四切、A4、A3、A3 ノビ（329 × 483mm）
	用紙厚	普通紙、再生紙の場合：0.08 ～ 0.11mm（用紙重量 64 ～ 90gf/m^2） ※厚紙（前面給紙のみ）の場合は 1.3mm
	フチなし印刷可能幅（左右フチなし印刷）	89mm（L 判）、100mm（ハガキ）、127mm（2L 判）、203mm（六切）、254mm（四切）、210.0mm（A4）、215.9mm（8.5 インチ）、254.0mm（10 インチ）、257.0mm（B4）、297.0mm（A3）、300.0mm、304.8mm（12 インチ）、329.0mm（A3 ノビ）

! 注意

- 普通紙および再生紙については、上記仕様の用紙を本機に装着して通紙できますが印刷品質保証するものではありません。
- そのほかの用紙種類については、上記仕様の用紙が本機に装着できますが通紙保証および印刷品質保証するものではありません。
- ロール紙、単票紙とも、しわ、毛羽立ち、破れなどがある用紙は使用しないでください。

電気関係仕様

定格電圧	AC100V
入力電圧範囲	AC90 ～ 110V
定格周波数	50 ～ 60Hz
入力周波数範囲	49 ～ 61Hz
定格電流	0.5A/100V
消費電力	動作時平均約 18W、低電力モード時 1.0W、電源スイッチオフ時 0.2W
絶縁抵抗	10MΩ 以上（DC500V にて AC ラインとシャーシ間）
絶縁耐力	AC1.0kVrms 1 分または AC1.2kVrms 1 秒（AC ラインとシャーシ間）
漏洩電流	0.25mA 以下
適合規格、規制	国際エネルギースタープログラム、高調波抑制対策ガイドライン、VCCI クラス B

総合仕様

温度	動作時：10 ～ 35 ℃
	保存時：-20 ～ 40 ℃（40 ℃の場合 1ヵ月以内）
	輸送時：-20 ～ 60 ℃（60 ℃の場合 120 時間以内、40 ℃の場合 1ヵ月以内）
湿度	動作時：20 ～ 80%（非結露）
	保存時：20 ～ 85%（非結露）
	輸送時：5 ～ 85%（非結露）
	この範囲以内で使用してください 湿度（%） 80 55 30 20 温度（℃） 10 15 27 35
プリンタ重量	約 11kg（インクカートリッジを除く）
プリンタ外形寸法	615（幅）× 314（奥行き）× 223（高さ）mm（収納時） （排紙トレイ伸長時の奥行き 737mm）

環境基本仕様

プリンタの環境基本仕様は、以下の通りです。

消費電力	連続印刷時：平均約 18W（ISO/IEC 10561 レターパターン印字） 低電力モード時：1.0W 電源オフ時：0.2W（電源プラグは接続状態） ※消費電力を 0W にするためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。 （電源プラグは、電源ボタンで電源をオフにしてから抜いてください。）
省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大 / 縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。
回収リサイクル体制	インクカートリッジのリサイクル 弊社は、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取り扱い店に設置し、使用済みインクカートリッジ回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、最寄りの回収ポストまでお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。 最寄りの回収ポスト設置店舗については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）をご覧ください。
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきましては以下をご覧ください。 本書 154 ページ「保守サービスのご案内」
補修用性能部品の最低保有期間	間製品の製造終了後 6 年
消耗品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年
適合規格	• 国際エネルギースタープログラム • 情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B

Mac OS X をお使いの方へ

Mac OS X で印刷する場合、使用できない機能があります。

プリンタドライバの主な機能	Mac OS 9	Mac OS X v10.2 以降
プリンタ共有（Mac OS 9 と Mac OS X の間では不可）	○	○
カスタム用紙サイズ	○	○ *1
ロール紙印刷	○	○
フチなし印刷	○	○
拡大・縮小（任意倍率）	○	○
印刷可能領域「センタリング」	○	×
180 度回転印刷	○	×
オートフォトファイン	○	×
双方向印刷	○	○
左右反転印刷	○	○
ガンマ値変更	○	○
「色補正なし」	○	○
フィットページ	○	×
割付印刷	○	○
ポスター印刷	○	×
両面印刷	○	×
スプールファイル保存先指定	○	×
コピー印刷ファイル保存	○	×
印刷時刻指定機能	○	○ *2
印刷データをハードディスクに保存後、プリンタへ送信	○	×
ファイル保存	○	×
プログレスメータ・インク残量表示機能	○	×
プレビュー	○	○
切り取り線印刷機能	○	○
ロール紙節約	○	○

*1 Mac OS X v10.2.3 以降
*2 Mac OS X v10.3.0 以降

用紙について

使用可能な用紙

本機で使用可能な用紙は一般の用紙とエプソン純正専用紙があります。

一般の用紙

エプソン純正専用紙以外の用紙に印刷する場合やラスターイメージプロセッサ（RIP）を使用して印刷する場合の、用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書をご覧いただくか、用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）「用紙仕様」

エプソン純正専用紙

本機でご利用いただけるエプソン純正専用紙に関する最新の情報は、インターネットを使ってエプソンのホームページでご覧ください。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

取り扱い上のご注意

用紙を取り扱う際には、以下の点に注意して、各用紙の取扱説明書の指示に従ってください。

- 専用紙は一般室温環境下（温度 15 ～ 25 ℃、湿度 40 ～ 60%）でお使いください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手に付いた水分や油が、印刷品質に影響します。
- ロール紙は、用紙の端を持って取り扱ってください。または綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- 単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、たわんでしまう場合があります。その場合は平らな状態に修正してからセットしてください。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますのでなくさないでください。

保管時のご注意

用紙を保管する際は、以下の点に注意して、各用紙の取扱説明書の指示に従ってください。

- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の単票紙は、個装袋に戻して個装箱に入れて水平な状態で保管してください。
- 使用しないロール紙は、ロール紙ホルダから取り外し、きちんと巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。長期間プリンタにセットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。
- 用紙を濡らさないでください。
- 印刷した用紙を保存する場合は、色合いを保つために、高温、多湿、直射日光を避けて、暗所に保存することをお勧めします。

エプソン純正専用紙の特長

用紙名称	サイズ	型番	特長
写真用紙＜光沢＞	L	KL20PSK（20 枚入り）	デジタルカメラの写真を手軽に印刷できる、厚口タイプの光沢紙です。お子様の写真をカレンダーにして贈れば、おじいちゃんおばあちゃんも大喜び。A4 サイズには、お買得な増量パックもご用意しております。
		KL50PSK（50 枚入り）	
		KL100PSK（100 枚入り）	
		KL200PSK（200 枚入り）	
		KL300PSK（300 枚入り）	
	2L	K2L20PSK（20 枚入り）	
		K2L50PSK（50 枚入り）	
	A4	KA4250PSKNA（250 枚入り）	
		KA4100PSK（100 枚入り）	
		KA450PSK(50 枚入り）	
		KA420PSK(20 枚入り）	
	四切	K4G20PSK（20 枚入り）	
	六切	K6G50PSK（50 枚入り）	
	A3	KA320PSK(20 枚入り）	
	A3 ノビ	KA3N20PSK（20 枚入り）	
写真用紙＜光沢＞ロールタイプ	L	K89ROLPS2	デジタルカメラで撮った写真を手軽に印刷できる厚口タイプの光沢紙ロール。
	ハガキ	K100ROLPS2	
	L/2L	K127ROLPS2	
	A4	KA4ROLPSK	
	A3 ノビ	KA3NROLPSK	
写真用紙＜絹目調＞	L	KL20MSH（20 枚入り）	写真の印刷に適しており、光沢感を抑えた落ち着いた風合いの写真用紙です。耐光性と耐水性に優れています。
		KL100MSH（100 枚入り）	
	2L	K2L20MSH（20 枚入り）	
		K2L50MSH（50 枚入り）	
	ハガキ	KH20MSH（20 枚入り）	
	A4	KA420MSH（20 枚入り）	
	A3	KA320MSH（20 枚入り）	
	A3 ノビ	KA3N20MSH（20 枚入り）	

用紙名称	サイズ	型番	特長
写真用紙＜絹目調＞ ロールタイプ	L	K89ROLMS2	写真用紙＜絹目調＞のロールタイプ。サイズも 89mm 幅（L 判サイズ）、100mm 幅（ハガキサイズ）、127mm 幅（L/2L 判サイズ）、210mm 幅（A4）、329mm 幅（A3 ノビ）の 5 種類が揃っています。 連続フォトプリントやパノラマ印刷も可能です。
	ハガキ	K100ROLMS2	
	2L	K127ROLMS2	
	A4	KA4ROLMSH	
	A3 ノビ	KA3NROLMSH	
フォトマット紙 / 顔料専用	A4	KA450MM A4(50 枚入り)	マット調の質感を活かした高品質な写真印刷やグラフィックの印刷に適しています。高画質で耐光性に優れたマット紙です。
	A3	KA320MM A3(20 枚入り)	
	A3 ノビ	KA3N20MM A3 ノビ (20 枚入り)	
フォトマット紙 / 顔料専用ロールタイプ	L	K89ROLMM	フォトマット紙 / 顔料専用のロールタイプも 2 種類用意しました。
	ハガキ	K100ROLMM	
フォトマット紙	A4	KA450PM	しっかりとした厚みのあるマットタイプの高耐光紙です。光沢のない落ち着いた質感で、写真やカレンダー、POP、ペーパークラフトなどの作成に適しています。しかも新しいフォトインクとの組み合わせでいままでにない優れた耐光性・耐水性を実現。色あせにくい高品位プリントを実現しました。
	A3	KA320PM	
	A3 ノビ	KA3N20PM	
フォトマット紙 ロールタイプ	L	K89ROLPM	デジタルカメラで撮った写真などを、フチなしフォトプリントで余白のない 89mm 幅（L 判サイズ）、100mm 幅（ハガキサイズ）、127mm 幅（L/2L 判サイズ）の連続写真印刷ができるロールタイプのフォトマット紙。新しいフォトインクとの組み合わせで高耐光性・耐水性を実現しました。
	2L	K100ROLPM	
	ハガキ	K127ROLPM	
UltraSmooth Fine Art Paper	A3 ノビ	KA3N25USFA	コットン 100%、Acid-Free（中性）で保存性に優れ、表面にテキスチャーのない芸術性の高い用紙です。フォト、ファインアートリプロダクションの出力には特にお勧めの用紙です。
両面上質普通紙 ＜再生紙＞	A4	KA4250NPD (250 枚入り)	古紙配合 100% 再生紙で、両面に印刷してもインクの裏抜けが少ない普通紙です。
	A3	KA3250NPD (250 枚入り)	
スーパーファイン紙	A4	KA4250NSF (250 枚入り)	写真データ、グラフィック、写真やグラフ入りの文書の印刷に適した専用紙です。美しく落ち着いた仕上がりに印刷できます。
		KA4100NSF (100 枚入り)	
	A3	KA3100NSF (100 枚入り)	
	A3 ノビ	KA3N100NSF (100 枚入り)	
スーパーファイン専用 ラベルシート	A4	MJA4SP5 (10 枚入り)	オリジナルのステッカーが手軽につくれる、裏面糊付きのラベルシール。好きな形に切り取れるノーカットタイプ※です。 ※：全面シールです。ミシン目はありません。

用紙名称	サイズ	型番	特長
EPSON 画材用紙 / 顔料専用	A3 ノビ	KA3N20MG（20 枚入り）	画材用紙 / 顔料専用写真とは異なった質感を持った画材用紙です。新しいアートの世界を表現することができます。
Velvet Fine Art Paper	A3 ノビ	KA3N20VFA	コットン 100%、表面に品の良いテキスチャーを施した芸術性の高い用紙です。ハイコントラストの白黒フォト、ファインアートリプロダクションの出力には特にお勧めの用紙です。
PX プルーフ用紙＜微光沢＞	A3 ノビ	KA3N100PRF（100 枚入り）	光沢感・地色・質感を印刷用の用紙に近付けた高発色のプルーフ用紙です。
PX プルーフ用紙ロール＜微光沢＞	約 329mm 幅 15.2m	KA3NROLPRF	印刷本紙に近い仕上がりとなる汎用性の高いプルーフ用紙です。薄平の RC 紙 (レジンコート ＝ 合成樹脂コート) をベースにしており、カールしにくく取り扱いに便利です。

用紙の仕様と設定

以下の表は、ロール紙と単票紙の表（エプソン純正専用紙の種類）の見方を説明しています。
用紙に対する適用は次ページの表をご覧ください。

単票紙の最大セット容量の目安

！注意

- 用紙取り扱いの注意については、用紙の取扱説明書をご確認ください。
- エプソン製専用紙をセットする場合は、必要な枚数だけを袋から取り出し、残りは袋に入れて保管してください。

写真用紙／光沢紙／マット紙

用紙	セット可能枚数
写真用紙＜光沢＞	L 判：20 枚
	2L 判：20 枚
	A4：20 枚
	A3/A3 ノビ：10 枚
	六切：20 枚
	四切：10 枚
写真用紙＜絹目調＞	L 判：20 枚
	2L 判：20 枚
	A4：20 枚
	A3/A3 ノビ：10 枚
フォトマット紙	A4：20 枚
	A3/A3 ノビ：1 枚[*1]
フォトマット紙 / 顔料専用	A4：20 枚
	A3/A3 ノビ：1 枚[*1]

用紙	セット可能枚数
画材用紙 / 顔料専用 [*2]	A3 ノビ：1 枚
Velvet Fine Art Paper [*2]	A3 ノビ：1 枚
UltraSmooth Fine Art Paper[*2]	A3 ノビ：1 枚
スーパーファイン紙	A4：100 枚 エッジガイドの▼マークまで
	A3/A3 ノビ：50 枚
郵便ハガキ	郵便ハガキ：50 枚

＊ 1：アタッチメント使用時は最大セット枚数が 10 枚となります。
＊ 2：リア手差しのみ可能です。

普通紙

用紙	セット可能枚数
両面上質普通紙＜再生紙＞（※）	A4：100 枚 エッジガイドの▼マークまで
	A3：50 枚
市販の普通紙	A4：0.1mm 厚で 120 枚 0.12mm 厚で 100 枚 エッジガイドの▼マークまで
	A3/A3 ノビ：0.1mm 厚で 50 枚 0.12mm 厚で 40 枚 エッジガイドの▼ マークから半分の位置まで

※両面印刷時のセット可能枚数は 30 枚までです。

項目の説明

次ページからの「用紙情報」は、下表を参照してご覧ください。

サイズ	用紙サイズです。ロール紙の場合は用紙幅を表します。ただし、長さは用紙種類によって異なります。
厚さ（mm）	用紙一枚の厚さです。
フチなし印刷	○：フチなし印刷の推奨用紙です。 ×：フチなし印刷不可用紙です。
ICC プロファイル名	各用紙に対応した ICC プロファイルの名称です。プリンタドライバやアプリケーションソフトでプロファイル名として表示されます。プロファイルのファイル名と表示名称は、通常同じものが使用されます。
黒インク種類	各用紙で使用可能な黒インクの種類（フォトブラック、マットブラック）を表します。 ○：使用可能な黒インク種類 △：使用できるが、より高品質な印刷には別の黒インク種類を推奨します。 －：使用できない黒インク種類
モノクロモード	ドライバの「モノクロ写真」モードへの各用紙の対応を表します。 ○：モノクロ写真モードに対応 Mk：マットブラック使用時のみ、モノクロ写真モードに対応 －：モノクロ写真モード非対応
黒	黒印刷に適した用紙を表します。 －：黒モード非対応用紙
ドライバの [用紙種類]	用紙ごとにプリンタで設定する［用紙種類］を表します。使用する用紙と、［用紙種類］の設定を合わせないと高品質な印刷結果は得られません。

6

用紙情報

用紙名称	サイズ	厚さ (mm)	フチなし印刷	ICC プロファイル		黒インク種類		モノクロ写真モード	ドライバの[用紙種類]
				PX-5500 フォトブラック	PX-5500 マットブラック	フォトブラック	マットブラック		
写真用紙＜光沢＞	L 2L A4 四切 六切 A3 A3ノビ	0.3	○	PX5500 Photo Paper(G) .icc	–	○	–	○	EPSON 写真用紙
写真用紙＜光沢＞ロールタイプ	L ハガキ L/2L A4 A3ノビ	0.3	○	PX5500 Photo Paper(G) .icc	–	○	–	○	EPSON 写真用紙
写真用紙＜絹目調＞	L 2L ハガキ A4 A3 A3ノビ	0.3	○	PX5500 Photo Paper (SG).icc	–	○	–	○	EPSON 写真用紙＜絹目調＞
写真用紙＜絹目調＞ロールタイプ	L ハガキ 2L A4 A3ノビ	0.3	○	PX5500 Photo Paper (SG).icc	–	○	–	○	EPSON 写真用紙＜絹目調＞
フォトマット紙 / 顔料専用	A4 A3 A3ノビ	0.2	○	PX5500 Matte PaperPigment_PK.icc	PX5500 Matte PaperPigment.icc	△	○	MK	EPSON フォトマット紙 / 顔料
フォトマット紙 / 顔料専用ロールタイプ	L ハガキ	0.2	○	PX5500 Matte PaperPigment_PK.icc	PX5500 Matte PaperPigment.icc	△	○	MK	EPSON フォトマット紙 / 顔料

用紙名称	サイズ	厚さ (mm)	フチなし印刷	ICC プロファイル PX-5500 フォトブラック	PX-5500 マットブラック	黒インク種類 フォトブラック	マットブラック	モノクロ写真モード	ドライバの[用紙種類]
フォトマット紙	A4 A3 A3ノビ	0.2	○	PX5500 Matte PaperPigment_PK.icc	PX5500 Matte PaperPigment.icc	△	○	MK	EPSON フォトマット紙 / 顔料
フォトマット紙ロールタイプ	L 2L ハガキ	0.2	○	PX5500 Matte PaperPigment_PK.icc	PX5500 Matte PaperPigment.icc	△	○	MK	EPSON フォトマット紙 / 顔料
UltraSmooth Fine Art Paper	A3ノビ		○	–	PX5500 USmooth FineArt.icc	–	○	○	UltraSmooth Fine Art Paper
両面上質普通紙＜再生紙＞	A4 A3	0.1	○	–		○	○	–	普通紙
スーパーファイン紙	A4 A3 A3ノビ	0.1	○	PX5500 Super Fine Paper_PK.icc	PX5500 Super Fine Paper.icc	△	○	–	EPSON スーパーファイン紙
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	0.1	×	PX5500 Super Fine Paper_PK.icc	PX5500 Super Fine Paper.icc	△	○	–	EPSON スーパーファイン紙
EPSON 画材用紙 / 顔料専用	A3ノビ	0.3	○	–	PX5500 WCPaper Pigment.icc	–	○	○	EPSON 画材用紙 / 顔料
Velvet Fine Art Paper	A3ノビ		○	–	PX5500 Velvet Fine Art.icc	–	○	○	Velvet Fine Art Paper
PX プルーフ用紙＜微光沢＞	A3ノビ	0.2	○	PX5500 PX Proof(SM).icc	–	○	–	–	PX プルーフ用紙＜微光沢＞
PX プルーフ用紙ロール＜微光沢＞	約329mm × 幅 15.2m	0.2	○	PX5500 PX Proof(SM).icc	–	○	–	–	PX プルーフ用紙＜微光沢＞

システム条件

本機を使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件は次の通りです。システム条件についてはお使いのコンピュータの取扱説明書をご覧ください。

使用可能なコンピュータ

Windows 98

オペレーティングシステム	Windows 98 Second Edition 日本語版
CPU	Pentium（R）以上
主記憶メモリ	32MB 以上
ハードディスク空き容量	100MB 以上
インターフェイス	USB
ディスプレイ	VGA（640 × 480）以上の解像度

Windows Me

オペレーティングシステム	Windows Me 日本語版
CPU	Pentium（R）150MHz 以上
主記憶メモリ	32MB 以上
ハードディスク空き容量	100MB 以上
インターフェイス	USB
ディスプレイ	VGA（640 × 480）以上の解像度

Windows 2000

オペレーティングシステム	Windows 2000 日本語版
CPU	Pentium（R）133MHz 以上
主記憶メモリ	64MB 以上
ハードディスク空き容量	100MB 以上 （推奨 3GB 以上）
インターフェイス	USB
ディスプレイ	VGA（640 × 480）以上の解像度



Windows 2000 でインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンする必要があります。

Windows XP

オペレーティングシステム	Windows XP 日本語版
CPU	Pentium（R）300MHz 以上
主記憶メモリ	128MB 以上
ハードディスク空き容量	100MB 以上 （推奨 3GB 以上）
インターフェイス	USB
ディスプレイ	SVGA（800 × 600）以上の解像度



Windows XP でインストールする場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンする必要があります。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。なお、Windows XP をインストールしたときのユーザーは、「コンピュータの管理者」アカウントになっています。

Mac OS 9

システムソフトウェア	Mac OS 9.1 以降
CPU	PowerPC
メモリ空き容量	128MB 以上
ハードディスク空き容量	60MB 以上
インターフェイス	USB
ディスプレイ	XGA（1024 × 768 ドット）以上

Mac OS X v10.2 以降

システムソフトウェア	Mac OS X v10.2 以降
CPU	PowerPC G3 233MHz 以上
メモリ空き容量	192MB 以上
ハードディスク空き容量	100MB 以上
インターフェイス	USB
ディスプレイ	XGA（1024 × 768 ドット）以上



Mac OS X でインストールする場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンする必要があります。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。

コンピュータとの接続条件

本機とコンピュータを接続する条件はお使いになるケーブルによって異なります。
システム条件は次の通りです。

USB ケーブル

Windows	次の 2 つの条件を満たしている必要があります。 • Windows 98/Me/2000/XP がプレインストール（購入時すでにインストールされている状態）されているコンピュータ、または Windows 98/Me/2000 がプレインストールされていて、Windows 98/Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ。 • USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ（コンピュータメーカーにお問い合わせください）。
Mac OS	アップル社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステム。

USB インターフェイスで接続する場合は次のケーブル（オプション）が必要です。
EPSON USB ケーブル （型番：USBCB2）

参考
- USB2.0 をご使用になると、高速データ転送が可能になります。
- USB2.0 としてご使用いただくためにはコンピュータが USB2.0 に対応している必要があります。
- USB2.0 インターフェイスは USB1.1 上位互換ですので USB1.1 としてご使用になれます。
- USB2.0 対応 OS は Windows 2000/XP です。Mac OS、Windows 98/Me をお使いの方は USB1.1 としてご使用ください。

IEEE1394 ケーブル

Windows	Windows 98/Me/2000/XP がプレインストール（購入時すでにインストールされている状態）されているコンピュータで IEEE1394 ポートを標準搭載しているコンピュータ。 ただし、標準搭載されている IEEE1394 ポートのホストコントローラが、Windows でサポートされている OHCI 規格※に対応している必要があります。 標準の IEEE1394 ポートでご使用になれない場合は、弊社動作確認済みの IEEE1394 増設カードが必要になります。動作確認済みの IEEE1394 増設カードについてはエプソンのホームページをご覧いただくか、エプソンインフォメーションセンターまでお問い合わせください（お問い合わせ先は本書巻末を参照してください）。 Windows 98 は IEEE1394 接続ができません。
Mac OS	IEEE1394（Fire Wire）インターフェイスを標準搭載したコンピュータ。

※ ご使用になるコンピュータの IEEE1394 ポートのホストコントローラが OHCI 規格に対応しているかはコンピュータメーカーにお問い合わせください。

インクカートリッジについて

インクカートリッジの種類

本機で使用できるインクカートリッジの当社純正品は次の通りです。

インク色	型番
フォトブラック	ICBK33
マットブラック	ICMB33
グレー	ICGY37
ライトグレー	ICLGY37
シアン	ICC37
ライトシアン	ICLC37
マゼンタ	ICM37
ライトマゼンタ	ICLM37
イエロー	ICY37

本製品に添付のプリンタドライバは純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。

取り扱い上の注意

- インクカートリッジは、プリンタに装着後は良好な印刷品質を得るために**6ヵ月以内**に使い切ってください。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、**3時間以上室温に放置**してから使用してください。
- インクカートリッジは、個装箱に印刷されている有効期限までに使用することをお勧めします。期限を過ぎたものをご使用になると印刷品質に影響を与える場合があります。
- インクカートリッジを分解しないでください。
- 一度取り付けたインクカートリッジは強く振らないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクが手などに付いてしまった場合は、すぐに石けんや水で洗い流してください。時間がたつと落ちにくくなります。
- インクが目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。
- インクカートリッジの緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔には触らないでください。インク供給部からインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジはIC チップでインク残量などカートリッジ固有の情報を管理しているため、途中で抜いても再使用可能です。
- インクカートリッジへのインクの補充はしないでください。
- インクカートリッジはIC チップにインク残量を記憶しています。このため、インクを補充してもIC チップ内の残量値が書き換わることはなく、使用できるインク量は変わりません。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給部にほこりが付かないように注意して、プリンタと同じ環境下で保管してください。袋などに入れていただく必要はありません。インク供給孔内部には弁があるため、ふたや栓をしていただく必要はありませんが、供給孔部で周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクは印刷時だけでなくプリントヘッドのクリーニング操作時などでも消費されます。

保管時のご注意

- インクカートリッジは、冷暗所で保管してください。
- インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートをご案内いたします。

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです（東京・大阪）。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地	本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには“より楽しく”、ビジネスユーザーには“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。詳細は本書巻末の一覧にてご確認ください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず以下のページをお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

☞「ユーザーズガイド」（CD-ROM 収録）「困ったときは」

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後６年間です。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター（本書巻末の一覧表をご覧ください）。

受付日時：月曜日〜金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）

受付時間：9：00 〜 17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスを用意しております。

使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 修理のつど発生する修理代・部品代＊が無償になる為予算化ができて便利です。 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 ＊消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 • 修理のつど発生する修理代・部品代＊が無償になるため予算化ができて便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 • ＊消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	有償 （出張料のみ）	出張料+技術料＋部品代 修理完了後そのつどお支払いください
持込／送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料+技術料＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払ください
ドア to ドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドアtoドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金+修理代）

索引

商標その他ご注意

商標およびご注意

Apple の名称、Macintosh、ColorSync は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、Illustrator、Photoshop、Photoshop Elements、PostScript、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）

刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条　など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、官製はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。

電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。

② 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

③ 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。

④ 運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

⑤ 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

⑥ エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

トラブルチェック用印刷サンプル

印刷結果がおかしい場合、以下の印刷サンプルを参照して現在の状態にあてはまるものがあれば、参照先の説明をご覧ください。



正常な印刷結果



紙送り方向→

プリントヘッドのクリーニングが必要と思われます。

本書 110 ページ「ヘッドクリーニング」



プリントヘッドのギャップ調整が必要と思われます。

本書 113 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、(042) 511-2949におかけくださいますようお願いいたします。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話 ナビダイヤル 0570－090－090 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8066 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、下記番号におかけくださいますようお願いいたします。
インフォメーションセンター：042-585-8582
購入ガイドインフォメーション：042-585-8444

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011)221－7911 東京(042)585－8500 名古屋(052)202－9532 大阪(06)6397－4359 福岡(092)452－3305

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！ http://myepson.jp/ ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス http://epson-supply.jp またはフリーコール 0120－251528）でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2005. 7（B）

